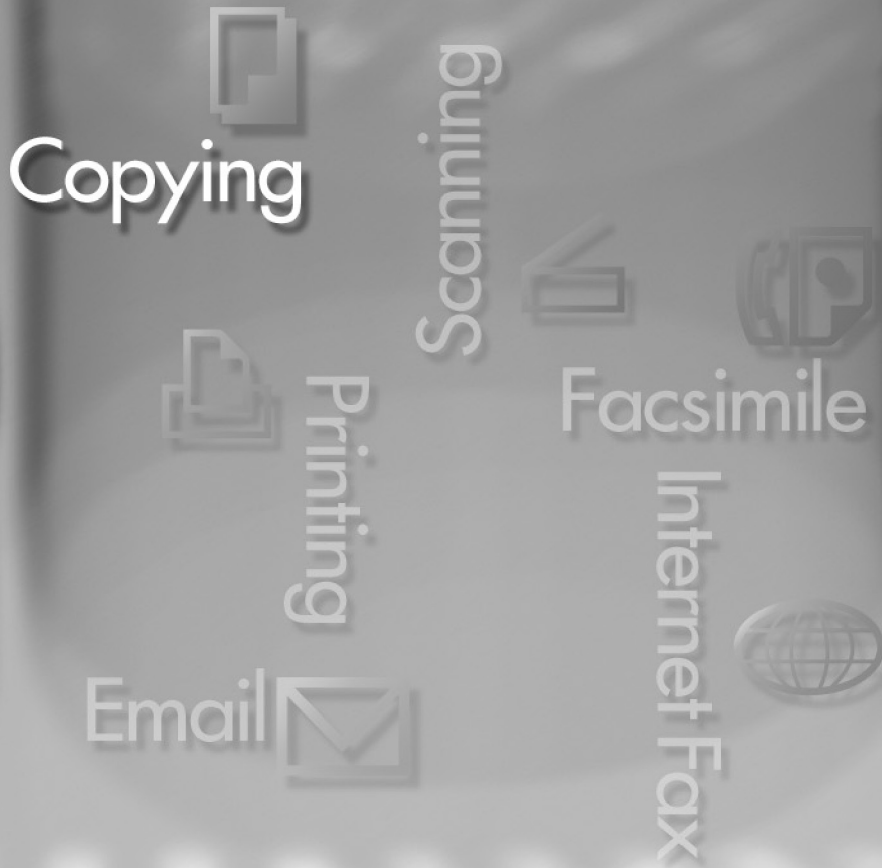


# Panasonic®

## 取扱説明書 (コピー&ファンクション設定編) デジタル複合機

品番 DP-8060 / 8045 / 8035



このたびは、パナソニックデジタル複合機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

**WORKIO™**

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  - 特に「安全上のご注意」(「基本編」)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

●イラストはオプションを装着した例です。

上手に使って上手に節電

# 本書の使い方

## 説明書の体系

本機には、2冊の取扱説明書と2枚のCD-ROMが添付されています。

説明書・CD-ROM	内容
取扱説明書 (基本編) 	コピー/ネットワークスキャナー/ファクス/インターネットファクス/Eメールの、基本的な操作、トラブルの対処方法、消耗品の交換などを記載しています。 本機をお使いになるときは、まずこの説明書をお読みください。 ●ファクス/インターネットファクス/Eメールは、オプションです。
取扱説明書 (セットアップ編) 	本書は、本機の管理者やネットワーク管理者用として、ネットワークの設定、プリンタードライバや各種アプリケーションソフトウェアのインストールと設定方法等について記載しています。 セットアップを行うときは、必ず先にお読みください。 ●セットアップ時のファンクション設定について、詳しくは「取扱説明書 CD-ROM」内の『コピー & ファンクション設定編』、『G3 通信/インターネットFAX/Eメール編』をお読みください。
取扱説明書 CD-ROM (電子マニュアル) 	詳しい操作の内容を知りたいときにお使いください。 コピー & ファンクション 設定編 コピーの詳しい内容と操作を記載しています。 G3 通信/インターネット FAX/Eメール編 ファクス (オプション) /インターネットFAX (オプション) /Eメール (オプション) の、詳しい内容と操作を記載しています。 ●このCD-ROMの使いかたについては、『基本編』(p.3)を参照してください。
Document Management System CD-ROM 	このCD-ROMには、プリンタードライバ、スキャナー機能用のアプリケーションソフトウェア、アプリケーションソフトウェアの説明書が入っています。 プリント機能やネットワークスキャナー機能を使うときにお使いください。 ●このCD-ROMの使いかたについては、『基本編』(p.3)を参照してください。

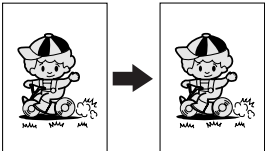
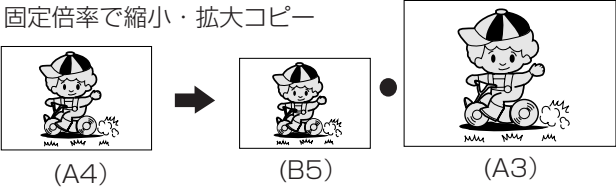
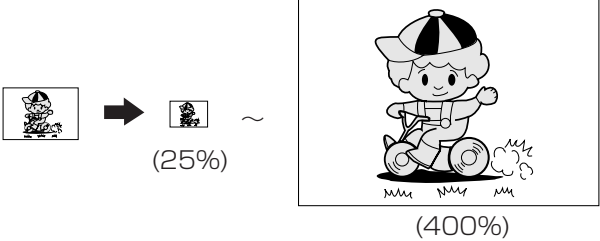
## 本書の表記について

- 本機のタッチパネルディスプレイ上のカタカナ文字は、半角と全角が一部混在していますが、本書では、すべて全角に統一して表記しています。

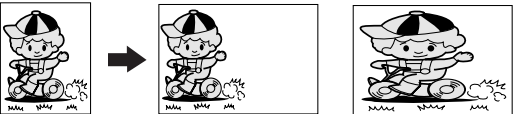
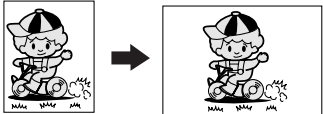
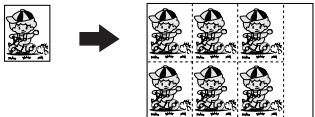
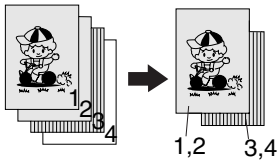
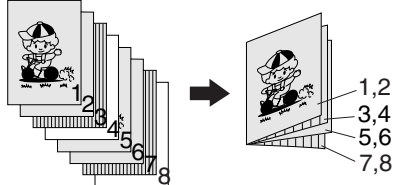
# こんなことができます

## ■ デジタルコピー機としての使用例 (下記機能は一例です。詳細は、もくじをご覧ください。)

**〈よく使用される機能例〉**

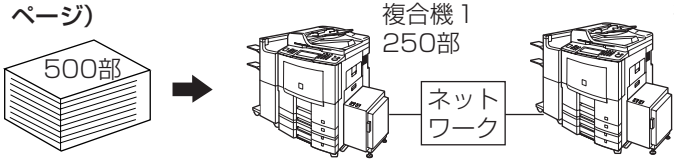
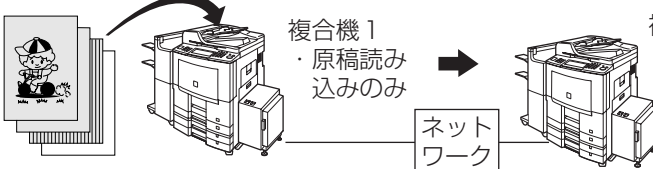
- **等倍コピー** (11ページ)  
原稿と同じサイズでコピー  

- **縮小・拡大コピー** (11ページ)  
固定倍率で縮小・拡大コピー  

- **ズームコピー** (11ページ)  
可変倍率で縮小・拡大コピー (25~400%)  
・倍率はタテ、ヨコ個別にも設定できます。  


**〈便利な機能例〉**

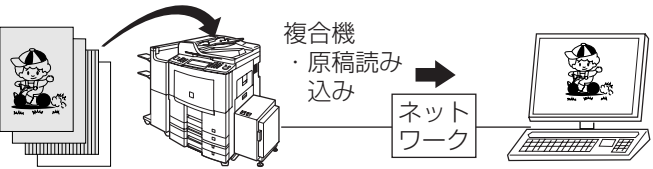
- **オートズームコピー** (11ページ)  
コピー用紙サイズに合わせて縮小・拡大コピー  
  
(ヨコサイズ合わせ) (タテサイズ合わせ)
- **センタリング** (11ページ)  
コピー用紙の中央に等倍コピー  

- **イメージリピート** (11ページ)  
コピー用紙にイメージを並べてコピー (ミシン目、有り無し設定可)  

- **両面コピー** (11ページ)  
複数枚の原稿を (両面) でコピー  

- **ブックレットコピー** (11ページ)  
複数枚の原稿をブック形式 (両面) でコピーし中とし製本  


## ■ ネットワークデジタル複合機としての使用例

**〈コピー機能〉 (11ページ)**

- **タンデムコピー**  
大量コピーを2台の複合機で分けてコピー  

- **リモートコピー**  
コピー出力を他の複合機で代行  


**〈ネットワークスキャナー機能〉**

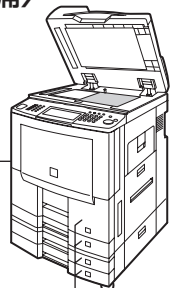
- ネットワーク上の任意のパソコンでイメージの読み込み・加工が可能  


・添付CD-ROM内のPDMSインストールで可能となります。  
(PDMS: Panasonic Document Management System)

# 操作早見表

## コピー基本操作

### 〈準備〉



用紙をセット

### 電源を入れる

- ・スタンバイスイッチ(本機左側面)、電源スイッチ(本機背面 ■ 5 ページ)

### ■ 使いかた



1 (2) 3 4 5

### 原稿をセット

コピーキーを押す\*

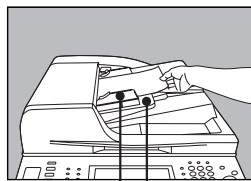
コピーサイズ(縮小・拡大のみ)

コピー部数(最大:999)

スタートキーを押す

\* プリンター、スキャナー機能等が選択されているときのみ。

### 〈自動原稿送り装置(iADF)\*\*〉



ADF 原稿台

### 原稿ガイド

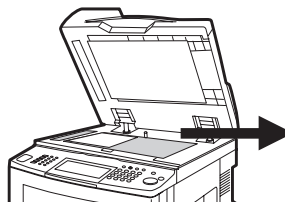
原稿幅に正しく合わせます。

### \*\* iADF

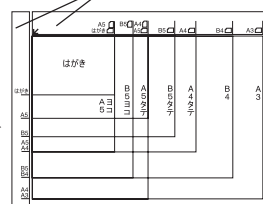
自動原稿送り装置は、片面/両面原稿共用です。

- ・ 原稿に原稿ガイドを正しく合わせ、セットする。コピー面を上向き  
70枚まで  
(A5/B5/A4/B4/A3)

### 〈原稿台ガラス〉



### 原稿ガイド



- ・ 原稿ガイドに正しく合わせ、セットする。コピー面を下向き
- ・ 原稿を原稿台ガラスの左上コーナーに合わせてセットする。

### 〈原稿の方向〉

- ☞ : ヨコ送り方向
- ☞ : タテ送り方向 (R方向)

## ■ メモリー容量について

原稿を読み取っている途中でメモリーがいっぱいになると、「メモリー容量不足で実行できません」とメッセージが表示されます。画面の表示にしたがって操作してください。

メモリー容量の増設をご希望のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

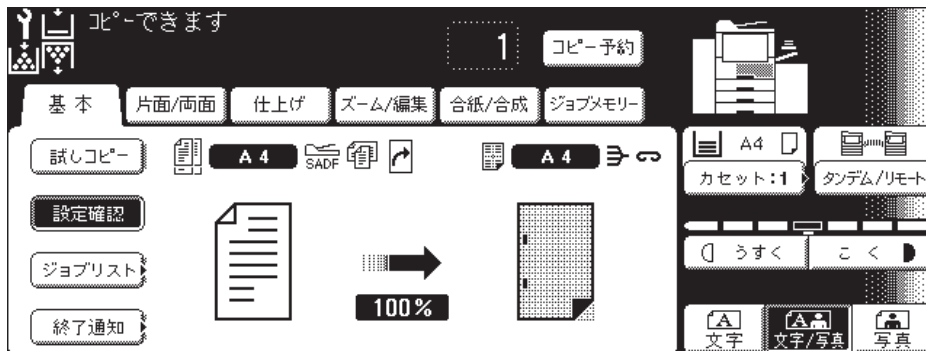
### お知らせ

#### ● 連続コピーを行ったとき (DP-8060/8045)

大量の連続コピーを行うときに、機内の定着温度低下によりコピー画質が薄く(ぼやける)なることを防止するため、コピー速度を多少遅くし、確実に用紙へ定着させます。定着部の温度が規定温度まで上昇しますと、自動的にコピー速度は通常速度に戻ります。

# タッチパネルディスプレイ

## 機能の種類とメニュー



●本図は、コピー機能概要を説明するためのはめ込み図です。

モード選択ボタンの名前	機 能	参照ページ
基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源投入時の初期画面です。</li> <li>●原稿種類、コピー濃度、給紙カセットの選択をするとき。</li> <li>●試しコピー、タンデム/リモートコピーを選択するとき。</li> <li>●コピー、プリントジョブの状況を確認したいとき。</li> </ul>	9-19
片面/両面	<ul style="list-style-type: none"> <li>●両面コピー、ページ連写コピー、Nイン1コピー、原稿混載機能、SADF機能を選択するとき。</li> </ul>	20-29
仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電子ソート、オプションのフィニッシャーの仕上げ機能を選択するとき。</li> </ul>	30, 74-79
ズーム/編集	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ズームコピー、各種編集機能を選択するとき。</li> </ul>	31-38
合紙/合成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合紙コピー、合成コピー、ファイル編集機能を選択するとき。</li> </ul>	39-46
ジョブメモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジョブメモリー機能を選択するとき。</li> </ul>	47

## タッチパネルのコントラスト調整のしかた

クリアーキーを押しながら、原稿サイズのA3キーまたは、コピーサイズのA3キーを押して好みの明るさに調整できます。押しごとに明るさが変化します。

暗くする場合：クリアーキーを押しながら、原稿サイズのA3キーを押す。

明るくする場合：クリアーキーを押しながら、コピーサイズのA3キーを押す。

### お願い

#### ●オプションのハードディスク (DA-HD60)装着時：

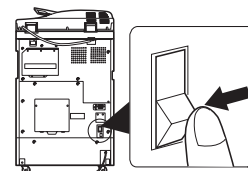
電源スイッチを切るときは、本機左側面のスタンバイスイッチを切った後、10秒以上待ってから電源スイッチを切ってください。

### お知らせ

●左側面のスタンバイスイッチを切っても本機のファンモーターが作動する場合があります。これは本機内部の冷却のためであり、故障ではありません。

●節電のため、長い期間、本機を使用しないときは、背面にある電源スイッチを切っておくことをお勧めします。

●左側面のスタンバイスイッチが「切」の状態でも電源スイッチを入れると、タッチパネルディスプレイや本機のファンモーターが一瞬点灯・動作することがあります。これは故障ではありません。





# もくじ

## コピーをとる前に

本書の使い方 .....	2
こんなことができます .....	3
操作早見表 .....	4
各部の名前と働き (コントロールパネル) .....	8

## コピーのとりかた

<b>基本モード</b>	
■ 縮小・拡大コピー (固定倍率で縮小・拡大コピーしたいとき) .....	9
■ 試しコピー (複数部コピー前に、1部のみ試しのコピーをしたいとき) .....	10
■ タンDEM/リモートコピー (他の複合機と部数を分けてコピーまたは、他の複合機でコピー出力したいとき、タンDEM/リモートコピー用複合機を登録/変更/削除したいとき) .....	11
■ ジョブリスト (コピー/プリントの進行状況を確認したいとき) .....	18
■ 終了通知 (コピー完了をネットワーク上のパソコンに通知表示させたいとき) .....	19
<b>片面/両面モード</b>	
■ 片面/両面モード選択タブ .....	20
■ 片面→両面/両面→片面/両面→両面コピー (両面コピー/両面原稿を片面または両面でコピーしたいとき) .....	21
■ ブック→両面コピー (ブック原稿を両面コピーしたいとき) .....	22
■ ページ連写コピー (ブック原稿をページ毎にコピーしたいとき) .....	23
■ Nイン1コピー (複数枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき) .....	24
■ ブックレットコピー (複数枚原稿をブック形式で両面コピーしたいとき) .....	26
■ 原稿混載 (サイズの異なる原稿 (2種) をi-ADFに一度にセットしコピーしたいとき) .....	27
■ SADFモード (重ねて給紙しにくい薄い原稿をi-ADFから連続してコピーしたいとき) .....	28
<b>仕上げモード</b>	
■ 仕上げモードボタン (複数部のコピーを自動丁合いさせたいとき) .....	30
<b>ズーム/編集モード</b>	
■ ズーム/編集モードボタン .....	31
■ ズームコピー (任意の倍率で縮小・拡大コピーしたいとき) .....	32
■ オートズームコピー (用紙サイズに合わせて自動変倍でコピーしたいとき) .....	33
■ エッジ/ブック/とじ代 (コピーの周囲/中央/端に余白を付けたいとき) .....	34
■ スタンプ印字 (ページ付け) (コピーにページ番号を印字したいとき) .....	35
■ スタンプ印字 (日付印字) (コピーに日付を印字したいとき) .....	36
■ スタンプ印字 (管理ナンバー印字) (コピーに管理番号を印字したいとき) .....	37
■ センタリング/イメージリピート/ネガ/ポジコピー (用紙の中央にコピー/一つのイメージを並べて1枚の用紙にコピー/ネガ・ポジ反転でコピーしたいとき) .....	38
<b>合紙/合成モード</b>	
■ 合紙/合成モード選択タブ .....	39
■ 表紙 (コピーに表紙 (裏表紙) を付けたいとき) .....	40
■ 合紙 (コピーの間に色紙などの合紙を挿入したいとき) .....	41
■ OHP合紙 (コピーされたOHPフィルムの間合紙を挿入したいとき) .....	42
■ プレゼンテーション (OHPフィルムと別に普通紙に同時コピーしたいとき) .....	43
■ 合成 (1枚目の原稿を2枚目以降の原稿に重ねてコピーしたいとき) .....	44
■ ファイル編集 (フォーム合成でコピーするためのイメージを登録/タイトル編集/消去したいとき) .....	45
■ フォーム合成 (登録されたイメージを重ねてコピーしたいとき) .....	46

## コピーのとりかた

ジョブメモリーモード (設定したコピーモードを本体に記憶させたいとき) .....	47
さらに便利な機能	
■ コンカレントコピー (コピー中に次のコピー原稿を読み込ませたいとき) .....	48
■ 節電 (本機の節電機能を設定したいとき) .....	49
■ 割り込み (コピー中に割り込んで他のコピーをしたいとき) .....	49
■ ダブルスカイショットモード .....	50
■ スカイショットモード (i-ADF を開けたままコピーしたいとき) .....	51
■ 伝票モード (i-ADF を開けたままコピーしたいとき) .....	52
コピー動作組み合わせ (コピー機能を組み合わせて使用するとき) .....	53

## ファンクション設定モード

■ 概要／基本設定手順 .....	54
■ 共通機能 (共通機能の初期設定値を変更したいとき) .....	55
■ コピー機能 (コピー機能の初期設定値を変更したいとき) .....	56
■ プリンター機能 (プリンター機能の初期設定値を変更したいとき) .....	58
■ スキャナー機能 (スキャナー機能の初期設定値を変更したいとき) .....	60
■ 共通機能 (キーオペレーター専用) .....	61
■ コピー機能 (キーオペレーター専用) .....	66
■ プリンター機能 (キーオペレーター専用) .....	68
■ ファンクション設定のしかた (例 1～3) .....	69

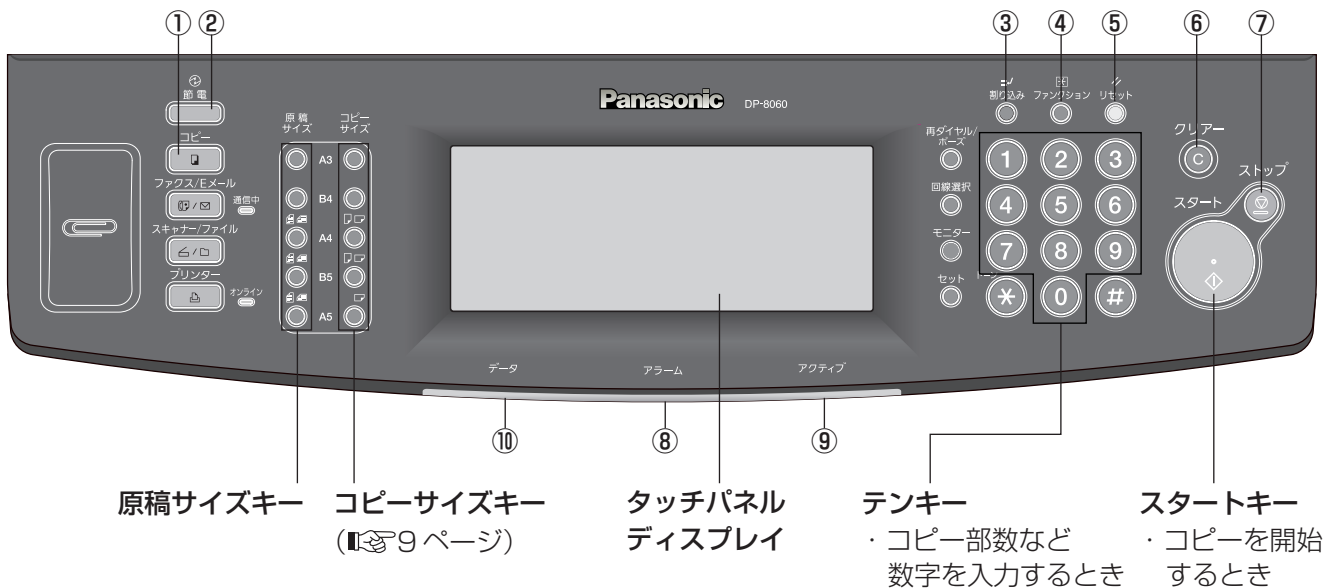
## 便利なオプション

コピー機能を拡張したいとき	
■ 2 ビンフィニッシャー (DA-FS600) / 2 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS605) .....	74
■ 2 ビンフィニッシャー (DA-FS330) .....	76
■ 1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A) .....	78

付録 .....	80
索引 .....	92

# 各部の名前と働き

## コントロールパネル



原稿サイズキー

コピーサイズキー  
( 9 ページ)

タッチパネル  
ディスプレイ

テンキー  
・コピー部数など  
数字を入力するとき

スタートキー  
・コピーを開始  
するとき

No.	内 容
①	<b>コピーキー</b> ●コピー機能を選択するとき。他の機能が選択されているときのみ押します。
②	<b>節電キー</b> ●本機を未使用時に、消費電力を節約したいとき。 節電モード（スリープ/シャットダウン）から復帰させたいとき。*
③	<b>割り込みキー</b> ●コピーの途中で、他のコピーを割り込みたいとき。
④	<b>ファンクションキー</b> ●紙サイズや各機能の初期設定値（デフォルト値）をファンクション設定モードで確認・変更したいとき。
⑤	<b>リセットキー</b> ●設定したコピー/スキャナーモードを解除したいとき。
⑥	<b>クリアーキー</b> ●コピー部数などの数字入力を訂正・クリアーしたいとき。
⑦	<b>ストップキー</b> ●コピー動作を途中で止めたいとき。
⑧	<b>アラームランプ（赤）</b> ●本機が異常なときに点灯または点滅します。**
⑨	<b>アクティブランプ（緑）</b> ●本機が動作中のときに点滅します。
⑩	<b>データランプ（緑）</b> ●プリントデータをパソコンより受けたときに点滅し、プリント中に点灯します。

### お知らせ

- \* ジョブリストにいずれかのジョブがある時は、節電キーの操作が無効となります。  
( 18 ページ)
- \*\* 本機が異常なとき、その状態によって⑧のアラームランプが点灯または点滅します。  
ランプ点灯：トナーなし、紙づまりなどで動作停止のとき  
ランプ点滅：本機が警告状態になったとき（動作は停止しません）  
・トナーの残量が少なくなったとき  
・一部の用紙カセットの紙が無いとき
- 本コントロールパネルの説明は、コピー機能に沿った内容となっております。  
ファクス/Eメール、プリンター使用時のキー名称とはたらきについては、  
それぞれの取扱説明書をご参照ください。



# 基本モード

## 縮小・拡大コピー

### ■ 固定倍率で縮小・拡大コピーしたいとき

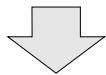


1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70枚まで)

2

コピーサイズを選ぶ

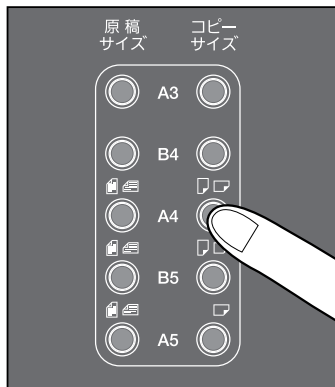


3

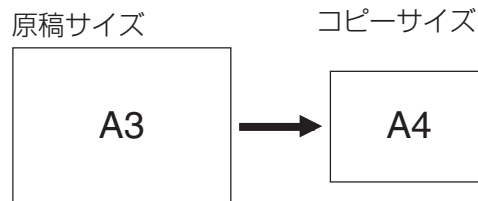
コピー部数

4

スタート



例：縮小コピー

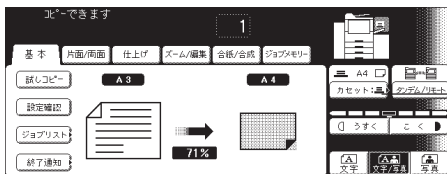


コピー倍率は自動的に選択されます。

コピー倍率表示 (%)

原稿 サイズ	コピーサイズ				
	A3	B4	A4	B5	A5R
A3	100	87	71	61	50
B4	115	100	82	71	58
A4R	141	122	100	87	71
B5R	163	141	115	100	82
A5R	200	173	141	122	100

(Rはタテ(□)送り方向)



● 用紙サイズを変えるときは、給紙カセット選択ボタンを押します。

お願い

● コピーサイズと同じ用紙サイズが給紙カセットに無いときは、手差しトレイにコピーサイズの用紙をセットしてください。

お知らせ

● 縮小・拡大コピーを解除するときは、リセットキーを押します。

## 基本モード

# 試しコピー

■ 複数部コピー前に、1部のみ試しのコピーをしたいとき



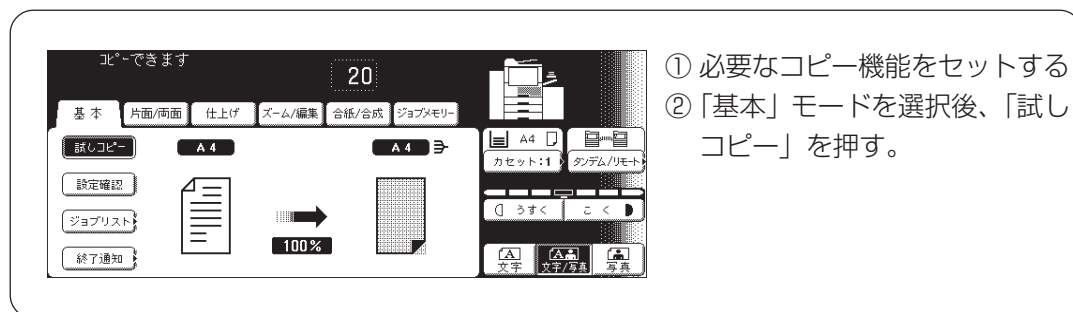
**1**  
原稿をセット  
・原稿台ガラス  
または i-ADF  
(70枚まで)

**(2)**  
コピーサイズ  
(縮小・拡大時)

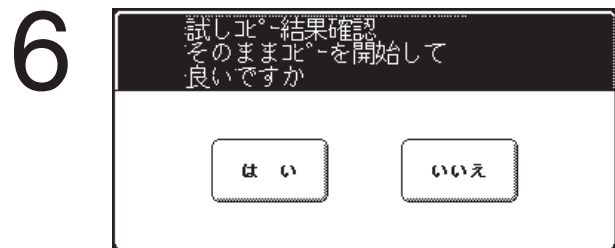
**4**  
必要なコピー機能を  
セットして、試しコ  
ピーを選ぶ

**3**  
コピー部数

**5**  
スタート



- ① 必要なコピー機能をセットする
- ② 「基本」モードを選択後、「試しコピー」を押す。



- 試しコピーがOKの場合、「はい」を選択すると残りの部数がコピーされる。
- 試しコピーがダメな場合、「いいえ」を選択する。基本画面に戻るので、設定を変更し、再度コピーする。

### お知らせ

- 試しコピーを解除するときは、もう一度「試しコピー」ボタンを押します。

## タンデム／リモートコピー

### ■ 他の複合機と部数を分けてコピーまたは、他の複合機でコピー出力したいとき

タンデム／リモートコピー使用時は、タンデム自機情報とタンデムコピー相手先の登録(12-14ページ)とオプションのハードディスクユニット (DA-HD60)が必要です。

(ネットワークの設定は、ネットワーク責任者にお問い合わせください)

- タンデムコピー： コピー部数の半分を本機、残りの半分を同じネットワーク内に接続されている他の弊社デジタル複合機 (DP-8060/8045/8035、DP-6030/4530/3530、DP-6010/4510/3510) で印刷することができます。
- リモートコピー： コピー部数のすべてを同じネットワーク内に接続されている他の弊社デジタル複合機 (DP-8060/8045/8035、DP-6030/4530/3530、DP-6010/4510/3510) で印刷することができます。



1

原稿をセット  
・原稿台ガラス (縮小・拡大時)  
または i-ADF  
(70 枚まで)

(2)

コピーサイズ

4

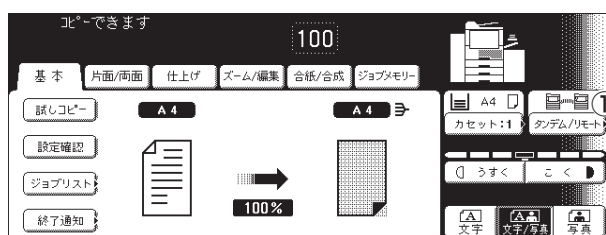
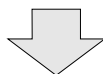
タンデム・リモート  
コピーを設定する

3

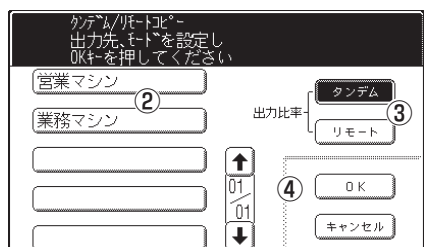
コピー部数

5

スタート



① 基本モードのタンデム／リモートボタンを押す



② ネットワーク内に接続されている他のデジタル複合機を選ぶ  
他のデジタル複合機が表示されないときは、12 ページの手順にしたがって他の弊社デジタル複合機を登録する。

③ 「タンデム」または「リモート」ボタンを選択する

④ 「OK」を押す

### お知らせ

- タンデム／リモートコピーとして選択することができる弊社デジタル複合機は、DP-8060/8045/8035、DP-6030/4530/3530、DP-6010/4510/3510のいずれかです。また、対象のデジタル複合機にタンデム／リモートコピー機能を事前に設定しておく必要があります。
- タンデム／リモートコピーを解除するときは、リセットキーを押します。
- IC カードをご利用の場合は、タンデム／リモートコピー機能はご利用できません。

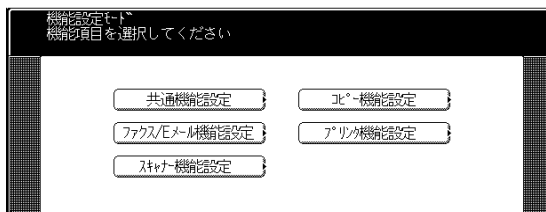
## 基本モード

# タンデム／リモートコピー設定（登録）

### ■ タンデム自機情報を登録する

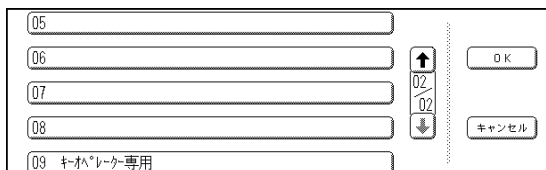
本設定には、キーオペレーター専用のパスワード入力が必要です。

1



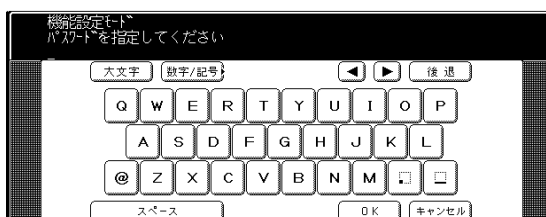
- ① ファンクションキーを押す。
- ② 「共通機能設定」を選択する。

2



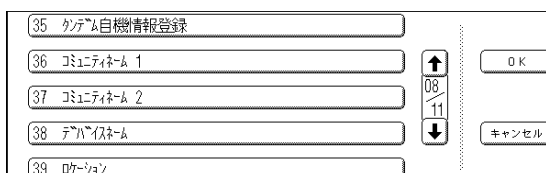
ページをめくり、「09 キーオペレーター専用」を選択する。

3



画面のキーボードを使用してパスワード（8桁）を入力し、「OK」を押す。

4



「35 タンデム自機情報登録」を選択する。

5



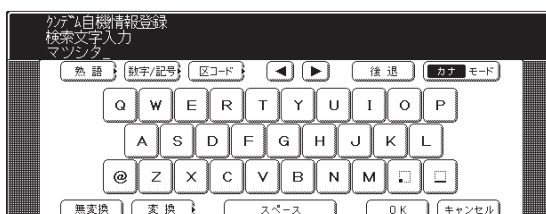
自機名称（複合機名）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。  
（最大20文字）  
例：松下

6



ボタン名称を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。  
ボタン名称は手順5で入力した自機名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。  
（最大10文字）

7

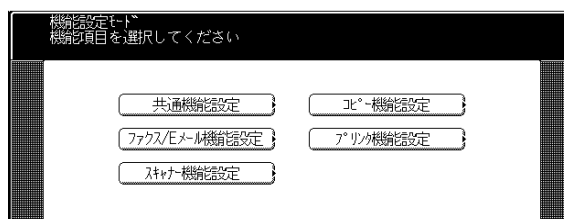


検索文字を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。  
（カタカナで最大10文字）

## ■ タンデム相手先を登録する

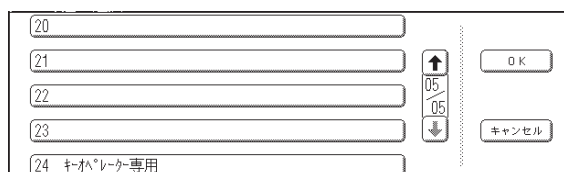
ネットワーク内の同一IP アドレスグループ（サブネットマスク）外に設置されている他の弊社複合機（DP-8060/8045/8035、DP-6030/4530/3530、DP-6010/4510/3510）でコピーしたいときは、11 ページのタンデム/リモートコピー機能を使用する前に他の弊社複合機の登録が必要です。（ネットワークのIPアドレスグループについては、ネットワーク管理者へお問い合わせください。）本設定には、キーオペレーター専用のパスワード入力が必要です。

1



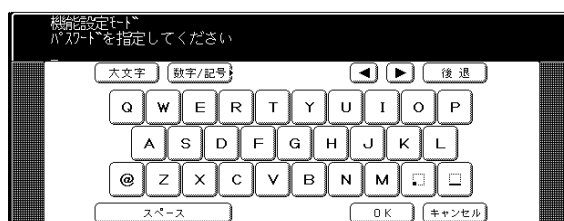
- ① ファンクションキーを押す。
- ② 「コピー機能設定」を選択する。

2



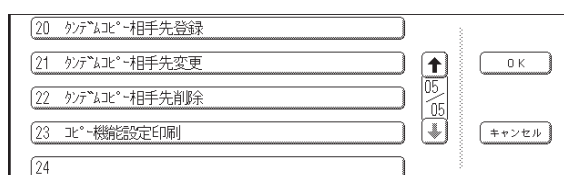
ページをめくり、「24 キーオペレーター専用」を選択する。

3



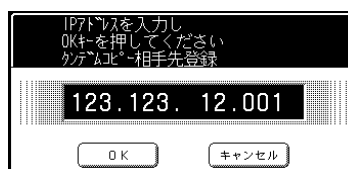
画面のキーボードを使用してパスワード（8桁）を入力し、「OK」を押す。

4



「20 タンデムコピー相手先登録」を選択する。

5



テンキーで出力する複合機のIPアドレスを入力し、「OK」を押す。

例：123.123.012.001

**お願い：** IPアドレスの一部が例のように1桁または、2桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて3桁にして入力してください。

次のページへ続く

## 基本モード

### タンデム／リモートコピー設定（登録）

6



宛先名（複合機名）を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

（最大20文字）

例：営業マシン

7



ボタン名称を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。

ボタン名称は手順6で入力した宛先名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。

（最大10文字）

8



検索文字を画面のキーボードを使用して入力し、「OK」を押す。


（カタカナで最大10文字）



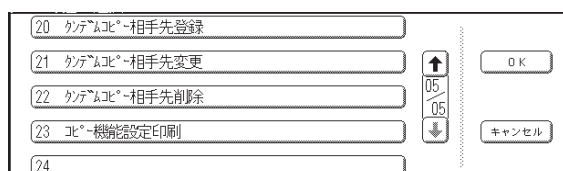
## タンデム／リモートコピー設定（変更）

■登録したタンデムコピー相手先(IPアドレス、複合機名、ボタン名称)を変更したいとき

### 1-3

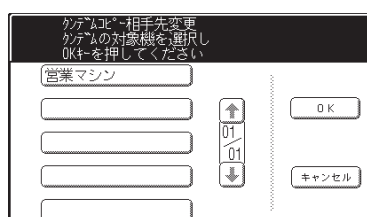
タンデム／リモートコピー設定（登録）の手順1～3（ 13 ページ）を行う。

#### 4



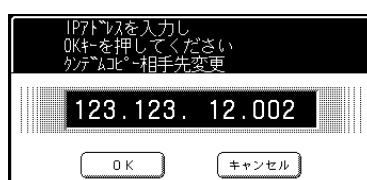
ページをめくり、「21 タンデムコピー相手先変更」を選択する。

#### 5



変更する相手先（複合機名）を選択し、「OK」を押す。

#### 6



テンキーで出力する複合機の新しいIPアドレスを入力し、「OK」を押す。

例：123.123.012.002

**お願い：** IPアドレスの一部が例のように1桁または、2桁のときは、最初に「00」または「0」をつけて3桁にして入力してください。

#### 7



新しい宛先名（複合機名）を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。

（最大20文字）

例：営業マシン2

次のページへ続く

## 基本モード

### タンデム／リモートコピー設定（変更）

8



新しいボタン名称を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。  
ボタン名称は手順7で入力した宛先名（複合機名）が表示されます。もし、変更しないのであれば「OK」を押す。  
（最大 10 文字）

9




新しい検索文字を画面のキーボードを使用して訂正・入力し、「OK」を押す。  
（カタカナで最大 10 文字）

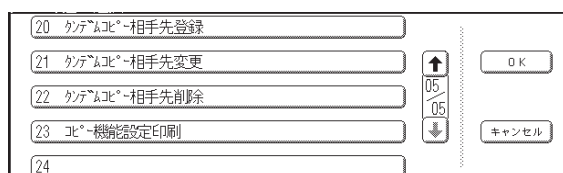
## タンデム／リモートコピー設定（削除）

### ■ 登録したタンデムコピー相手先を削除したいとき

# 1-3

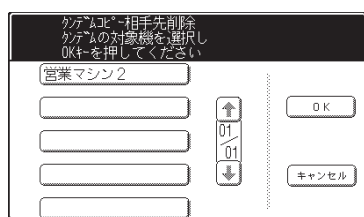
タンデム／リモートコピー設定（登録）の手順1～3（ 13ページ）を行う。

## 4



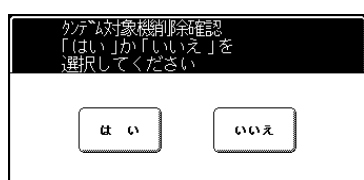
ページをめくり、「22 タンデムコピー相手先削除」を選択する。

## 5



削除する相手先（複合機名）を選択し、「OK」を押す。

## 6



「はい」を選択する。

## 基本モード

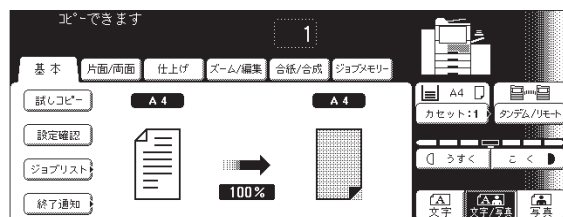
# ジョブリスト

### ■ コピー／プリントの進行状況を確認したいとき

・プリント印刷（順位）を変更したり、コピー／プリントジョブを削除することが可能です。

### ■ 操作手順

例：プリントジョブ削除



① 「ジョブリスト」 ボタンを押す



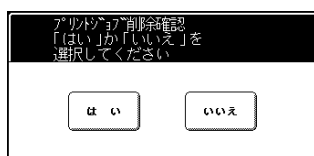
② 「プリントジョブ」 ボタンを押す



③ 暗証番号（4桁）を入力し、「OK」を押す



④ 削除したいプリントジョブを選択し、「削除」ボタンを押す



⑤ 削除確認の「はい」、または「いいえ」を押す



⑥ 「閉じる」 ボタンを2回押すと基本画面に戻る  
削除したいプリントジョブがまだある場合には手順④、⑤と繰り返す

## お願い

- 複数のプリントジョブか、すべてのプリントジョブを一括消去することが可能ですが、一度消したジョブは、復帰できませんので、十分確認して消去してください。

## お知らせ

- ジョブリストの操作をするためには、キーオペレーター用のパスワードが必要です。
- 優先印刷（順位）を変更できるのは、プリントジョブのみです。  
(オプションのハードディスクユニット装着時のみ有効) (DA-HD60)

## 終了通知

### ■ コピー完了をネットワーク上のパソコンに通知表示させたいとき

あらかじめ Job Status Utility のインストールと設定が必要です。

また、コミュニケーションユーティリティを使用することで、お使いのパソコンの情報を本機へ登録が簡単に行えます。

詳細は、Document Management System CD-ROM 内の取扱説明書（『コミュニケーションユーティリティ編』・『Printer Driver 編』）を参照してください。



1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70 枚まで)

2

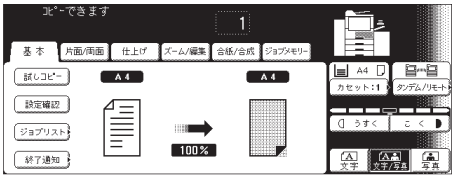
コピー機能をセットし、  
「終了通知」を選ぶ

3


コピー部数

4

スタート  
・コピー終了後、  
ポップアップ画面  
が指定したパソコン  
に表示される。



「終了通知」を押す  
・左下画面のようにネットワーク上のパソコン名が、表示されます。



① 終了通知を表示させたいパソコンを選ぶ。  
② 「OK」を押す。



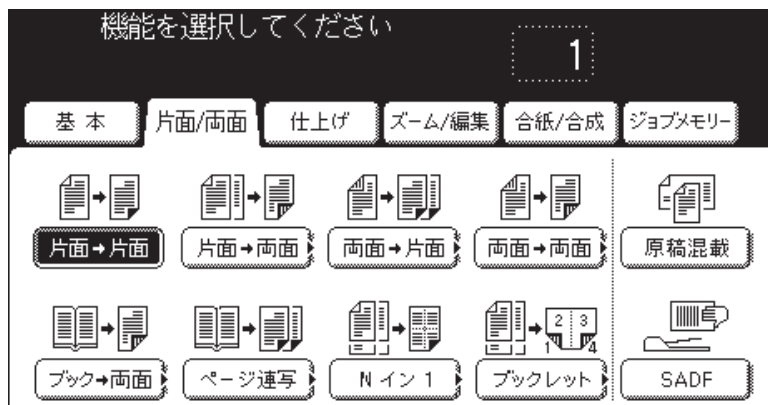
### お知らせ

- 終了通知機能は、本機がネットワークに接続されているときのみ使用可能です。
- 終了通知モードを解除するときは、リセットキーを押します。

# 片面／両面モード

## 片面／両面モード選択タブ

### ■ 初期画面



● ボタンを押して設定する機能を選びます。

<p>両面コピー機能を解除したいとき。 <b>片面→片面</b></p>	<p>片面原稿を両面にコピーする。 <b>片面→両面</b> ( 21 ページ )</p>
<p>両面原稿を片面にコピーする。 <b>両面→片面</b> ( 21 ページ )</p>	<p>両面原稿を両面にコピーする。 <b>両面→両面</b> ( 21 ページ )</p>
<p>ブック原稿を両面にコピーする。 <b>ブック→両面</b> ( 22 ページ )</p>	<p>ブック原稿をページ毎にコピーする。 <b>ページ連写</b> ( 23 ページ )</p>
<p>複数枚原稿 (2、4または8枚) を1枚の用紙に並べて縮小コピーする。 <b>Nイン1</b> ( 24 ページ )</p>	<p>複数枚原稿 (4枚単位) を両面コピーし、中とじ製本する。 (中とじ製本は、オプションのサドルフィニッシャー装着時のみ) <b>ブックレット</b> ( 26 ページ )</p>
<p>サイズの異なる (2種) 原稿をi-ADFに一度にセットしコピーする。 <b>原稿混載</b> ( 27 ページ )</p>	<p>重ねて給紙しにくい薄い原稿をi-ADFから連続コピーする。 <b>SADF</b> ( 28 ページ )</p>

お願い

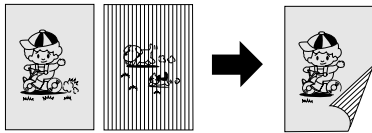
● 両面原稿はi-ADFをご使用ください。



両面コピー/両面原稿を片面または両面でコピーしたいとき

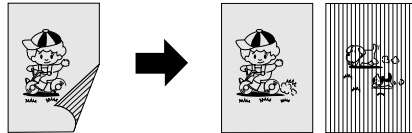
■ 片面→両面コピー

2枚の片面原稿を1枚に両面コピーしたいとき  
(原稿台ガラス、i-ADF使用時)



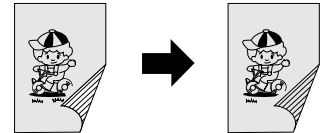
■ 両面→片面コピー

両面原稿を片面でコピーしたいとき  
(i-ADF 使用時)

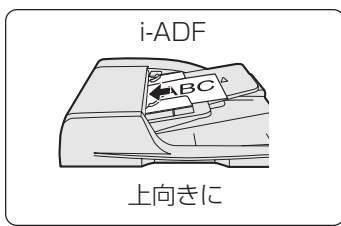


■ 両面→両面コピー

両面原稿を両面でコピーしたいとき  
(i-ADF 使用時)



■ 操作手順



1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70枚まで)



(2)

コピーサイズ  
(縮小・拡大時)

3

①片面/両面モードを選ぶ  
②両面の機能を選択する  
③出来上がりのとじ位置または、  
原稿のとじ位置を選択する

4

④「OK」を押す

5

スタート

原稿台ガラスからの片面→両面コピー時のみ：  
・ディスプレイのメッセージ指示にしたがい操作する。

6

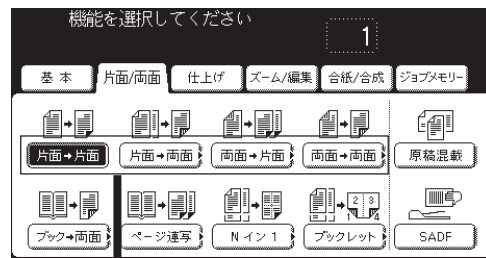
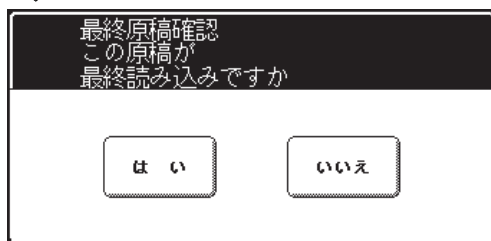
「いいえ」を  
選択する

7

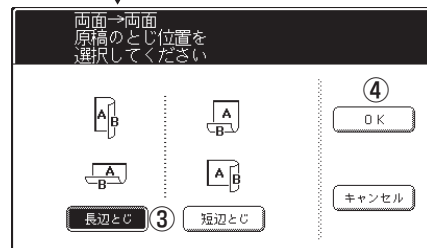
次の原稿を  
セットしスタート

8

「はい」を  
選択する



(例：両面→両面コピー)



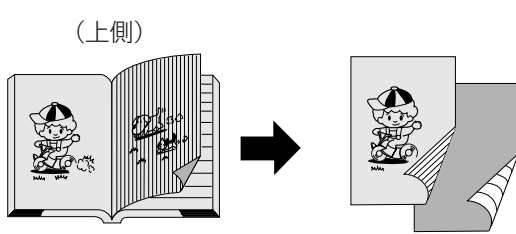
お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

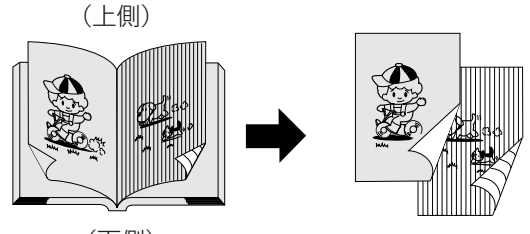
# 片面／両面モード

## ブック→両面コピー

### ■ブック原稿を両面コピーしたいとき



〈背合わせ：ブックの左右ページを背合わせでコピーします〉



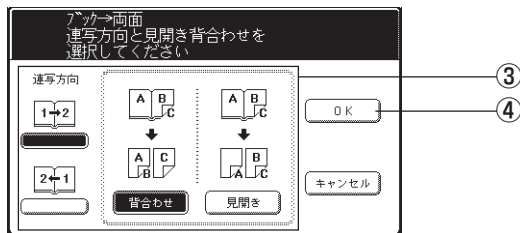
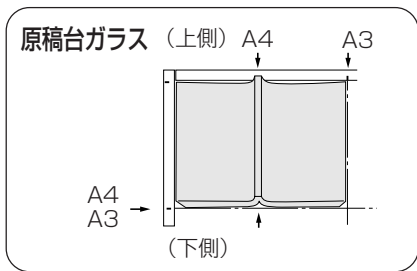
〈見開き：ブックの左右ページを見開きでコピーします〉

### ■操作手順



1 原稿をセット・原稿台ガラス (縮小・拡大時)      (2) コピーサイズ (縮小・拡大時)      4 ①片面／両面モードを選ぶ      3 コピー部数      5 スタート

②「ブック→両面コピー」を選択する  
③コピー形態を指定する  
④「OK」を押す

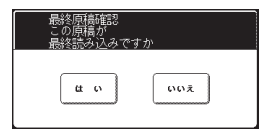


6 次の原稿 (ページ) があるなら「いいえ」を選択するまたは、次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する



7 「継続中です…」が表示されたら他のページをめくり、セットしスタート

8 次の原稿 (ページ) がないなら「はい」を選択する

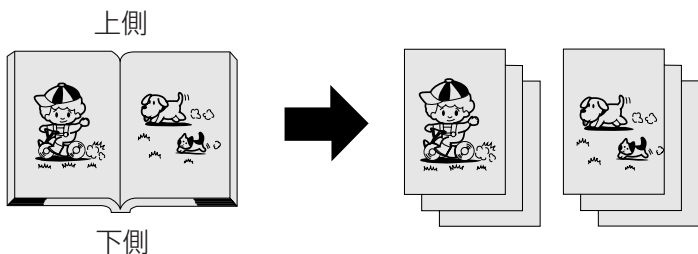


### お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

# ページ連写コピー

## ■ブック原稿をページ毎にコピーしたいとき

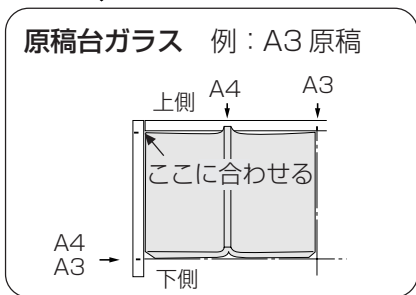
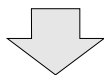


## ■操作手順



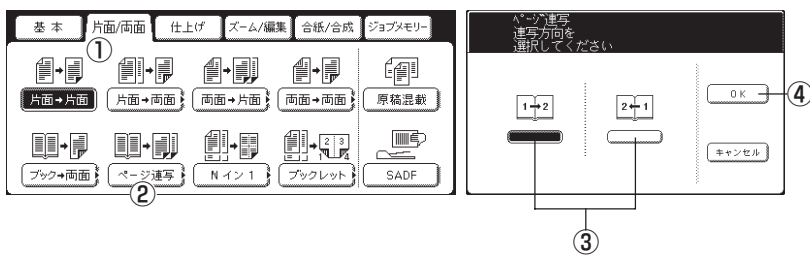
1 (2) 4 3 5

原稿をセット  
・原稿台ガラス (縮小・拡大時)



- ①片面/両面モードを選ぶ
- ②「ページ連写」を選択する
- ③コピー形態を指定する
- ④「OK」を押す

コピー部数 スタート

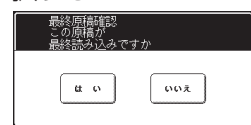


6 次の原稿(ページ)があるなら「いいえ」を選択するまたは、次の原稿(ページ)がないなら「はい」を選択する



7 「継続中です…」が表示されたら他のページをめくり、セットしスタート

8 次の原稿(ページ)がないなら「はい」を選択する



### お知らせ

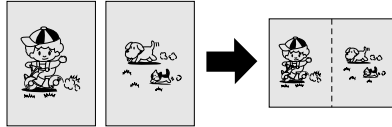
●各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

# 片面／両面モード

## Nイン1コピー

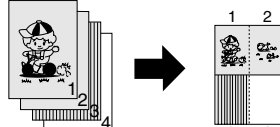
### ■ 2イン1コピー

2枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



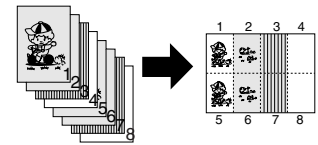
### ■ 4イン1コピー

4枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



### ■ 8イン1コピー

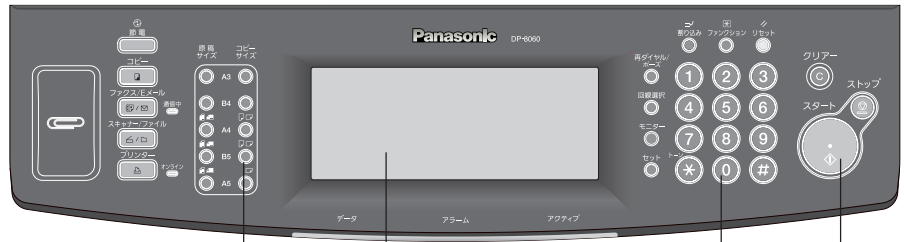
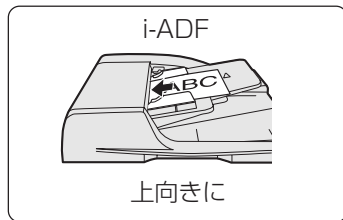
8枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき



### ■ 両面コピー

4/8/16枚の片面原稿を1枚の両面にコピーしたいとき

### ■ 操作手順



1

原稿をセット  
・i-ADF  
(70枚まで)

(2)

コピーサイズ\*  
(縮小・拡大時)

3

①片面／両面モードを選ぶ  
②「Nイン1」を選択し、  
③-⑥機能を指定し、「OK」を押す

4

コピー部数

5

スタート



③ Nイン1モードを選択する

④ 原稿方向を選択する

⑤ コピーレイアウトを選択する

⑥ 「OK」を押す

\* Nイン1を両面コピーで行うとき

コピー縮小倍率は自動設定されます。

- 2イン1：71%、4イン1：50%、8イン1：35%、  
(例：A4からA4サイズにNイン1コピー時)

### お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

### お願い

\* Nイン1コピー時に、原稿用紙サイズとコピー用紙サイズを変えるときは、コピーサイズキーでサイズを変更してください。  
(タッチパネルディスプレイ上の給紙カセット選択ボタンで、変更すると正しくNイン1コピーされません。)

■ Nイン1 コピーイメージ一覧

原稿方向とNイン1の各モード毎のレイアウト（コピーイメージ）は、下記のいずれかになります。

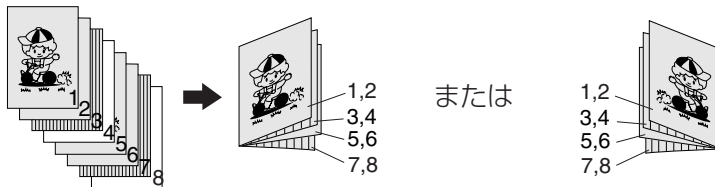
モード	原稿方向	レイアウト（コピーイメージ）
2イン1		
4イン1		
8イン1		

## 片面／両面モード

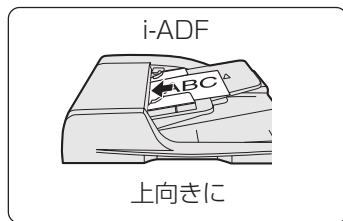
# ブックレットコピー

### ■複数枚原稿（4枚単位）をブック形式で両面コピーしたいとき

・中とじ製本は、オプションの1／2ピンサドルフィニッシャー装着時のみ可能。



### ■操作手順



1

原稿をセット  
・i-ADF  
(40枚まで: DA-FS355A,  
60枚まで: DA-FS605)

(2)

コピーサイズ\*  
(縮小・拡大時)

3

①片面／両面モードを選ぶ  
②「ブックレット」を選択する

4

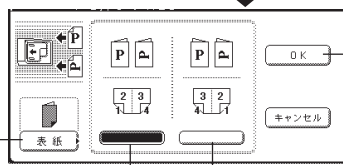
コピー部数

5

スタート



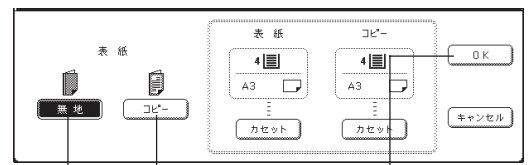
④で「表紙」  
を選択時のみ



④「表紙」を  
選択する

③ ページレイアウト  
を選択する

⑦「OK」を  
押す\*\*



⑤表紙のモードを  
選択する

⑥「OK」を  
押す

・「表紙」を選択しないときは、手順⑦へ進む。

### お知らせ

\* コピーの初期設定値は、100% (等倍) ですが、100% (等倍) か縮小が選択できます。

\*\* オプションのサドルフィニッシャー装着時は、コピー後、自動的に中とじ製本されます。原稿最大枚数は下記の通りです。

1ピンサドルフィニッシャー (DA-FS355A) : 40枚 (38枚: 表紙に無地選択時)

2ピンサドルフィニッシャー (DA-FS605) : 60枚 (58枚: 表紙に無地選択時)

● ブックレットコピー時の原稿は、A4□、B5□、A5□のみです。

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

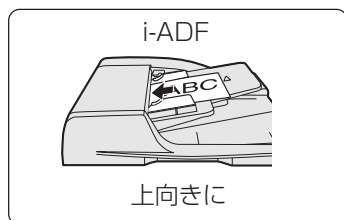
● 両面原稿からのブックレットコピーはできません。



## 原稿混載

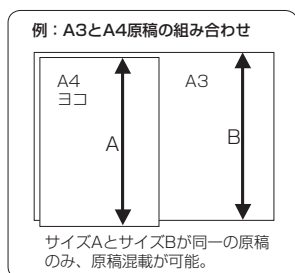
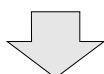
■ サイズの異なる原稿（2種）をi-ADFに一度にセットしコピーしたいとき

■ 操作手順



1

原稿をセット  
・i-ADF  
(70枚まで)

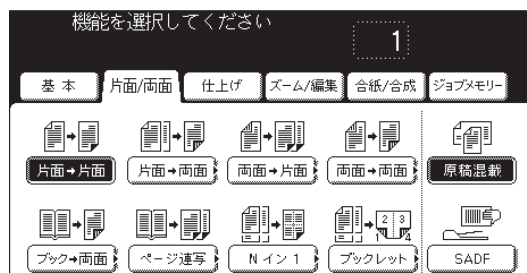
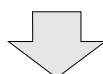


(2)

コピーサイズ  
(縮小・拡大時)\*  
\*異なる原稿サイズを同サイズでコピーしたいとき。

3

①片面／両面モードを選ぶ  
②「原稿混載」を選択する

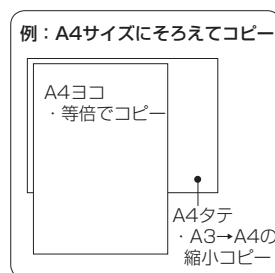
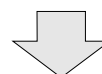


4

コピー部数

5

スタート



(2)

下記の組み合わせの等倍および縮小／拡大コピーができます。  
この組み合わせ以外はできません。

組み合わせ原稿	コピー組み合わせ	
	等倍コピー	等倍と縮小／拡大コピー
A3	A3	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A4	A4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
B4	B4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
B5	B5	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A4	A4	A4/A4□、B5/B5□、A5□
A5	A5	A4/A4□、B5/B5□、A5□

お知らせ

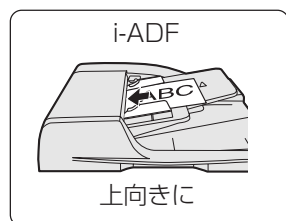
● 原稿混載機能は、片面／両面モードとの組み合わせ使用はできません。

## 片面／両面モード

### SADF モード

■重ねて給紙しにくい薄い原稿（50g/m<sup>2</sup>～60g/m<sup>2</sup>の薄紙など）をi-ADFから連続してコピーしたいとき

#### ■操作手順



# 1

最初の原稿を  
セット

# (2)

コピーサイズ  
(縮小・拡大時)

# 3

①片面／両面  
モードを選ぶ  
②「SADF」を  
選択する

# 4

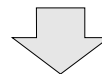
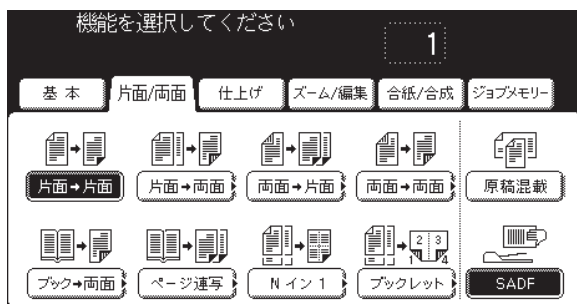
コピー部数

# 5

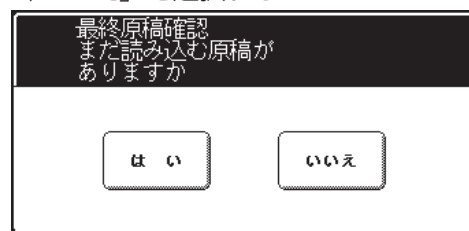
スタート

# 6

最初の原稿が排紙された後、次の原稿を5秒以内にセットする



最終原稿の読み込みが完了したら、「いいえ」を選択する



5秒を過ぎると上図のようにメッセージ表示されます。

#### お知らせ

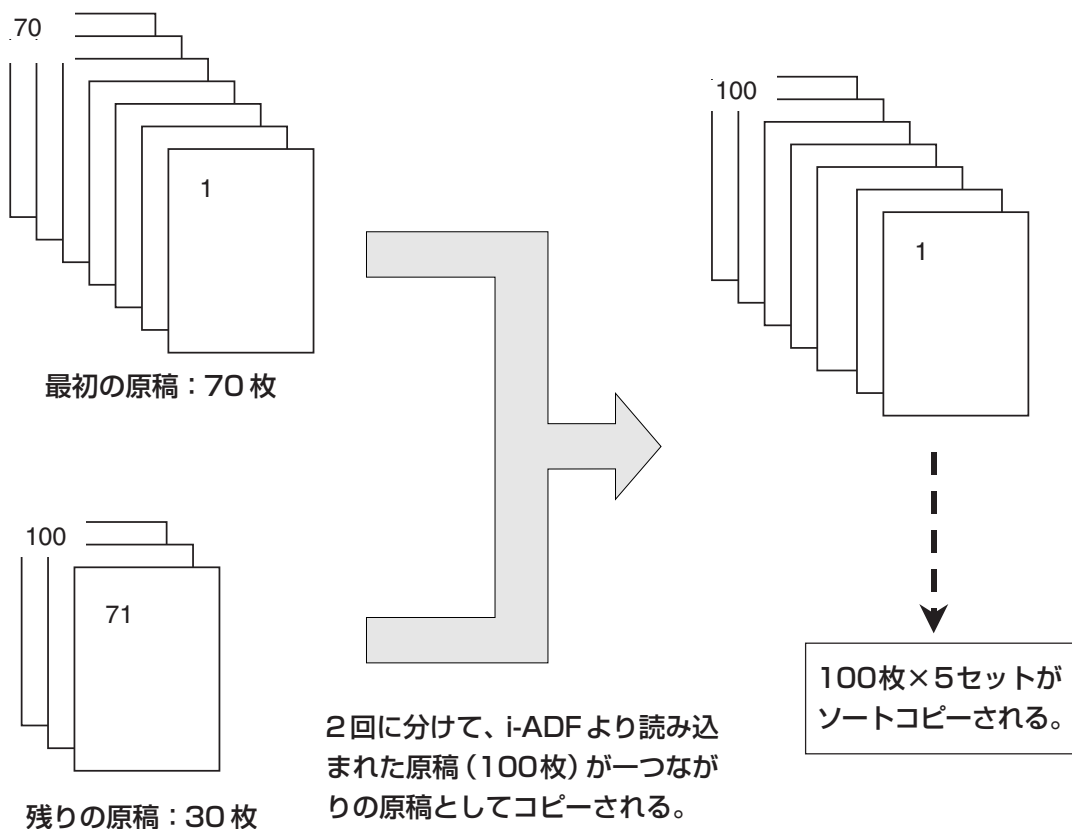
- SADF 機能は、両面→片面、両面→両面と組み合わせての使用はできません。コピー動作組み合わせ表を参照してください。(☞ 53 ページ)
- タッチパネルディスプレイに「SADF」ボタンが表示されないときは、キーオペレーターにご相談のうえ、ファンクション設定モードの「SADF 機能」を「機能あり」にしてください。(☞ 66 ページ)

## SADF モードの便利な使いかた

### ■ SADF 機能を活用すると i-ADF の原稿給紙上限枚数（70 枚）以上の原稿も連続してコピーすることが可能です。

例：100 枚の原稿を 5 セット、ソートコピーする。

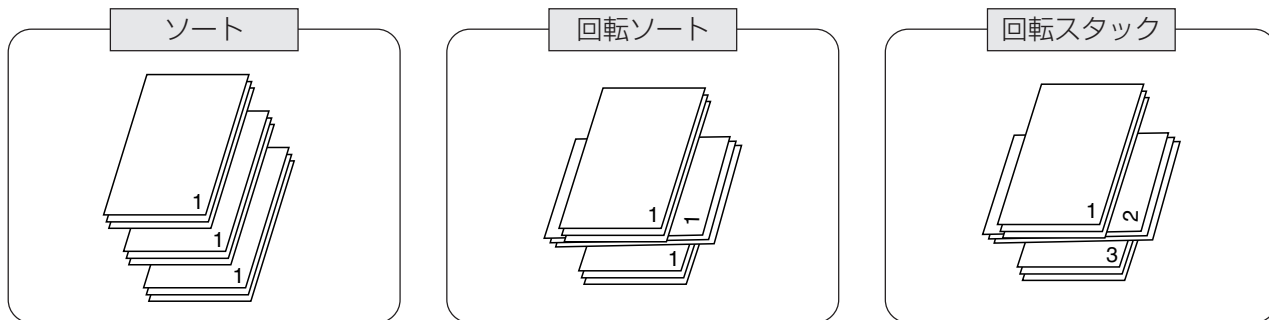
- ① 最初の原稿（70 枚）を i-ADF 原稿台にセットする。
- ② 片面／両面モードを選ぶ。
- ③ 「SADF」を選択する。
- ④ 仕上げモードを選ぶ。
- ⑤ ソートコピーを指定する。
- ⑥ コピー部数（例：5）をセットし、スタートキーを押す。
- ⑦ 最初の原稿の読み込みが終了したら、残りの原稿（30 枚）を i-ADF 原稿台にセットする。
- ⑧ 1 回目の原稿が排紙された後、次の原稿を 5 秒以内にセットする。  
・ 5 秒を過ぎると次の原稿の確認メッセージ表示される。  
このときは、「はい」を押す。
- ⑨ 残りの原稿の読み込みが開始される。
- ⑩ 最終原稿の読み込みが完了したら、「いいえ」を押す。



# 仕上げモード

## 仕上げモードボタン

■複数部のコピーを自動丁合いさせたいとき（オプションのフィニッシャー未装着時）



（オプションのフィニッシャー装着時は、74～79ページを参照してください。）

### ■操作手順



仕上げモードを選択してください

基本 片面/両面 仕上げ **1** ズーム/編集 合紙/合成 ジョブメモリー

① ソート ② 回転ソート ③ 回転スタック ④ ノンソート

- ① **ソート**  
複数部のコピーが自動丁合いされる。
- ② **回転ソート\***  
複数部のコピーが自動丁合いされ、丁合毎に90度回転してトレイに収納される。
- ③ **回転スタック\***  
複数部のコピーが原稿毎に90度回転してトレイに収納される。
- ④ **ノンソート**  
コピーをそのままトレイに収納する。

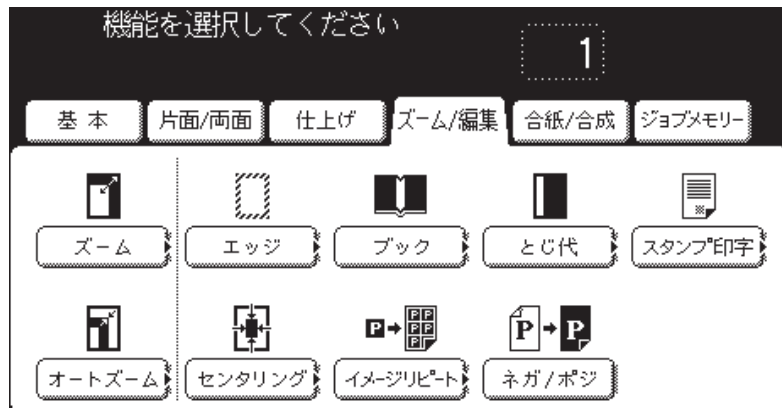
### お知らせ

\* 回転ソートと回転スタックは、A4/B5サイズのみです。また、タテ・ヨコ両方の用紙がセットされている必要があります。










# ズーム／編集モード

## ズーム／編集モードボタン

### ■ 初期画面



● ボタンを押して希望する機能を選びます。

 <p><b>ズーム</b></p>	<p>任意の倍率で縮小・拡大コピーする。 ・最小25%から最大400%まで1%きざみで倍率設定が可能。 (☞ 32 ページ)</p>	 <p><b>オートズーム</b></p>	<p>用紙サイズに合わせてコピーする。 (☞ 33 ページ)</p>
 <p><b>エッジ</b></p>	<p>周囲の汚れをとるための余白を付ける。 (☞ 34 ページ)</p>	 <p><b>ブック</b></p>	<p>コピー中央部の影を白く抜く。 (☞ 34 ページ)</p>
 <p><b>とじ代</b></p>	<p>上下左右の端にパンチ穴などの余白を付ける。 (☞ 34 ページ)</p>	 <p><b>スタンプ印字</b></p>	<p>コピーにページ番号や日付、管理番号を印字する。 (☞ 35-37 ページ)</p>
 <p><b>センタリング</b></p>	<p>用紙の中央にコピーする。 (☞ 38 ページ)</p>	 <p><b>イメージリピート</b></p>	<p>一つのイメージを並べて1枚の用紙にコピーする。 (☞ 38 ページ)</p>
 <p><b>ネガ/ポジ</b></p>	<p>ネガ/ポジ反転でコピーする。 (☞ 38 ページ)</p>		

### お知らせ

- ズーム／編集モードと他のモードの組み合わせについては、53ページを参照してください。
- ズーム／編集モードを解除するときは、リセットキーを押します。

## ズーム／編集モード

### ズームコピー

#### ■任意の倍率で縮小・拡大コピーしたいとき


・最小25%から最大400%まで1%きざみで倍率設定が可能。



1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70枚まで)

2

ズーム・編集モード  
のズームを選ぶ  
( 31ページ)

3

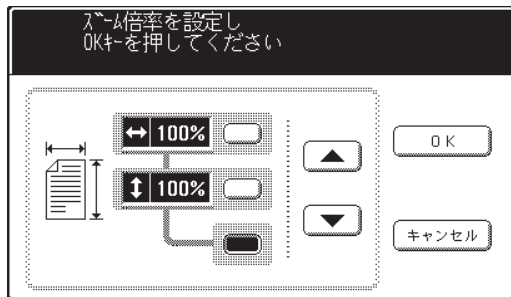
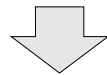
ズーム倍率を選ぶ

4

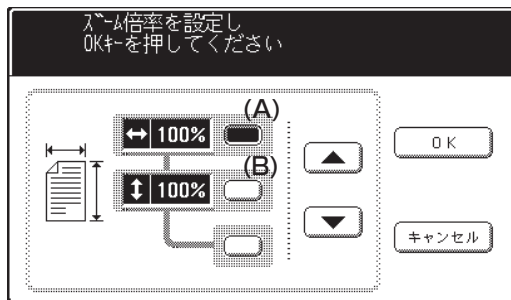
コピー部数

5

スタート



〈用紙の長さと同幅方向の倍率を同率で設定するとき〉  
一番下の  ボタンが選択 (自動反転) されていることを確認してから、コピー倍率を▲・▼ボタンまたはテンキーで設定し、「OK」を押す



〈用紙の長さと同幅方向のコピー倍率を個々に設定するとき〉  
幅 (A) ボタンまたは、長さ (B) ボタンを押して▲・▼ボタンまたは、テンキーで倍率を設定し、「OK」を押す

#### お願い

- ズーム倍率設定後、用紙サイズを変えるときは、「給紙カセット選択」ボタンで変更します。コピーサイズキーで用紙を選択すると設定された倍率が変わってしまいます。

#### お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。
- テンキーでズーム倍率を入力するときには、はじめにクリアーキーを押してズーム倍率を一旦100%にリセットしてください。



## オートズームコピー

### ■用紙サイズに合わせて自動変倍でコピーしたいとき

コピーする用紙に合わせてコピー倍率が自動的に設定される。  
オートズームでは、i-ADFを開けた状態でコピーします。



1

原稿台ガラスに  
原稿をセット

2

ズーム・編集モードの  
オートズームを選ぶ  
( 31 ページ)

3

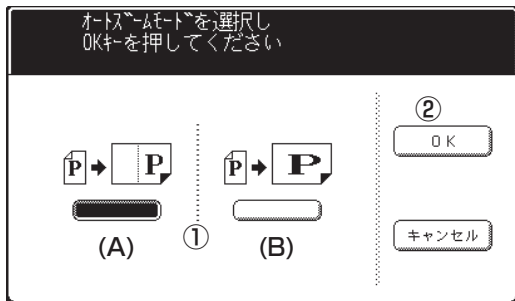
オートズームのモード  
と用紙を選ぶ

4

コピー部数

5

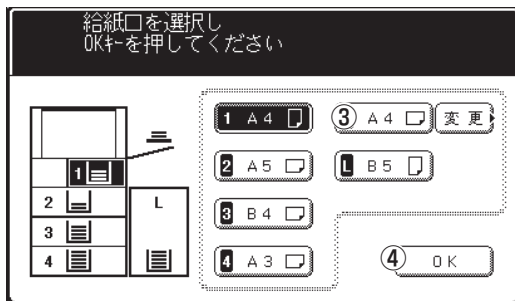
スタート



①用紙の高さか幅(A)または、用紙の高さと幅(B)に  
合わせるかを選ぶ。

- ・用紙の高さか幅(A)を選択したとき：  
高さまたは、幅のいずれかに合うコピー倍率の  
うち、小さいコピー倍率が設定されます。
- ・用紙の高さと幅 (B)を選択したとき：  
用紙の高さ方向と幅方向で個別に、用紙のサイ  
ズに合わせてコピー倍率が設定されます。

②「OK」を押す。



③用紙を選ぶ。

④「OK」を押す。

### お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。
- オートズームモードは、スカイショットモード機能 ( 51 ページ) を併用しコピー  
します。原稿台ガラスの上または周囲の光の影響を受けると、原稿画像を誤検知するこ  
とがありますのでご注意ください。また、原稿に黒い外縁があると黒い部分が正しくコピー  
されない(白く抜ける)ことがあります。

## ズーム／編集モード

# エッジ／ブック／とじ代

### ■ コピーの周囲／中央／端に余白を付けたいとき



# 1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70 枚まで)  
ブックは、原稿台ガラス

# 2

ズーム・編集  
モードを選ぶ  
( 31 ページ)

# 3

エッジ、ブック  
またはとじ代を選ぶ  
( 31 ページ)

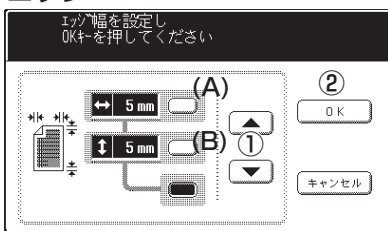
# 4

コピー部数

# 5

スタート

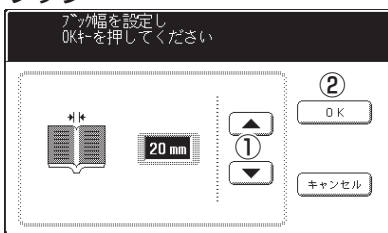
#### エッジ



- ① 白抜き幅を設定する。
  - ・周囲の白抜き幅を同じにするときは、  
▲・▼ボタンで調整し、「OK」を押す。
  - ・周囲の白抜き幅を前後、左右で個別に設定するときは、  
左右(A)、前後(B)それぞれの選択ボタンを押し、  
▲・▼ボタンで白抜き幅を個別に設定する。

- ② 「OK」を押す。  
\* 工場設定値：5mm

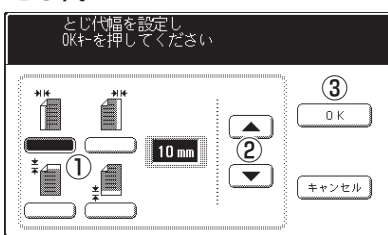
#### ブック



- ① ▲・▼ボタンで中央の白抜き幅を設定する。

- ② 「OK」を押す。  
\* 工場設定値：20mm

#### とじ代



- ① とじ代の位置を選ぶ。

- ② ▲・▼ボタンで白抜き幅を設定する。  
設定された白抜き幅分だけ画像が左右上下にシフトする。 \*\*

- ③ 「OK」を押す。  
\* 工場設定値：10mm

### お知らせ

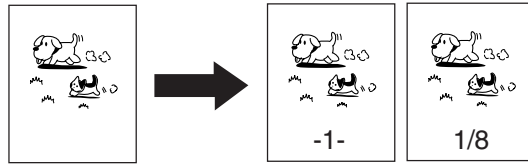
\* 初期設定値は、ファンクション設定モード機能により変更することができます。( 56 ページ)

\*\* 画像が欠けるときは、ファンクション設定モードでとじ代縮小「あり」に設定 ( 56 ページ) するか、ズームコピーで縮小コピーしてください。

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

# スタンプ印字 (ページ付け)

## ■ コピーにページ番号を印字したいとき



1

原稿をセット  
・ i-ADF  
(70枚まで)

2

ズーム・編集モード  
を選ぶ  
( 31 ページ)

3

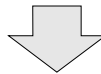
スタンプ印字の  
「ページ付け」を選ぶ\*

4

コピー部数

5

スタート



① 原稿方向を選ぶ。

② ページ番号の印字位置を選ぶ。

③ 印字を開始するページを選ぶ。\*

・ 1、2、または、3 枚目から開始できます。

④ 「OK」を押す。

### お知らせ

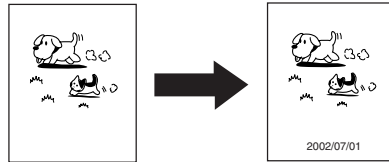
- \* ページ印字形式は、2種類あります。(-n-, n/m) ファンクション設定モードで選択できます。( 57 ページ)
- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

「ユーザー」のうらた

## ズーム／編集モード

# スタンプ印字（日付印字）

### ■ コピーに日付を印字したいとき



- 1 原稿をセット  
・ i-ADF  
(70 枚まで)
- 2 ズーム・編集モード  
を選ぶ  
( 31 ページ)
- 3 スタンプ印字の  
「日付印字」を選ぶ
- 4 コピー部数
- 5 スタート

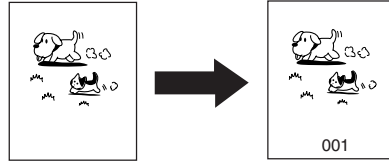
- ① 原稿方向を選ぶ。
- ② 日付の印字位置を選ぶ。
- ③ 必要に応じ、印字する日付を設定する。  
「変更」を押し、テンキーと で  
入力する。
- ④ 「OK」を押す。

### お知らせ

- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

# スタンプ印字（管理ナンバー印字）

## ■ コピーに管理番号を印字したいとき



- 1 原稿をセット  
・i-ADF  
(70枚まで)
- 2 ズーム・編集モード  
を選ぶ  
( 31ページ)
- 3 スタンプ印字  
「管理ナンバー印字」を  
選ぶ (001～999)
- 4 コピー部数  
スタート
- 5 スタート  
・ソートモード  
でコピーされます。

- ① 原稿方向を選ぶ。
- ② 管理番号のレイアウトを選ぶ。
- ③ 管理番号\*を選ぶ。  
管理番号の開始番号を「▲・▼」ボタンまたは、テンキーで設定する。
- ④ 「OK」を押す。

\* 複数枚コピー時は、指定した番号より連番で印字されます。  
コピー中に「999」を超えたときは、「001」より連番で印字されます。

### お知らせ

● 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

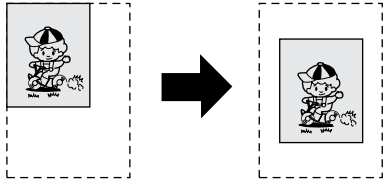
「コピー」のつらかた

## ズーム／編集モード

# センタリング／イメージリPEAT／ネガ／ポジコピー

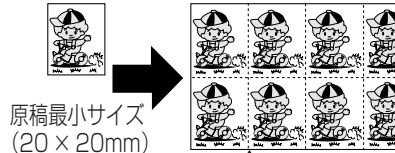
### ■ センタリング

用紙の中央にコピーしたいとき



### ■ イメージリPEAT

一つのイメージを並べて1枚の用紙にコピーしたいとき



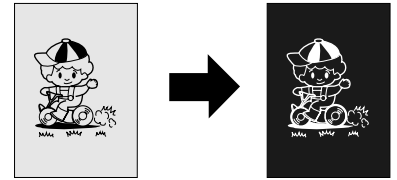
原稿最小サイズ  
(20×20mm)

ミシン目

- ミシン目の有無は、ファンクション設定で選択可能。  
(☞ 57 ページ)

### ■ ネガ／ポジ

ネガ／ポジ反転でコピーしたいとき



### ■ 操作手順

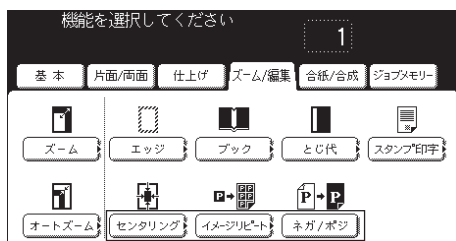


1 2 3 4 5 6

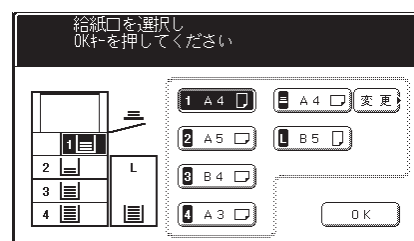
- 原稿をセット\*  
・原稿台ガラス  
または i-ADF (☞ 31 ページ)  
(70 枚まで)
- ズーム・編集  
モードを選ぶ
- センタリング、  
イメージリPEAT  
またはネガ／ポジ  
を選ぶ
- 給紙カセットを  
選択し「OK」を  
押す  
(センタリング、イメージリPEATのみ)
- コピー部数
- スタート

\*センタリング、イメージリPEAT時は原稿を原稿台ガラスにセットし、i-ADFを開けたままでコピーする。

3



4



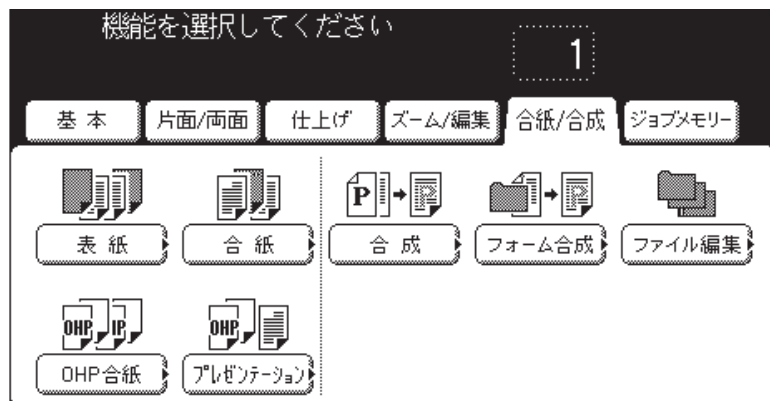
### お願い

- センタリング、イメージリPEATモード時は i-ADF を開けた状態でコピーします。センタリング・イメージリPEATモードを選択する前に i-ADF の原稿を取り除いてください。
- センタリング、イメージリPEATモードは、原稿台ガラスの上または周囲の光の影響を受けると、原稿画像を誤検知することがありますのでご注意ください。  
また、原稿に黒い外縁があると黒い部分が正しくコピーされない(白く抜ける)ことがあります。

# 合紙／合成モード

## 合紙／合成モード選択タブ

### ■ 初期画面



- ボタンを押して希望する機能を選びます。

	コピーに表紙を付ける。 (☞ 40 ページ)		コピーの間に色紙などの合紙を挿入する。 (無地またはカラーペーパーなどを仕切りや中トビラなどとして挿入) (☞ 41 ページ)
	コピーされた OHP フィルムの中に合紙を挿入する。 (☞ 42 ページ)		OHP フィルムと別に普通紙に同時コピーする。 (☞ 43 ページ)
	1 ページ目の原稿を2枚目以降の原稿に重ねてコピーする。 (☞ 44 ページ)		合成コピーするためのイメージを登録／タイトルの編集／消去する。 (☞ 45 ページ)
	登録されたイメージを重ねてコピーする。 (☞ 46 ページ)		

### お知らせ

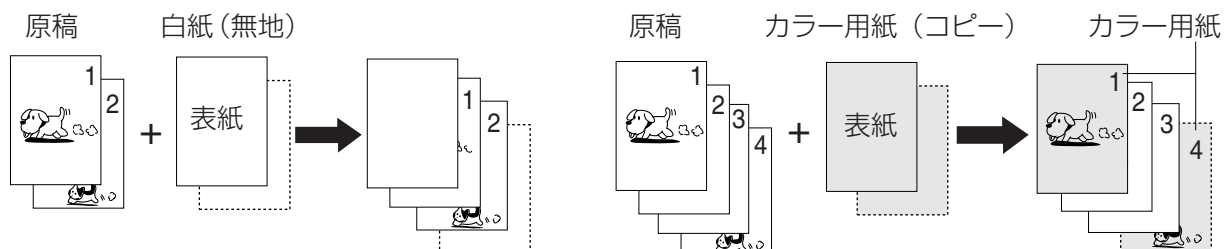
- 合紙／合成モードを解除するときは、リセットキーを押します。
- 表紙、合紙、OHP 合紙、プレゼンテーションの各機能は、i-ADF を使用します。原稿台ガラスからのコピーはできません。



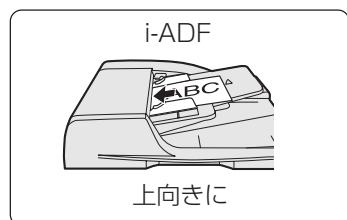
## 合紙／合成モード

### 表紙

#### ■ コピーに表紙（裏表紙）を付けたいとき （無地またはコピーで）



#### ■ 操作手順



1

原稿をセット  
・i-ADF  
(70枚まで)

2

合紙／合成モードを  
選ぶ

3

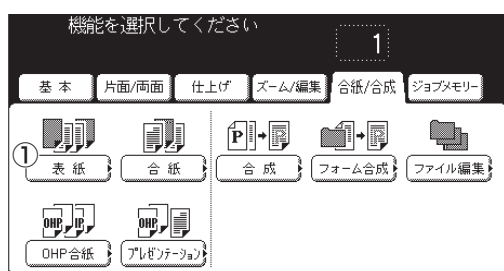
表紙機能を設定する

4

コピー部数 スタート

5

3



①「表紙」を選択する。



②表紙（表）または表紙（表+裏）の  
無地またはコピーを選ぶ。

③必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。

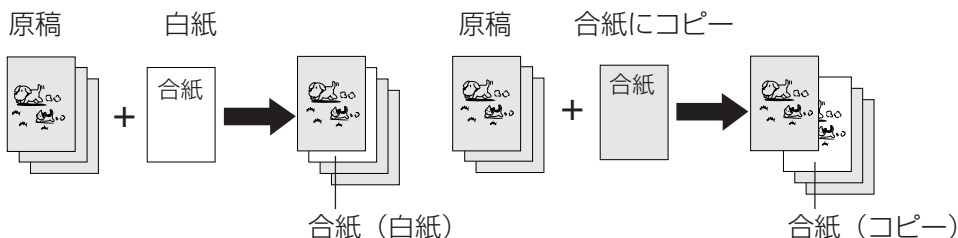
④「OK」を押す。

#### お知らせ

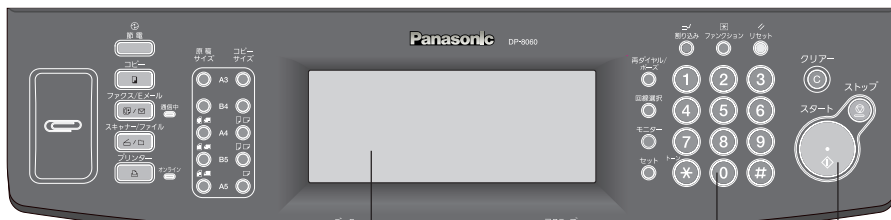
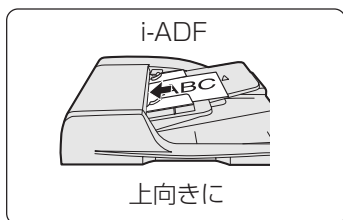
- 用紙のサイズ・方向は、「表紙」と「コピー」で同じになります。

# 合紙

## ■ コピーの間に色紙などの合紙を挿入したいとき (無地、カラーペーパー、コピーなどで)



## ■ 操作手順



1

原稿をセット  
・i-ADF  
(70枚まで)

2

合紙／合成モード  
を選ぶ  
( 39ページ)

3

合紙機能を設定  
する

4

合紙を入れる位  
置を指定する

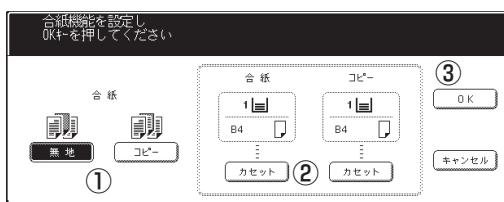
5

コピー部数

6

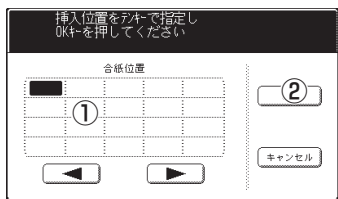
スタート

3



- ① 無地／コピーを選ぶ。
- ② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
- ③ 「OK」を押す。

4



- ① 合紙を入れる位置をテンキーで入力する（最大20カ所）
  - ・ 無地を挿入するときの合紙位置は、指定した原稿のページ番号の1つ前となります。
  - ・ 複数個所に合紙を挿入するときは、カーソルボタンで入力位置をずらして位置を指定する。
- ② 「OK」を押す。

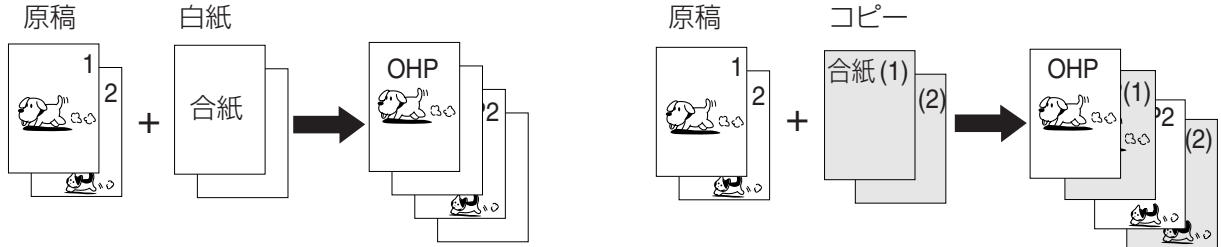
### お知らせ

- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。

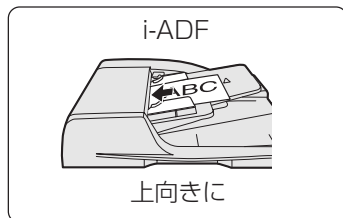
## 合紙／合成モード

### OHP 合紙

- コピーされた OHP フィルムの中に合紙を挿入したいとき  
(無地またはコピー)



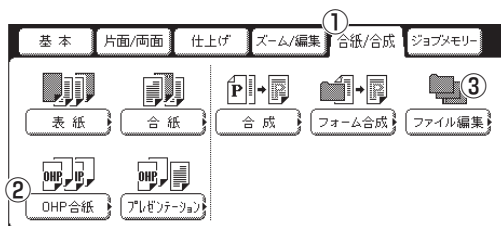
### ■ 操作手順



1 2 3 4 5 6

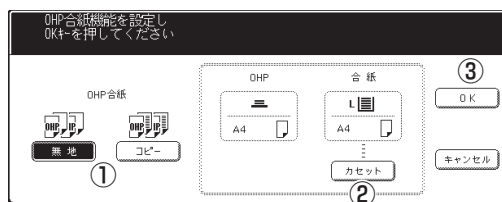
- OHP をセット (手差しトレイへ)
- 原稿をセット (70 枚まで)
- ① 合紙／合成モードを選ぶ  
②「OHP合紙」を選択する
- OHP 合紙機能を設定する
- コピー部数
- スタート

3



- ① 合紙／合成モードを選ぶ。
- ②「OHP合紙」を選択する。

4



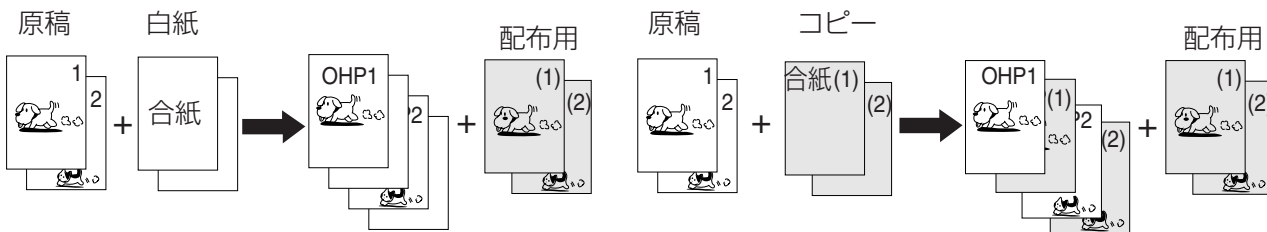
- ① 無地／コピーを選ぶ。
- ② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
- ③「OK」を押す。

### お知らせ

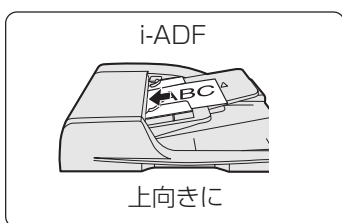
- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。
- OHP フィルムは、手差しトレイのみ使用可能です。
- OHP フィルムは「3MPP2500」／住友スリーエム社製を推奨します。

# プレゼンテーション

## ■ OHP フィルムと別に普通紙に同時コピーしたいとき



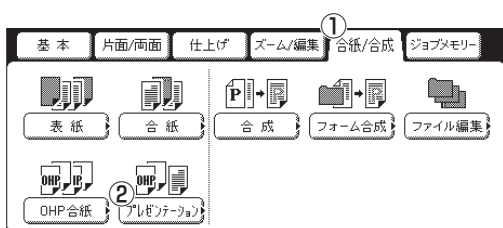
## ■ 操作手順



1 2 3 4 5 6

- 1 OHP をセット (手差しトレイへ)
- 2 原稿をセット (70 枚まで)
- 3 ① 合紙／合成モードを選ぶ  
②「プレゼンテーション」を選択する
- 4 プレゼンテーション機能を設定する
- 5 コピー部数 (配布用)
- 6 スタート

3



- ① 合紙／合成モードを選ぶ。
- ②「プレゼンテーション」を選択する。

4



- ① 無地合紙／コピー合紙を選ぶ。
- ② 必要に応じて、給紙カセットを選ぶ。
- ③「OK」を押す。

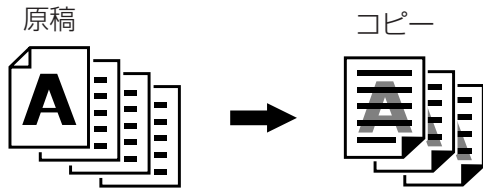
### お知らせ

- 用紙のサイズ・方向は、「合紙」と「コピー」で同じになります。
- OHP フィルムは、手差しトレイのみ使用可能です。
- OHP フィルムは「3MPP2500」／住友スリーエム社製を推奨します。

## 合紙／合成モード

### 合成

#### ■ 1枚目の原稿を2枚目以降の原稿に重ねてコピーしたいとき



#### ■ 操作手順



- 1 原稿をセット  
・原稿台ガラス  
または i-ADF  
(70枚まで)
- 2 合紙／合成  
モードを選ぶ  
( 39  
ページ)
- 3 合成機能を選び、  
透かしの濃度を  
調整する
- 4 コピー部数
- 5 スタート
- 6 イメージ  
保存確認
- 7 原稿台ガラス  
からコピー時

**3**

① 合成用イメージの濃さを「うすく」・「こく」ボタンで調整する。  
② 「OK」を押す。

**6**

① イメージを保存しないとき、「いいえ」を選択する。  
② イメージを保存するとき、「はい」を選択する。

- ① 次の原稿があるなら「はい」を選択する。
- ② 「継続中です…」が表示されたら次の原稿をセットしスタートを押す。
- ③ 次の原稿がないなら「いいえ」を選択する。

#### お願い

- 合成用に保存されたイメージは、スタンバイスイッチ（本機左側面）や電源スイッチ（本機背面）を切ると消去されてしまいます。（オプションのハードディスクユニット（DA-HD60）を未装着時）

#### お知らせ

- 合成用のイメージとして保存できるのは、A4サイズのみです。
- 新しいイメージは、保存されているイメージに上書き保存されます。
- 保存されているイメージは、ファイル編集モードで消去することができます。（ 45ページ）
- 1枚目の原稿（合成元）には、コピー機能（Nイン1、ズーム他）を設定しても反映されないものがあります。（ 53ページ）

## ファイル編集

■ フォーム合成 (☞ 46 ページ) でコピーするためのイメージを登録／タイトル編集／消去したいとき

登録	消去	タイトル編集
新しいイメージの追加	保存したイメージの削除	イメージタイトルの変更

### ■ 操作手順



1

原稿をセット  
(登録時のみ)

2

合紙／合成モードを選ぶ  
(☞ 39 ページ)

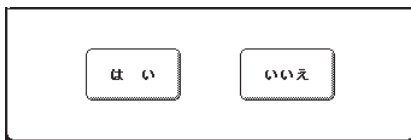
3

ファイル編集モードと  
それぞれの機能を選ぶ

(4)

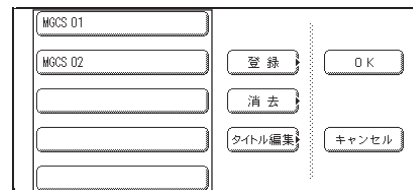
スタート  
(登録時のみ)

(ハードディスク未装着時の画面例)



・ 消去確認の画面のみ表示

(ハードディスク装着時の画面例)



イメージタイトルボタン

#### 登録\*

- ① イメージタイトルボタン (5個の内、1つ) を選択し、「登録」を押す。
- ② 登録する原稿濃度をセットする。  
(コピー濃度調整ボタンで)  
(☞ 44 ページ)
- ③ スタートキーを押す。
- ④ 「はい」を選択する。
- ⑤ イメージタイトルを入力する。

#### 消去

- ① イメージを選択する。
- ② 「消去」を押す。
- ③ 「はい」を押す。

#### \*\* イメージタイトルの入力・変更入力のしかた

文字入力のしかた〈英字入力用画面〉を参照し、入力してください。(☞ 80-81 ページ)

#### タイトル編集

- ① イメージを選択する。
- ② 「タイトル編集」を押す。
- ③ イメージタイトルを変更入力する。  
新しいタイトルを入力する。 \*\*
- ④ 「OK」を押す。

\* 登録保存やタイトル編集できるイメージは、最大5個までです。(オプションのハードディスクユニット装着時のみ有効)

選択されたファイル名ボタンに既にイメージが登録されていたときは、新しく登録したイメージに上書きされます。

### お知らせ

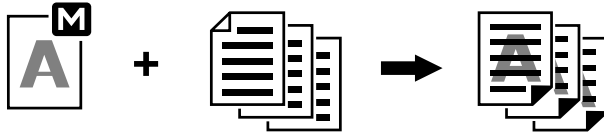
- 保存されたイメージを選択できるのは、オプションのハードディスクユニット (DA-HD60) を装着しているときのみです。

## 合紙／合成モード

# フォーム合成

### ■登録されたイメージを重ねてコピーしたいとき

保存イメージ



### ■操作手順



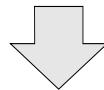
1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70枚まで)

2

合紙／合成モードを  
選ぶ

3



4

コピー部数

5

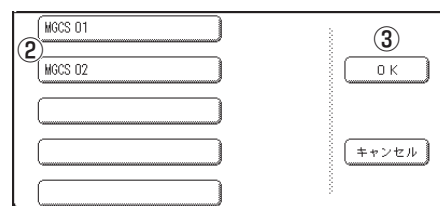
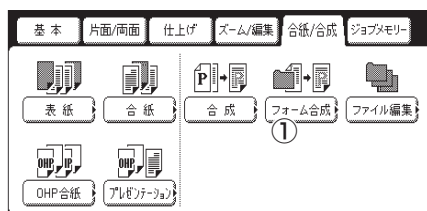
スタート

3

①「フォーム合成」を選択する。

②合成したいイメージを選択する。

③「OK」を押す。



6

原稿台ガラスからコピー時のみ：

①次の原稿があるなら「はい」を選択する。

②「継続中です…」が表示されたら次の原稿をセットしスタート

③次の原稿がないなら「いいえ」を選択する。

### お知らせ

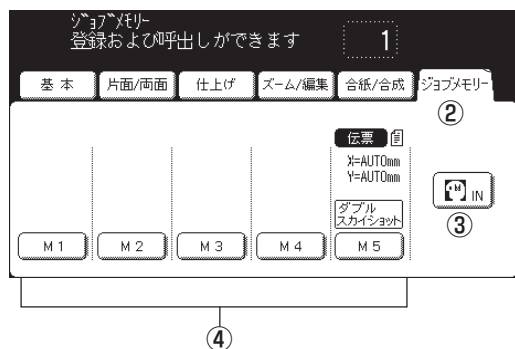
- 保存されたイメージを選択できるのは、オプションのハードディスクユニット (DA-HD60)を装着しているときのみです。ハードディスクの装着がないときは、1イメージのみで一覧表示はされません。
- イメージが前もって保存されていないときは、フォーム合成コピーができません。
- 合成用のイメージには、コピー機能 (N イン1、ズーム他) で反映されないものがあります。(P.53 ページ)



# ジョブメモリーモード

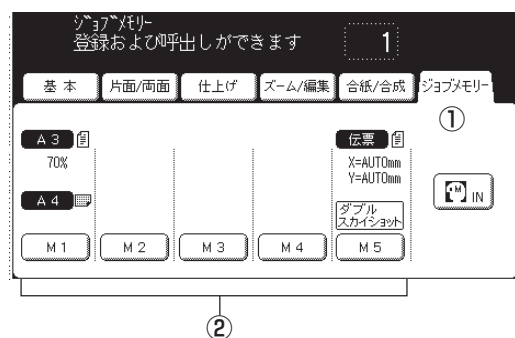
## ■ 設定したコピーモードを本体に記憶させたいとき（最大5種類）

使用頻度の高い複雑なコピーモードを記憶させておくと便利です。



### ジョブの記憶のさせかた

- ① 記憶させるコピーモードを設定する。
- ② ジョブメモリーモードにする。
- ③ 「メモリー入力」を押す。(M IN)
- ④ 「M1」、「M2」、「M3」、「M4」または「M5」を選択する。
  - ・ 登録したコピージョブが上記ボタンの上側に表示されます。



### 記憶ジョブを呼び出しコピーする

- ① ジョブメモリーモードにする。
- ② 「M1」、「M2」、「M3」、「M4」または「M5」を選択する。
- ③ スタートキーを押す。

### お知らせ

- 記憶させたコピーモードは、電源スイッチを切っても保存されます。
- 新たにモードを設定すると、新しいモードが前のモードに上書きされ、記憶されます。
- 「M1」および「M2」は、ファンクション設定モードのコピー機能「No.07 伝票モード切り替え」を「On」(☞ 56 ページ) としているとき、または、「M5」は、ファンクション設定モードのコピー機能「No.19 ダブルスキャン」を「あり」(☞ 57 ページ) としているときは、別ジョブの記憶はできません。

# さらに便利な機能

## コンカレントコピー

### ■コピー中に次のコピー原稿を読み込ませたいとき

本機能をご使用になるときは、オプションのハードディスクユニット (DA-HD60)が必要です。コピースタートし、原稿の読み込みが完了した時点で、次のコピーが予約できます。



1

原稿をセット  
・原稿台ガラスまたは  
i-ADF (70 枚まで)

2

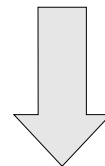
コピー機能を設定する  
(☞ 9 ~ 52 ページ)

3

コピー部数

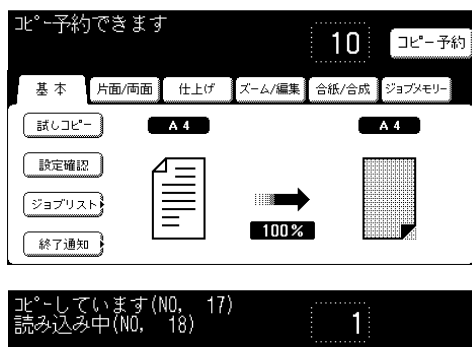
4

スタート



5

### 次のコピー予約



① 原稿台ガラス時：  
「コピー予約」を押し、次の原稿をセットする。  
i-ADF 時：  
次の原稿をセットする。

② コピー機能を設定し、スタートキーを押す。  
・次のコピー原稿の読み込みが開始されます。

### お知らせ

- コピー待ちのジョブリストは、ジョブリスト機能にて確認できます。  
(☞ 18 ページ)
- コピーの終了通知を終了通知機能にて、ご自分のパソコンで確認できます。  
(☞ 19 ページ)

節電／割り込み



■ コピー機を長時間使用しないときに、消費電力を節約できる機能です。

**低電力モード**

- ① 低電力モードへの入りかた  
節電キーを押す。  
またはコピー後 15 分経過すると自動的に低電力モードとなります。  
キーのランプが点滅します。
- ② 低電力モードの解除のしかた  
節電キーを押す。または、i-ADF へ原稿をセットします。

**スリープ／シャットダウンモード\***

- ① コピー後 90 分 (DP-8060/8045) / 15 分 (DP-8035) 経過すると自動的にスリープ／シャットダウンモードとなります。  
キーのランプが点灯します。
- ② 解除するときには、節電キーを押します。



**割り込みモード**

- コピー中に、割り込んで他のコピーをしたいとき
- ① 割り込みキーを押す。  
キーのランプが点滅します。
- ② キーのランプが点灯に変わったら、割り込みのコピーを行います。
- ③ 割り込みキーを再度押す。  
もとのコピー状態に戻り、スタートキーを押すとコピーを再開します。

お知らせ

- 低電力モード、スリープ／シャットダウンモードに移行する時間は、変更することができます。キーオペレーターにご相談ください。( 61 ページ)
- スリープモードとシャットダウンモードは、どちらかを切り替えて使用します。キーオペレーターにご相談ください。( 64 ページ)

モード	消費電力
通常待機時	最大 1.45kW
低電力モード時	約 150 W (DP-8060) 約 150 W (DP-8045) 約 40 W (DP-8035)
スリープモード時	約 20 W
シャットダウンモード時	約 4 W

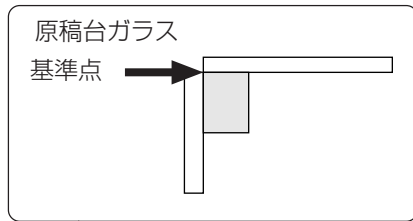
\* ウィークリータイマー機能が設定されているときは、スリープ／シャットダウンモード機能が動作しません。  
\* 消費電力はヒータースイッチ「OFF」時の値です。

## さらに便利な機能

# スカイショットモード

### ■ダブルスカイショットモード

両面原稿（A5 サイズ以下）を片面ずつ読み取り、片面 1 枚に並べてコピーしたいとき



1・6

原稿の表面  
をセット 原稿の裏面  
をセット

2

ダブルスカイショット  
モードを選択

3

コピー部数

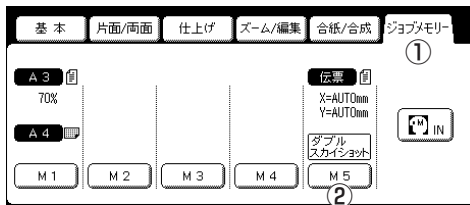
4・7

スタート

5・8

次の原稿  
有り・無しを選択

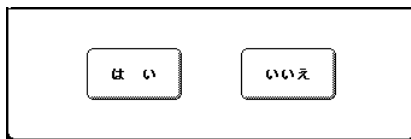
2



ダブルスカイショットモードを選択する

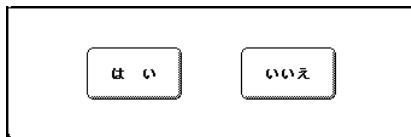
- ①「ジョブメモリー」タブを選択する。
- ②「M5」を選択する。

5



「いいえ」を選択する

8



「はい」を選択する

- ・ 次の両面原稿を続けてコピーしたいときは、「いいえ」を選択し、手順 1 と 5～8 を繰り返す。

### お知らせ

i-ADFを開けたまま、または、閉じた状態のどちらでもコピーできます。開けたままでコピーすると、下記のような現象が出ることがあります。そのときは、i-ADFを閉じてコピーしてください。

- 原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがあります。
- 黒い外縁（白い縁がない）がある原稿は、黒い部分を正しくコピーしない（白く抜ける）ことがあります。

■ i-ADF を開けたままコピーしたいとき

i-ADFを開けたままコピーしてもコピーの周囲が黒く汚れないスカイショットモード機能がご使用になれます。

■ スカイショットモード



1

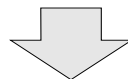
原稿台ガラスに原稿をセット  
(i-ADF を開けたまま)

(2)

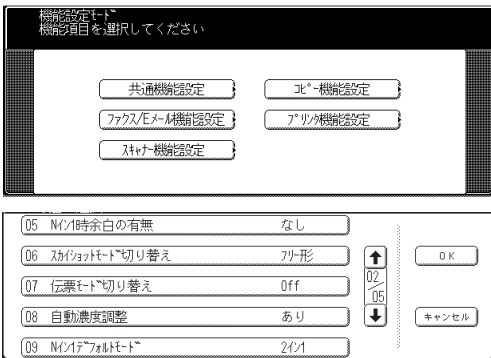
スカイショットモードを  
指定する

3

スタート



スカイショットモードは2種類指定できます。( または )  
初期設定は、スカイショットモード機能「フリ形」です。  
下記の手順でモードを設定してください。



- ① ファンクションキーを押す。
- ② 「コピー機能設定」を選択する。
- ③ ↓ボタンで 02/05 画面を表示する。
- ④ 「06 スカイショットモード切り替え」を選択する。
- ⑤ スカイショットモードの機能を選び、「OK」を押す。

「06 スカイショットモード切り替え」

なし

フリ形：置いた原稿の状態のままでコピー

矩形傾補：平行に修正しコピー

(補正角度：5度以内\*)

- ⑥ 「OK」を押す。
- ⑦ ファンクションキーを押す。

お知らせ

- \* 原稿の傾きが5度を超えると、傾斜が補正されずにコピーされるか、コピー画像の一部が歪むことがあります。
- スカイショットモードでは、黒い外縁がある原稿では、黒い部分を正しくコピーしない(白く抜ける)ことがあります。このような場合にはi-ADFを閉じてコピーするか、スカイショットモードを「なし」にしてください。(上記参照)
- スカイショットモードは、原稿台ガラス上または周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがありますのでご注意ください。

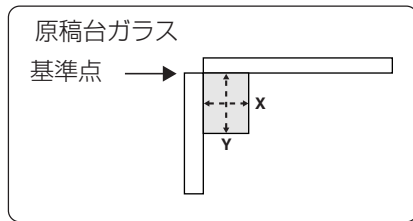
## さらに便利な機能

### 伝票モード

#### ■ i-ADF を開けたままコピーしたいとき

この機能を使うときは、伝票サイズを前もってジョブメモリー（M1、M2）に登録しておきます。

最初に、ファンクション設定モード「コピー機能設定の(07 伝票モード切り替え)」でM1、M2がONになっていることを確認してください。(☞ 56 ページ)



# 1

原稿をセット\*  
・原稿台ガラスまたはi-ADF (70枚まで)

# 2

ジョブメモリー  
タブを選ぶ

# 3

原稿サイズ (M1、  
M2) を選ぶ

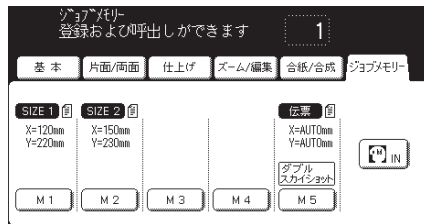
# 4

コピー部数

# 5

スタート

## 2.3

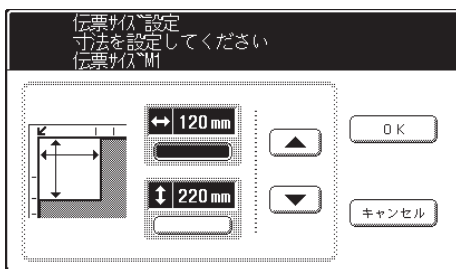


伝票（原稿）サイズは、初期設定値は下記の通りです。

M1 : X=120、Y=220 mm

M2 : X=150、Y=230 mm

#### 原稿サイズを変更するとき



設定はキーオペレーターの方が行ってください。

- ① ファンクション設定モードのコピー機能設定を選ぶ。
- ② LCD画面をスクロールさせて、05/05 画面を表示させる。
- ③ 「24 キーオペレーター専用」を選択する。
- ④ キーオペレーター用パスワードを入力し、「OK」を押す。
- ⑤ LCD画面をスクロールさせて、03/05画面を表示させる。
- ⑥ 「12 伝票サイズM1」または、「13 伝票サイズM2」を選択し、左図の画面にて原稿サイズを変更し、「OK」を押す。  
(☞ 66 ページ)

#### お知らせ

\* i-ADF を使って伝票モードでコピーするときは、手順3でのXとYは、原稿の繰り込み方向がX方向、原稿ガイドの幅方向がY方向です。

- M1 および M2 の伝票（原稿）サイズを変更するときは、キーオペレーターにご相談ください。
- 伝票モードがONの間は、先に登録されていたジョブメモリー（M1、M2）のコピージョブが無効となります。
- 各モードの設定を途中でやめるときは、「キャンセル」ボタンを押します。

# コピー動作組み合わせ

	後の機能指定	片面/両面										仕上げ										ズーム/編集										合紙/合成						その他										
		片面↓片面	片面↓両面	両面↓片面	両面↓両面	ブック↓両面	ページ連写	Nイン1	ブックレット	原稿混載	SADF	ソート	シフトソート	回転ソート	ステープルソート	シフトスタック	回転スタック	ノンソート	パンチ	ズーム	オートズーム	エッジ	ブック	とじ代	スタンプ	イメージリビート	センタリング	ネガ・ボジ	表紙	合紙	OHP合紙	プレゼンテーション	合成	フォーム合成	割り込み	試しコピー	タンデムコピー	マニュアルスキャショット(伝票)	デジタルスキャショット									
片面/両面	片面→片面	A	A	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	片面→両面	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	両面→片面	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	両面→両面	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	ブック→両面	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	ページ連写	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	Nイン1	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
	ブックレット	A	A	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	原稿混載	○	×	×	×	×	×	×	×	×	R	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	SADF	○	○	A	A	○	○	○	○	×	R	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
仕上げ	ソート	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	シフトソート	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	回転ソート	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	ステープルソート	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	シフトスタック	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	回転スタック	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	ノンソート	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	パンチ	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○	○	×	○	○	○	○	R	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ズーム/編集	ズーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	オートズーム	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	エッジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ブック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	とじ代	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	スタンプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	イメージリビート	○	A	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	センタリング	○	○	A	A	A	A	A	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ネガ・ボジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
合紙/合成	表紙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合紙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	OHP合紙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プレゼンテーション	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	合成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	フォーム合成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	割り込み	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	試しコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	タンデムコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	コンカレントコピー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	マニュアルスキャショット(伝票)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	デジタルスキャショット	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○ : 組み合わせで使用できる。  
 × : 組み合わせでの使用はお勧めいたしません。  
 A : 後から指定した機能が優先される。  
 R : 最初に選択して、次にもう一度同じ機能を選択すると機能そのものがキャンセルされる。

上記機能組み合わせ項目の中でグレーアミ部分は、合成元のイメージに反映されません。

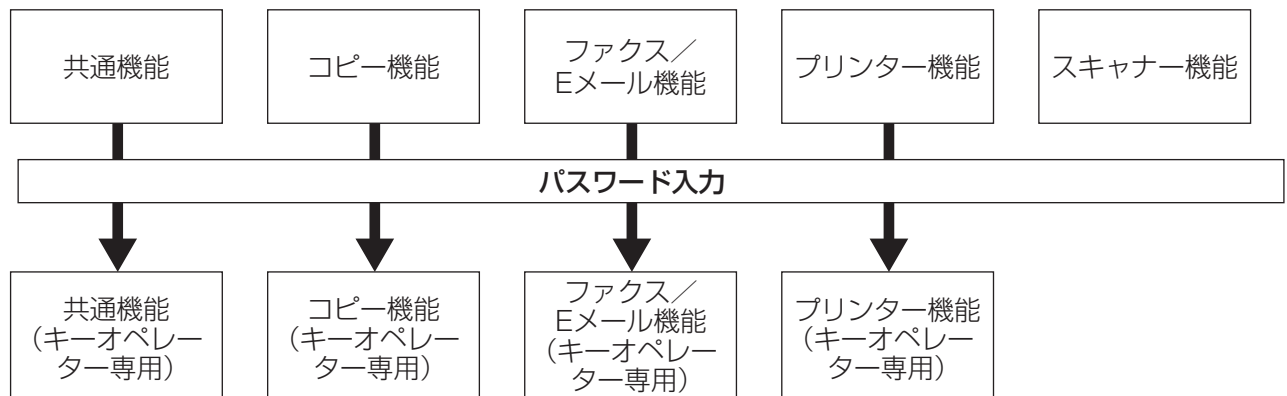


# ファンクション設定モード

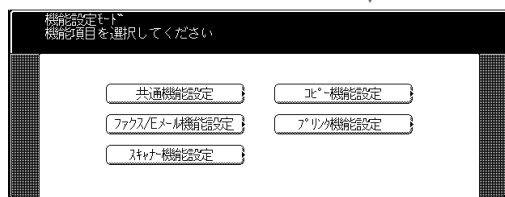
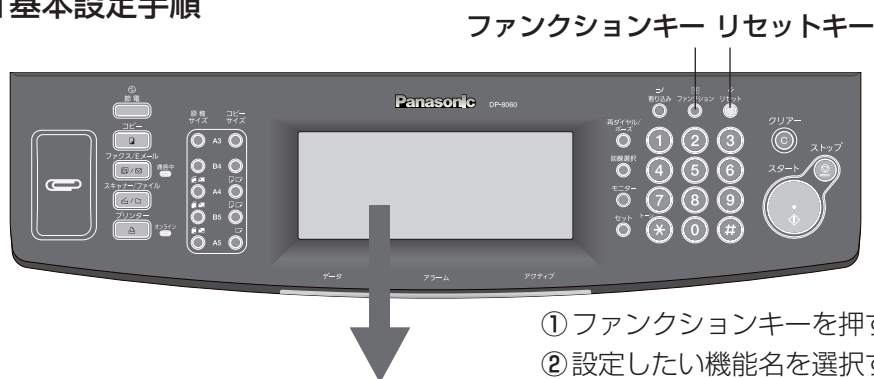
## 概要／基本設定手順

■各機能の初期設定値（デフォルト値）は、ファンクション設定モードにより変更することができます。

使用されるモード毎に、使用頻度の高い機能を初期設定値として設定しておくとう便利です。ファンクション設定は、機能毎に設定でき、それぞれ一般ユーザー用とキーオペレーター専用の設定があります。



## ■基本設定手順



- ① ファンクションキーを押す。
- ② 設定したい機能名を選択する。
- ③ タッチパネルディスプレイには、設定モードが5個ずつ表示される。「↑、↓」を押して画面を切り替え設定したいモードを選択する。
- ④ 画面の表示にしたがい、指定を行い「OK」を押す。  
キーオペレーター専用の設定画面に切り替えるとき：  
・各機能の設定モードの最後にある、「キーオペレーター専用」を選択し、キーオペレーター専用のパスワードを入力する。
- ⑤ ファンクション設定モードを解除するときは、リセットキーを押す。

### お知らせ

- 機能拡張オプションのファンクション設定は、各オプションの取扱説明書をご覧ください。
- キーオペレーター専用のパスワードは、本機設置時にキーオペレーターの方によって設定されています。パスワードを知りたいときには、キーオペレーターにご相談ください。

共通機能

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 02	00 電源投入時デフォルト	電源投入時のモード* ●北°-、プリンター、(ファクスキャナー: オプション装着時)	北°-
	01 トナー手動補給	急速にトナーを手動で補給したいとき。 ●Off、On	Off
	02 ソートメモリ使用状況表示	ソート用内部メモリの使用状況(%)を表示させたいとき。 ●なし、あり	なし
	03 部門カウンターカウント値	指定部門のカウント枚数と制限枚数および全部門のカウントとを表示させたいとき。 **	
02 / 02	04 セキュリティ設定表示	データセキュリティキットのバージョンや設定状態を表示させたいとき。	
	09 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・キーオペレーター専用のパスワード入力画面が開きます。パスワードを入力後、キーオペレーター専用の各設定画面が表示されます。	

お知らせ

- \* コピーモード時では必要ありませんが、オプションを設置したときに使用頻度の高いモードを設定しておくくと便利です。
- \*\* 部門カウンターをご利用のときは、事前にサービス実施会社にご相談ください。

## ファンクション設定モード

### コピー機能

#### ■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 05	00 とじ代デフォルト値	● 5 mm、10 mm、15 mm、20 mm	10 mm
	01 イジデフォルト値	● 5 mm、10 mm、15 mm、20 mm	5 mm
	02 ブックデフォルト値	ブック白抜き幅 ● 15 mm、20 mm、25 mm、30 mm	20 mm
	03 とじ代縮小	とじ代機能時の縮小印刷 ● なし、あり	なし
	04 両面デフォルトモード	● 非選択、1 → 2、2 → 2、B → 2 (1: 片面原稿 / コピー、2: 両面原稿 / コピー、 B: ブック原稿)	非選択
02 / 05	05 Nイン1時余白の有無	● なし、あり	なし
	06 スイッチモード切り替え	● なし、リ-形、矩形傾補	リ-形
	07 伝票モード切り替え	伝票モード ● Off、M1,On、M2,On、M1&M2,On	Off
	08 自動濃度調整	● なし（手動）、あり（自動）	あり
	09 Nイン1デフォルトモード	● 2イン1、4イン1、8イン1	2イン1

### ■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
03 / 05	11 ブックレット時のデフォルト倍率	● 等倍、縮小	等倍
	12 ADFコピー仕上げデフォルトモード	● ノソート、ソート、ソート/Stpl(ステープル)、シフトスタック	ソート
	13 FBコピー仕上げデフォルトモード	● ノソート、ソート、ソート/Stpl(ステープル)、シフトスタック (FB：原稿台ガラス)	ノソート
	14 ステープル位置	● 手前、奥、中央 (DA-FS330を除く)	奥
04 / 05	15 スタンプ印字デフォルトモード	スタンプモードの種類 ● へーじ付、日付印字、管理ナバ	ページ付
	16 へーじ印字形式	● -n-、n/m	-n-
	17 パンチ有無デフォルト	パンチ機能* ● なし、あり	なし
	18 イメージリピート時のミシン目	イメージリピートモード時のミシン目印刷 ● なし、あり	あり
	19 ダブルスキャンショット	● なし、あり (ジョブメモリーのM5ボタンがダブルスキャンショットボタンになります。)	あり
05 / 05	24 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・ キーオペレーター専用のパスワード入力画面が開きます。パスワードを入力後、キーオペレーター専用の各設定画面が表示されます。	

#### お知らせ

\* オプションのフィニッシャーまたは、パンチユニットを装着時のみ設定可能です。

## ファンクション設定モード

### プリンター機能

#### ■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- 本プリンター機能は、使用されているアプリケーションソフトウェアで印刷設定をしますので、通常設定する必要はありません。

MS-DOS上より、直接プリンターへテキストデータの印刷を行う場合のような特殊印刷時のみ、設定が必要となる場合があります。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 04	00 プリント枚数	● 1 ~ 999	1
	01 用紙サイズ	● A3、B4、A4、B5、A5、LEDGER、LEGAL、LETTER、INVOICE、8 × 13、8.5 × 13	A4
	02 給紙口選択	プリント時に選択される給紙カセット ● 自動* <sup>1</sup> 、手差し、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC (3000 枚給紙カセット)	自動
	03 印刷方向	● ポートレート、ランドスケープ (ランドスケープ)	ポートレート
02 / 04	04 紙無し時給紙段自動切り替え	指定された給紙カセットに用紙が無いときに、同サイズで方向違いの用紙が他の給紙カセットにあった場合に自動的に給紙カセットを切り替えたいとき。 ● しない、する	する
	05 両面印刷	● しない、する	しない
	06 両面時のとじ方向指定	● 長辺とじ (例：左右見開き原稿)、短辺とじ (例：上下開き見開き原稿)	長辺とじ
	07 解像度	単位は、dpi * <sup>2</sup> ● 1200×600、600×600、300×300	600×600
	08 PCLフォント	PCL フォントを指定したいとき。 通常設定する必要は、ありません。 ● 0 ~ 99	0
09 PCLシンボルテーブル	PCL シンボルテーブルを指定したいとき。 通常設定する必要は、ありません。 ● 0 ~ 35	11	

#### お知らせ

\* 1 自動を選択時は、プリントデータに合わせ給紙カセットが自動選択される。

\* 2 dpi とは、ドット・パー・インチのことです。解像度を表わす一般的な単位です。数字が大きいほど、より精密な印刷が可能となります。

例：600 × 600 dpi = 1 インチ四方内を 600 × 600 = 360000 個の点で印刷が可能です。

- No. 08、09 は、オプションの PCL ユニット装着時のみ有効なモードです。

### ■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- 本プリンター機能は、使用されているアプリケーションソフトウェアで印刷設定をしますので、通常設定する必要はありません。  
MS-DOS上より、直接プリンターへテキストデータの印刷を行う場合のような特殊印刷時のみ、設定が必要となる場合があります。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
03 / 04	10 PCLピッチ	印刷行のピッチを手動調整したいとき。 ● 0.44 - 99.99	10.00
	11 PCLポイントサイズ	文字ポイント(サイズ)を手動調整したいとき。 ● 4.00 - 999.75	12.00
	12 PCL行数	1ページあたりの印刷行数を手動調整したいとき。 ● 5 - 123	60
	13 PCL復帰文字	行改行指示を手動で入力したいとき。 ● CR、CR + LF	CR
	14 A4, LTR 代替印刷	Letter (レター) サイズの印刷データをA4に自動変換させ印刷したいとき。 ● しない、する	しない
04 / 04	15 メールボックス使用状況	オプションのハードディスク装着時にメールボックス機能のメモリー使用状態を表示させたいとき。	
	16 プリント強制排出	● 中止、実行	中止
	19 キーオペレーター専用	キーオペレーター専用画面を開きたいとき。 ・ キーオペレーター専用のパスワード入力画面が開きます。パスワードを入力後、キーオペレーター専用の各設定画面が表示されます。	

#### お知らせ

- No.10～13は、オプションのPCLユニット装着時のみ有効なモードです。

## ファンクション設定モード

### スキャナー機能

#### ■ スキャナー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 02	00 画質デフォルト	読み取り原稿モード（種類） ● 文字、文字写真、写真	文字写真
	01 圧縮形式デフォルト	画像のデータ圧縮方式* ● MH、MR、MMR、JBIG	MMR
	02 解像度デフォルト	読み取り解像度 ● 150dpi、300dpi、600dpi	300dpi
	03 SADF 機能	● なし、あり	なし
	04 両面原稿のとじ方向	両面原稿読み取り時の原稿とじ方向 ● 長辺とじ（左右見開き原稿）、 短辺とじ（上下開き見開き原稿）	長辺とじ
02 / 02	05 アドレスの登録	コンピューターで設定しますので本機で設定する必要はありません。	
	06 アドレスの変更	コンピューターで設定しますので本機で設定する必要はありません。	
	07 アドレスの削除	コンピューターで設定しますので本機で設定する必要はありません。	
	08 スキャナー機能設定印刷	上記の設定内容一覧を印刷 ● 中止、開始	開始
	09 送信ファイルタイプ	PCへ取り込むファイル形式を選択 ● TIFF、PDF	PDF

#### お知らせ

\* 使用するパソコンのアプリケーションによっては、画像の圧縮形式をサポートしていない場合があります。詳しくは、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

共通機能・キーオペレーター専用

■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・ 本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・ キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 11	00 用紙サイズ設定	各給紙カセットの紙サイズを変更したいとき。 ● A3、B4、A4□、A4□、B5□、B5□、A5、8×13、8.5×13、LEDGER、LEGAL、LETTER□、LETTER□、INVOICE、オート**	変更するときは、サービス実施会社へご相談ください。
	01 オートクリアタイム	コントロールパネル上の設定自動クリア時間を変更したいとき。 ● なし、30秒、1分、2分、3分、4分	1分
	02 低電力モードタイマー	動作なし時の低電力モードへの自動移行時間を変更したいとき。 ● 1 - 240分	15
	03 スリープ/シャットダウンタイマー	動作なし時のスリープ/シャットダウンモードへの自動移行時間を変更したいとき。 ● なし、1 - 240分	90 (DP-8060/8045) 15 (DP-8035)
	04 言語切り替え機能	本内容は、変更できません。	日本語
02 / 11	05 自動選択禁止段 1	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	06 自動選択禁止段 2	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	07 排出ビン指定 コピー	オプションフィニッシャー装着時にコピー機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段 (DA-FS600/FS605 装着時のみ)	上段
	08 排出ビン指定 プリンター	オプションフィニッシャー装着時にプリンター機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段	下段
	09 排出ビン指定 ファクス/Eメール	オプションフィニッシャー装着時にファクス/Eメール機能時の排出先ビンを変更したいとき。 ● 上段、下段	下段

お知らせ

\* 給紙カセット1で使用/設定できる用紙サイズは、A4、B5、レターの3種のみです。  
\*\* 「オート」は、給紙カセット2のみ設定可能です。



## ファンクション設定モード

### 共通機能・キーオペレーター専用

#### ■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
03 / 11	10 紙なし時自動回転機能	コピーサイズと同じサイズ・方向の給紙カセットに用紙がないとき、方向違いの同じ用紙サイズが他の給紙カセットにあれば、コピーイメージを回転し、印刷されるようにしたいとき。 ● しない、する	しない
	11 パルタッチ音の設定	タッチパネルを操作したときのタッチ音を調整したいとき。 ● なし、音量小、音量大	音量小
	12 原稿セット音の設定	原稿台ガラスに原稿をセットしたときにセット確認音を出したいとき。 ● なし、あり*	なし
	13 ADFセット音の設定	i-ADFに原稿をセットしたときにセット確認音を出したいとき。 ● なし、あり*	あり
	14 部門カウンター管理	コピー枚数の管理および変更をしたいとき。 (1) 部門毎のカウント値 (2) 部門毎のトータルカウント枚数制限値 (3) 部門毎の暗証番号	本モードを設定の場合はサービス実施会社にご相談ください。
04 / 11	15 中とじ折位置 (A3/LDR)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm
	16 中とじ折位置 (B4)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm
	17 中とじ折位置 (A4R/LTR-R)	● - 4 - + 4 mm **	0 mm

#### お知らせ

\* No.12および13を「あり」に設定したときに、「11 パルタッチ音の設定」が「なし」に設定されているときは、確認音が出ません。また、「音量小、音量大」も連動して設定されます。

\*\* オプションのサドルフィニッシャー装着時のみ、有効なモードです。

### ■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・ 本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・ キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
05 / 11	20 日付時刻の設定	日付時刻を設定し直したいとき。 ● 年、月、日の順に設定可	
	21 ウィークリタイマー	曜日毎にスリープ／シャットダウンモードの解除時刻、開始時刻を設定したいとき。 ● なし（時刻設定をしない場合） ● あり（時刻設定をする場合）	なし
	22 DHCP 機能	DHCP サーバー機能を使用したいとき。* ● なし、あり	あり
	23 TCP/IP IPアドレス	IPアドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
	24 TCP/IP サブネットマスク	サブネットマスクアドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
06 / 11	25 TCP/IP ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定したいとき。* ● 3桁×4カ所	0.0.0.0
	26 DNS サーバーアドレス	DNS サーバーを利用するとき。* ● なし、あり	あり
	27 ハードディスク初期化	オプションのハードディスクを装着時のみ有効です。 ● フォーマット、データ削除 「データ削除」選択時は、更に「レベル1」と「レベル2」の選択があります。 「レベル1」より「レベル2」の方が、より確実にデータを削除できますが、削除に要する時間が長くなります。データ削除中は、本機を使用することができませんので、ハードディスクを交換するときか、本機を廃棄されるとき以外は、「データ削除」を選択されないことをお勧めします。 <時間の目安>レベル1：2時間程度 レベル2：3時間程度	
	28 ハードディスクエラーチェック	ハードディスク（オプション）の動作が不安定と考えられるとき、動作エラーチェックを実施、エラー時は、ハードディスクが故障。 ● 中止、実行	

#### お知らせ

\* 設定モードのNo.22～26を設定したときは、電源スイッチを「切」、「入」してください。

## ファンクション設定モード

### 共通機能・キーオペレーター専用

#### ■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
07 / 11	30 スリープ / シャットダウン選択	節電モード時の機能を切り替えたいとき。 ● スリープ、シャットダウン	スリープ
	31 共通機能設定印刷	共通機能で設定されている内容を印刷したいとき。 ● 中止、開始	開始
	32 手動帯電ワイヤークリーニング	コピー画質が汚れてきた場合、手動で本機内部の帯電器をクリーニングしたいとき。 <sup>*</sup> ● Off、On	
	33 MACアドレス表示	MACアドレスを表示させたいとき。	
	34 自動登録時のグループID	アドレス帳（スキャナー・タンデム / リモートコピー・終了通知機能用）自動作成時のグループIDを変更したいとき。 ● 0～99	0
08 / 11	35 タンデム自機情報登録	タンデムコピーを利用するときの自機情報を設定する。（  12 ページ）	
	36 コミュニティ名 1	SNMP コミュニティ名 1 を変更したいとき。 <sup>**</sup> ● 読み取り専用で設定。	public
	37 コミュニティ名 2	SNMP コミュニティ名 2 を変更したいとき。 <sup>**</sup> ● 読み取り / 書き込み可で設定可能。	public
	38 デバイス名	デバイス名情報が必要な場合に入力する。（ステータスマニター機能用）	
	39 階ション	デバイス設置場所情報が必要な場合に入力する。（ステータスマニター機能用）	
09 / 11	41 ドキュメント配信機能	オプションのドキュメント配信システム装着時のみ有効なモードです。（下記 No.42-43 も同様） ● なし、あり	なし
	42 ドキュメント配信サーバー名	サーバー名を入力する。	
	43 ドキュメント配信サーバーIPアドレス	● 3桁×4カ所	

#### お知らせ

- \* 帯電ワイヤークリーニング（DP-8060のみ）を実施してもコピーの汚れが軽減されないときは、サービス実施会社へご連絡ください。
- \*\* 設定モードのNo.34～39を設定したときは、電源スイッチを「切」、「入」してください。

### ■ 共通機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・ 本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・ キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
10 / 11	45 自動選択禁止段 3	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	46 自動選択禁止段 4	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	47 自動選択禁止段 5	ある指定の給紙カセットで色紙などをセットしてある場合、その給紙カセットを自動選択しないように設定するとき。 ● なし、カセット1、カセット2、カセット3、カセット4、LCC、手差し	なし
	48 ハードディスクデータ消去レベル	コピー終了後、中止時やその他でハードディスク内のデータを削除するときの削除レベルを設定したいとき。 ● 標準、レベル1、レベル2 「レベル1」より「レベル2」の方が、より確実にデータを削除できますが、削除に要する時間が長くなります。 (時間は、文書のデータ量により異なりますので具体的には記載できません)データ削除中は、本機を使用することができませんので、特に重要な書類を除き、「標準」のまま使用されることをお勧めします。	標準
11 / 11	49 フィニッシャーコピービン復帰	フィニッシャーのコピービンをホームポジションに戻します。 ● なし、あり	なし
	50 キーオペレーターパスワード	キーオペレーター専用のパスワードを設定したいとき。 パスワードは8桁の数字、アルファベット、4種類の記号(@ . _ スペース)の組み合わせで設定します。アルファベットの大文字、小文字は区別されます。	00000000
	51 ハードディスクドライブロック	ハードディスクドライブロックの設定と解除、ドライブロックパスワードを設定したいとき。 ● ドライブロック設定、パスワード変更、ドライブロック解除	

## ファンクション設定モード

### コピー機能・キーオペレーター専用

#### ■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 05	00 用紙サイズ優先	用紙サイズ切り替え時に優先される用紙サイズを切り替えるとき。 ● A3、B4、A4□、A4□、B5□、B5□、A5、8×13、8.5×13、LEDGER、LEGAL、LETTER□、LETTER□、INVOICE、	A4 (□)
	01 画質デフォルト	● 文字、文字写真、写真	文字写真
	02 濃度デフォルト (文字)	● 1(うすく)-7(こく)の7段階	4
	03 濃度デフォルト (文字写真)	● 1(うすく)-7(こく)の7段階	4
	04 濃度デフォルト (写真)	● 1(うすく)-7(こく)の7段階	4
02 / 05	06 OHP 合紙デフォルト	OHP 合紙モードの機能を変更したいとき。 ● 無地、コピー	無地
	07 合紙デフォルト	合紙モードの機能を変更したいとき。 ● 無地、コピー	無地
	08 表紙デフォルト	表紙モードの機能を変更したいとき。 ● 表無地、表コピー、表裏無地、表裏コピー	表無地
	09 SADF 機能	● 機能なし、機能あり	機能あり
03 / 05	10 設定枚数上限値制限	設定できるコピー枚数を制限したいとき。 (0~99)	0 (制限なし)
	12 伝票サイズ M1	伝票モード時の M1 サイズを変更したいとき。 ● X : 5~432 / Y : 5~297mm (☞52 ページ)	120×220mm (X) (Y)
	13 伝票サイズ M2	伝票モード時の M2 サイズを変更したいとき。 ● X : 5~432 / Y : 5~297mm (☞52 ページ)	150×230mm (X) (Y)

コピー機能・キーオペレーター専用

■ コピー機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
04 / 05	16 メモリフル時の電子ソート継続	「メモリーフル」エラー表示時のソートコピー動作を指定するとき。 ● 印刷：エラー表示前の読み込み原稿を印刷する。 ● 中断：電子ソートコピー動作を中断する。	印刷
	17 トナーセーブモード (T)	文字モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2*	なし
	18 トナーセーブモード (T/P)	文字写真モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2*	なし
	19 トナーセーブモード (P)	写真モード時のトナーセーブ機能を指定するとき。 ● なし、レベル1、レベル2*	なし
05 / 05	20 タンデムコピー-相手先登録	タンデムコピーの相手コピー機のIPアドレスを登録するとき。	
	21 タンデムコピー-相手先変更	タンデムコピーの相手コピー機を変更するとき。**	
	22 タンデムコピー-相手先削除	タンデムコピーの相手コピー機を削除するとき。**	
	23 コピー機能設定印刷	設定されたコピー機能一覧を印刷するとき。 ● 中止、開始	開始

お知らせ

- \* トナー消費量を抑えるため、トナーセーブモード機能があります。(レベル1とレベル2)この機能を使用するとトナーの消費が少なくなりますが、コピー画質は、オリジナルより粗くなります。文字が中心の原稿を多くコピーされる場合を除き、機能無しで使用されることをおすすめします。  
トナー消費量削減の目安は、下記の通りです。  
・弊社標準原稿 (A4 6% 黒画率)  
・レベル1：最大10%、レベル2：最大20%
- \*\* 20～22は、オプションのハードディスクユニット装着時に、ネットワークの設定がされているときのみ、設定可能です。

## ファンクション設定モード

### プリンター機能・キーオペレーター専用

#### ■ プリンター機能の初期設定値（デフォルト値）を変更したいとき

- ・本設定モードは、キーオペレーター専用です。
- ・キーオペレーター専用のパスワードを入力しないと本設定モードは、表示されません。

画面番号	設定モード	設定内容	初期設定値
01 / 03	00 ジョブ終端検出タイムアウト時間	パソコンからの印刷ジョブ終端検出用信号の受信待機制限時間を変更したいとき。 ● 1～999（秒）	180（秒）
	01 メリ不足時のLOSSY圧縮	● しない、する	しない
	02 トラバース印刷	● しない、する	する
	03 スプレッド機能	● しない、する*	する
	04 テキスト印刷	文字情報のみデータの印刷を指定したいとき。 ● しない、する	する
02 / 03	06 プリンター機能設定印刷	設定されたプリンター機能一覧を印刷するとき。 ● 中止、開始	
	07 フォントリスト印刷,PCL	PCL フォントリストを印刷するとき。 ● 中止、開始	
	09 メールボックスデータ保持期間	● 無期限、1日、2日、3日、4日、5日、6日、7日*	7日
03 / 03	10 メールボックスデータ手動削除	メールボックス内の印刷データを手動で消去したいとき。* ● 全文書、日付指定	日付指定
	11 プリントキュー削除権限	● リー、キーオペレーター	キーオペレーター

#### お知らせ

\* 設定モード「03、09、10」は、オプションのハードディスク（DA-HD60）装着時のみ有効です。

● No. 07は、オプションのPDLユニット、No. 09と10は、ハードディスクユニット装着時のみ有効なモードです。

● No. 03を設定した場合は、いったん電源を切り本機を再起動する必要があります。

ファンクション設定のしかた（例1）／一般用

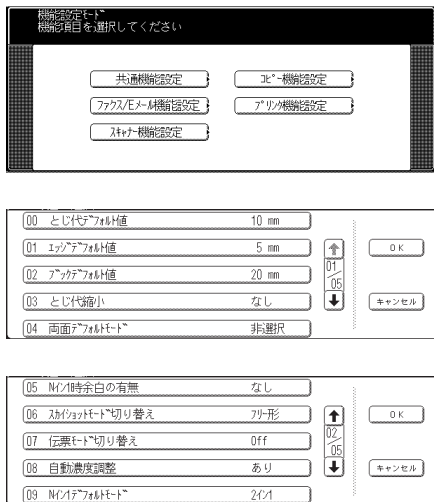
■スカイショットモードの設定を変更したいとき

自動両面原稿送り装置（i-ADF）を開けた状態で、原稿台ガラスに原稿をセットし、コピーしてもコピーの縁が黒ずまないスカイショットモードの機能を設定します。

1 ファンクションキーを押す



2



①「コピー機能設定」を選択する。

②「↑、↓」を押して、表示画面を切り替える。

③「06 スカイショットモード切り替え」を選択する。

④ 機能を選択し、「OK」を押す。

なし

フリー形：置いた原稿の状態のまままでコピー



矩形傾補：平行に修正しコピー  
(補正角度：5度以内\*)



⑤「OK」を押す。

3

リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する

お知らせ

\* 原稿の傾きが5度を超えると、傾斜が補正されないでコピーされるか、コピー画像の一部が歪むことがあります。



## ファンクション設定モード

# ファンクション設定のしかた(例2) / キーオペレーター専用

### ■ 部門カウンター管理機能を設定したいとき

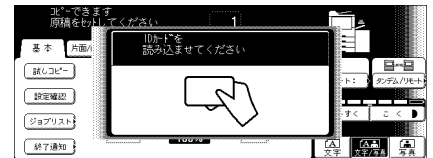
部門毎の暗証番号(部門コード)の登録・管理や部門毎のコピー枚数の管理ができます。  
(最大300部門)

本機能の設定には、キーオペレーター専用のパスワード入力が必要です。

## 1 ファンクションキーを押す

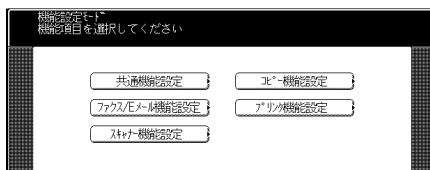


< ICカードをご利用の場合 >  
タッチパネルディスプレイには下記の読み込み画面が表示されていますが、ここでは何もしないでファンクションキーを押します。

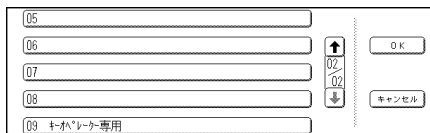


## 2

① 「共通機能設定」を選択する。



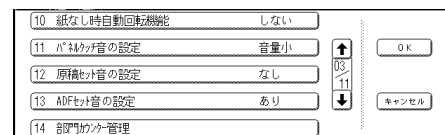
② 「09 キーオペレーター専用」を選択する。



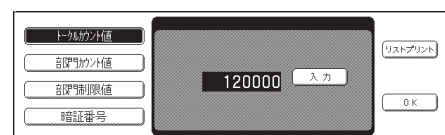
③ 画面のキーボードを使用してパスワード(8桁)を入力し、「OK」を押す。



④ 「↑、↓」を押して、画面をめくり「14 部門カウンター管理」を選択する。



⑤ 「トータルカウント値」画面が表示される。



● トータルカウント値をクリアしたいときは、テンキーで「0」を入力し、「OK」を押します。

● 各部門毎のコピーカウント枚数一覧を印刷したいときは、「リストプリント」を押して、「部門別カウンター一覧」を選択して「OK」を押します。

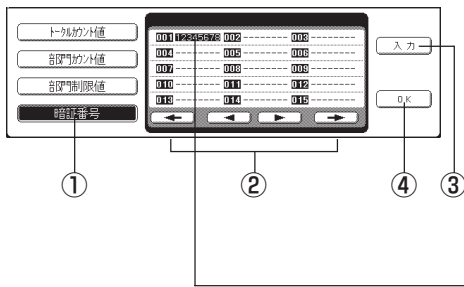
⑥ リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する。

### お知らせ

- 部門カウンターをご使用になるときは、別途サービス設定が必要です。サービス実施会社へご依頼ください。

# 3

部門毎の暗証番号（部門コード）の登録／変更または、カウント値、制限枚数を変更する。  
 ・最初に部門ごとに暗証番号を登録し、その後、部門ごとの制限枚数を設定します。



## 部門毎の暗証番号

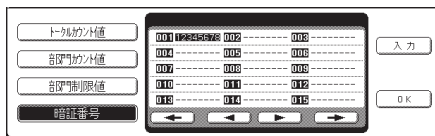
- ① 「暗証番号」を選択する。
- ② 登録・変更したい部門番号を選ぶ。
- ③ 「入力」を押し、新暗証番号をテンキーで入力する。（最大8桁）
- ④ 「OK」を押す。

001 12345678

部門番号  
(3桁)

暗証番号（部門コード）  
(最大8桁)

< ICカードをご利用の場合 >



## 部門毎の暗証番号

- ① 「暗証番号」を選択する。
- ② 登録・変更したい部門番号を選び「入力」を押す。
- ③ ICカードを読み込ませ、「OK」を押す。
  - ・ ICカードは、キーボードから手動で入力することもできます。（最大31桁）
  - ・ 英数字（数字0～9、アルファベット大文字A～Z、小文字a～z、一部の記号）を使用できます。
  - ・ バックスラッシュ¥/：；？<>!\*は使用できません。
- ④ 部門名（全角12文字まで）を入力し、「OK」を押す。
- ⑤ 登録した1件分の部門カウンター情報を印刷する場合は、「OK」を押す。
  - ・ 事前にサービス設定が必要です。詳細はサービス実施会社にお問い合わせください。

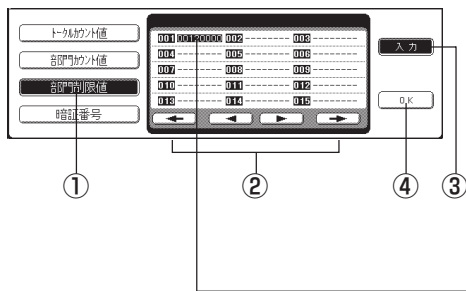
001 12345678

部門番号  
(3桁)

暗証番号（部門コード）  
(最大8桁；読み込ませたIDコードが8桁以上の場合は、画面には下8桁が表示されます。)

## ファンクション設定モード

### ファンクション設定のしかた (例2) / キーオペレーター専用



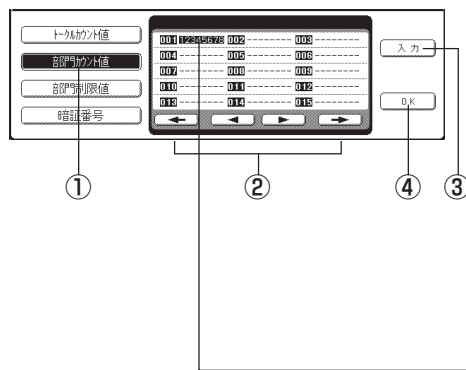
#### 部門毎の制限枚数

- ① 「部門制限値」を選択する。
- ② 変更したい部門番号を選ぶ。
- ③ 「入力」を押し、新制限枚数をテンキーで入力する。(最大8桁)
- ④ 「OK」を押す。

001 | 00120000

部門番号  
(3桁)

制限枚数 (最大8桁)  
"00000000"と入力すると印刷枚数制限は、なしとなります。



#### 部門毎のカウント値

- ・ 上記の設定後、運用し、あらためて部門ごとのカウント値を確認またはクリアすることができます。

- ① 「部門カウント値」を選択する。
- ② 変更したい部門番号を選ぶ。
- ③ 「入力」を押し、テンキーで「0」を入力する。
- ④ 「OK」を押す。

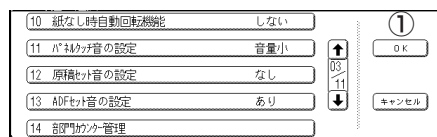
001 | 12345678

部門番号  
(3桁)

カウント値  
(8桁)

# 4

### ファンクション設定モードを解除する。



- ① 「OK」を押す。
- ② リセットキーを押す。

ファンクション設定のしかた (例 3) / キーオペレーター専用

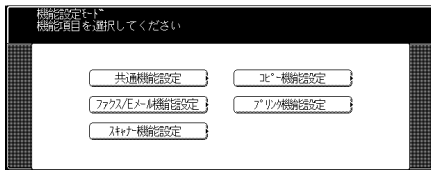
■ ウィークリータイマーを設定したいとき

曜日毎にスリープ/シャットダウンモードの「解除時刻」、「開始時刻」が設定できます。  
本機能の設定には、キーオペレーター専用のパスワード入力が必要です。

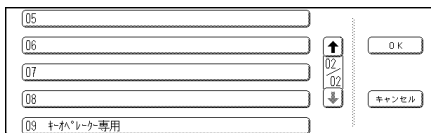
1 ファンクションキーを押す



2 ① 「共通機能設定」を選択する。



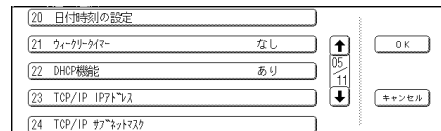
② 「09 キーオペレーター専用」を選択する。



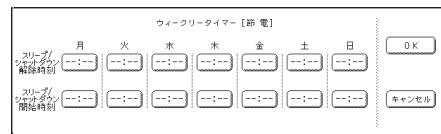
③ 画面のキーボードを使用してパスワード (8桁) を入力し、「OK」を押す。



④ 「↑、↓」を押して画面をめくり「21 ウィークリータイマー」を選択する。



⑤ 曜日毎にスリープ/シャットダウンモードの解除時刻、開始時刻を選択し、テンキーで時刻 (24時間単位) を入力して、「OK」を押す。

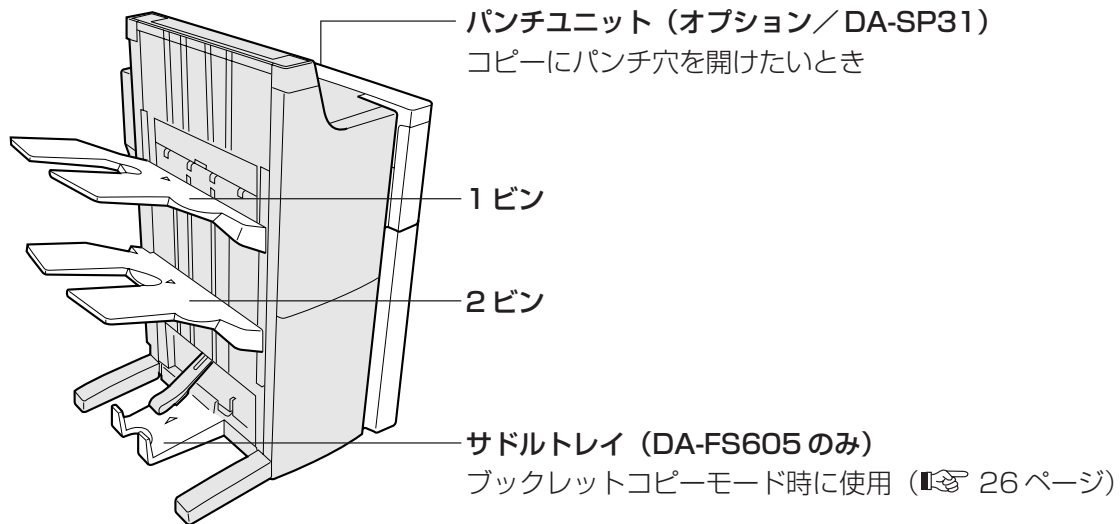


3 リセットキーを押して、ファンクション設定モードを解除する

# 便利なオプション

## 2ビンフィニッシャー (DA-FS600) / 2ビンサドルフィニッシャー (DA-FS605)

### 1. 概要



#### (1) ビン容量の目安 (枚)

フィニッシャーモード	用紙サイズ	1ビン	2ビン
ステープルソート	A4、B5	750	750 または (30セット)
	A4タテ(R)、B4、A3	500	500 または (30セット)
ノンソート	A4、B5	1000	1000
シフトソート	A4タテ(R)、B4、A3、	500	500
シフトスタック	B5 タテ(R)*		

\* B5 タテ(R)は、ノンソートのみ

#### (2) サドルトレイ容量の目安

項目	内容
用紙サイズ	A3、A4タテ(R)、B4
中とじ容量	中とじなし：1枚 中とじあり：2～15枚 (表紙ページ込み)
部数容量	10セット (11～15枚)、15セット (6～10枚) 25セット (5枚以下)

#### (3) パンチユニット

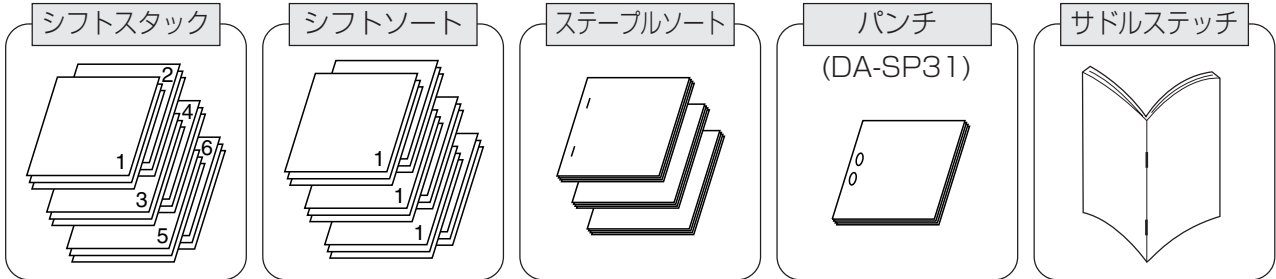
パンチ穴	用紙サイズ
2	A3、B4、A4、A4タテ(R)、B5、B5タテ(R)

#### お知らせ

- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があります。これは給紙カセット内の用紙に原因がある場合があります。給紙カセット内の用紙を裏返してセットしてください。

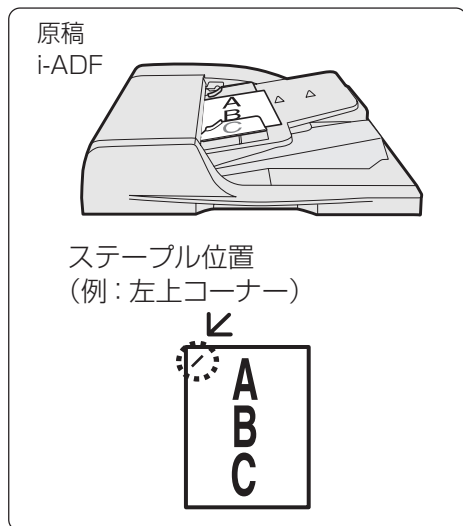
2ピンフィニッシャー (DA-FS600) / 2ピンサドルフィニッシャー (DA-FS605)

2. こんなことができます

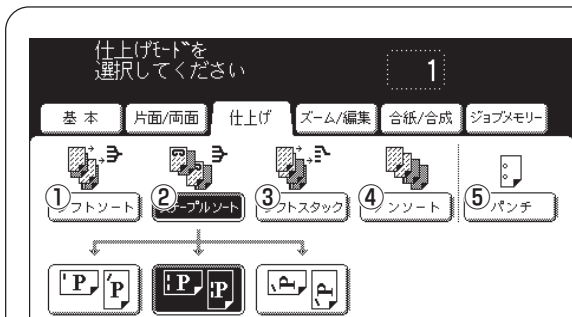


- ソート/スタックしたコピーをずらして収納  
ソート：複数枚コピーを自動丁合  
スタック：原稿毎に複数枚コピー
- 電子ソートしたコピーをステープル  
● 最大50枚 (A4, B5)  
最大30枚  
(A3, B4, A4タテ)
- パンチして収納 2穴
- 電子ソートしたコピーを製本中と同じでステープル  
● 最大原稿60枚

3. 使いかた



- 1 原稿をセット  
・原稿台ガラス  
または i-ADF  
(70枚まで)
- 2 仕上げモードを選択する
- 3 コピー収納方法を選ぶ
- 4 コピー部数
- 5 スタート



\* メモリーオーバー時は、最初の1部のみシフトソートされます。

コピー収納方法を選ぶ。

- ①シフトソート\*
- ②ステープルソート
  - ②-1 左上コーナー (1カ所)
  - ②-2 左側2カ所  
(A3、B4、A4□、B5□のみ)
  - ②-3 左下コーナー (1カ所)
- ③シフトスタック
- ④ノンソート  
コピーをそのままビンに収納する。
- ⑤パンチ

## 便利なオプション

# 2ビンフィニッシャー (DA-FS330)

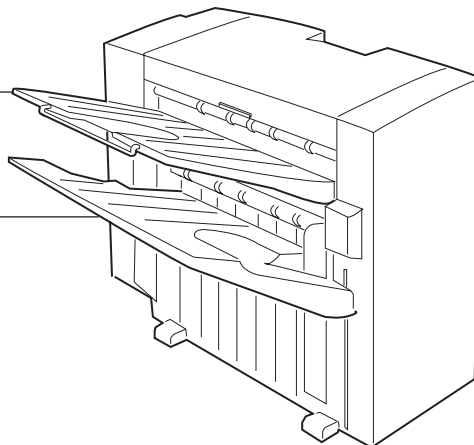
### 1. 各部のなまえ

#### 上段ビン

- パンチ (A5Rを除く)
- A5R/B5/B5R/A4/A4R/B4/A3

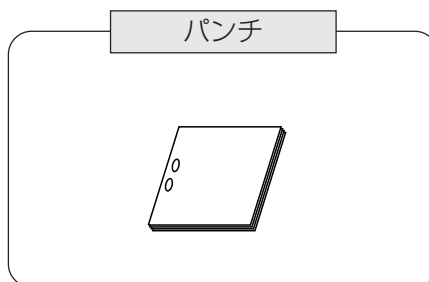
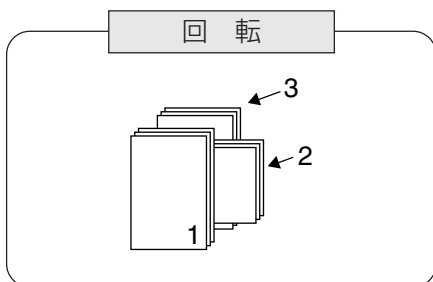
#### 下段ビン

- A4サイズのみ (ヨコ□方向のみ)
- ステープル (最大30枚)
- シフト機能
- パンチ



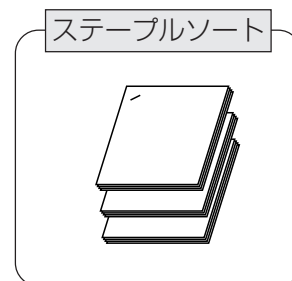
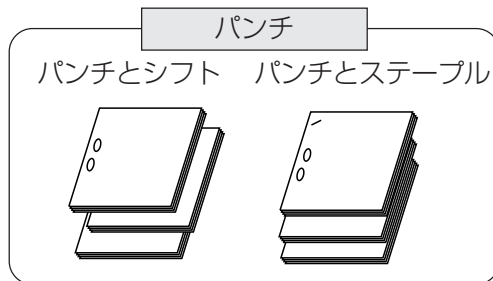
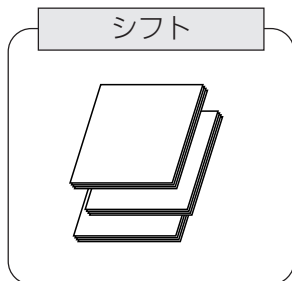
### 2. こんなことができます

#### ■上段ビン



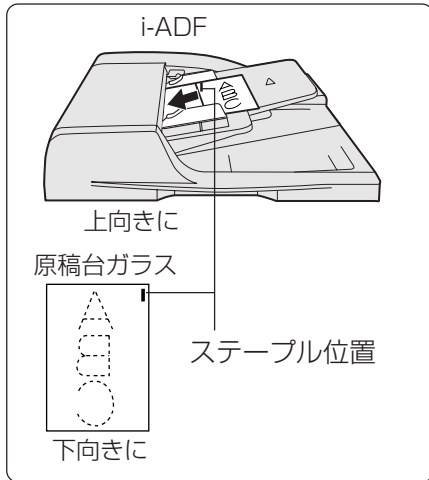
- ソート/スタックしたコピーを一部毎に90度回転して収納  
ソート: 複数枚コピーを自動丁合  
スタック: 原稿毎に複数枚コピー
- コピーにパンチ (2穴)

#### ■下段ビン



- コピーをソート/スタックして一部毎にずらして収納
- コピーにパンチしずらして収納
- コピーにパンチしステープルして収納
- ソートしたコピーをステープルして収納
- 最大30枚 (A4)

### 3. 使いかた



1

原稿をセット  
・原稿台ガラス  
または i-ADF  
(70 枚まで)

2

仕上げモード  
を選択する

3

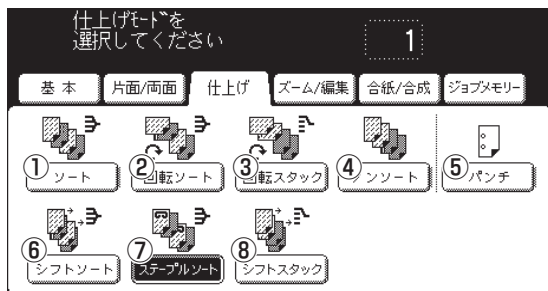
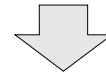
コピー収納  
方法を選ぶ

4

コピー  
部数

5

スタート



コピー収納方法を選ぶ。

- ① ソート
- ② 回転ソート (上段ビンのみ)
- ③ 回転スタック (上段ビンのみ)
- ④ ノンソート  
コピーをそのままビンに収納する。
- ⑤ パンチ
- ⑥ シフトソート (下段ビンのみ)
- ⑦ ステープルソート (下段ビンのみ)\*
- ⑧ シフトスタック (下段ビンのみ)

#### お知らせ

- \* メモリーオーバーのエラー表示が出たときは、上記のステープルソートは、ソートのみになります。
- メモリーオーバーのエラー表示が出るときは、原稿枚数をわけるか、オプションのメモリーボード64MB (DA-SM64B) または、ハードディスクユニット (DA-HD60)を装着してください。
- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があります。これは給紙カセット内の用紙に原因がある場合があります。給紙カセット内の用紙を裏返してセットし直してください。



## 便利なオプション

# 1 ビンサドルフィニッシャー (DA-FS355A)

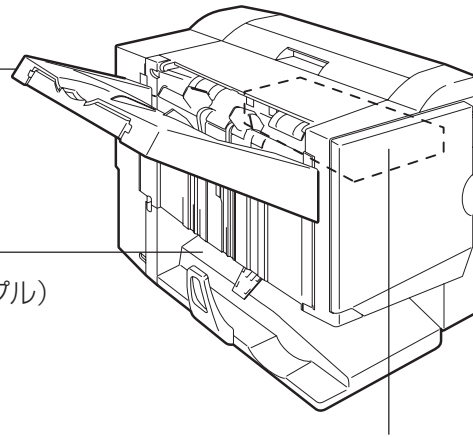
### 1. 各部のなまえ

ビン

- パンチ
- ステープル

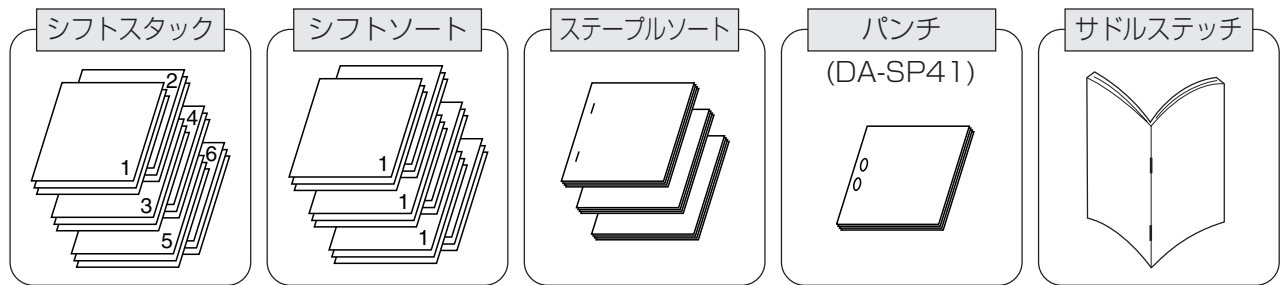
サドルトレイ

- サドルステッチ (製本中と同じステープル)



パンチユニット  
(オプション / DA-SP41)

### 2. こんなことができます



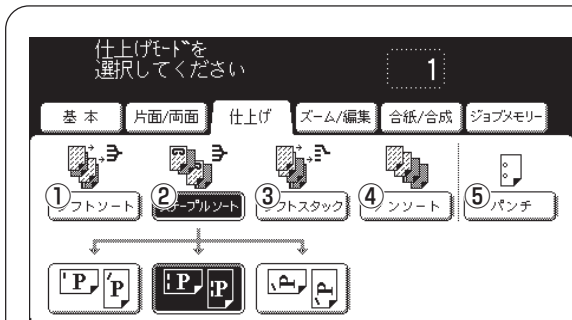
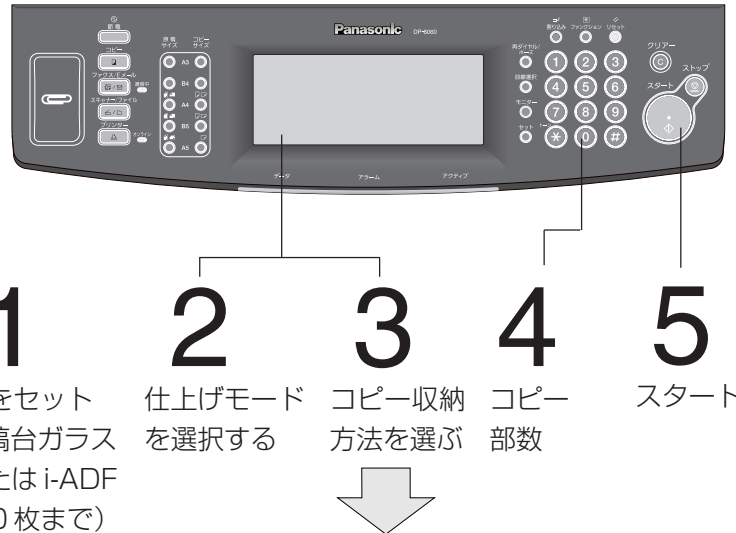
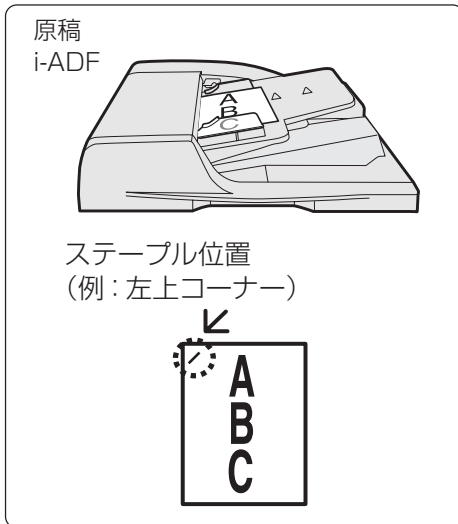
- ソート/スタックしたコピーをずらして収納  
ソート：複数枚コピーを自動丁合  
スタック：原稿毎に複数枚コピー

- 電子ソートしたコピーをステープル  
● 最大50枚 (A4、B5)  
25枚 (A3、B4)

- パンチして収納  
2穴

- 電子ソートしたコピーを製本中と同じでステープル  
● 最大原稿40枚

### 3. 使いかた



- \* メモリーオーバーのエラー表示時は：
- ・シフトソート/シフトスタックの最初の1部のみシフトソートされます。
  - ・ステープルソートがソートのみとなります。

コピー収納方法を選ぶ。

- ① シフトソート\*
- ② ステープルソート\*
  - ②-1 左上コーナー (1カ所)
  - ②-2 左側2カ所
  - ②-3 左下コーナー (1カ所)
- ③ シフトスタック\*
- ④ ノンソート  
コピーをそのままビンに収納する。
- ⑤ パンチ

#### お知らせ

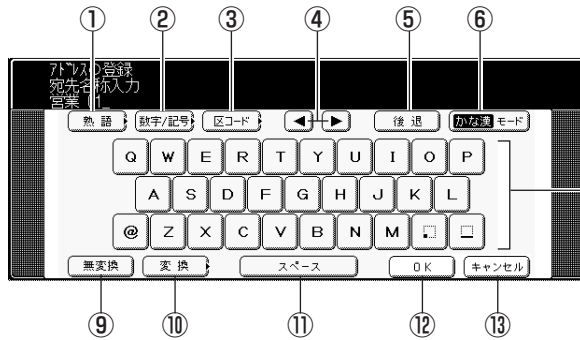
- コピーされた用紙がカールしたり不揃いのときは、正常にステープルされない場合があります。これは給紙カセット内の用紙に原因がある場合があります。給紙カセット内の用紙を裏返してセットし直してください。

# 付 録

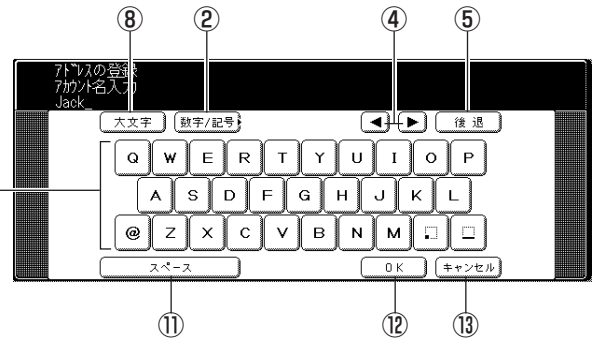
## キーボード

### ■ 文字入力のかた

〈かな・漢字入力用画面〉



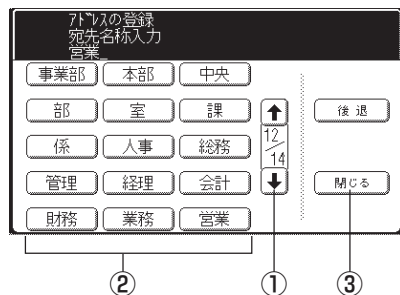
〈英字入力用画面：ファイル名入力用／DD（サーバー）登録時用〉



No.	ボタン名	はたらき
①	熟語 (下図参照)	地名や部署などの熟語を一覧より選択し入力するとき
②	数字/記号 (下図参照)	数字やハイフンなどを一覧より選択し入力するとき
③	区コード (81 ページ)	区コード一覧表を別途参照し文字を入力するとき
④	カーソル 移動	カーソル ( ) を左右に移動させるとき
⑤	後退	入力文字を削除するとき ・カーソルの前の文字が削除される。
⑥	入力モード	入力モードを変更するとき ・かな漢→カナの順に切り替わる。 ・かな漢：かな/漢字入力 カナ：全角カタカナ入力

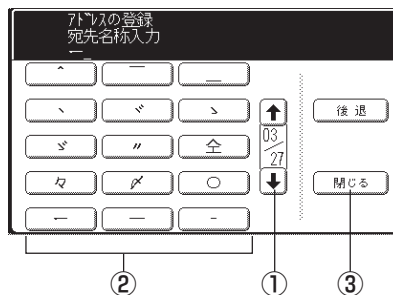
No.	ボタン名	はたらき
⑦	文字	文字を入力するとき
⑧	大文字	半角英大文字を入力するとき
⑨	無変換	漢字変換しないでひらがなを入力するとき
⑩	変換 (81 ページ)	入力した文字を漢字変換し入力するとき ・変換一覧より漢字を選択する。
⑪	スペース	スペースを入力するとき
⑫	OK	文字入力を登録するとき
⑬	キャンセル	文字入力をキャンセルするとき

〈熟語一覧画面サンプルと入力手順〉



- ① 熟語一覧をめくる。(☞82 ページ)
- ② 対象熟語を選択する。
- ③ 一覧画面を閉じる。
- ④ キーボード画面に戻る。

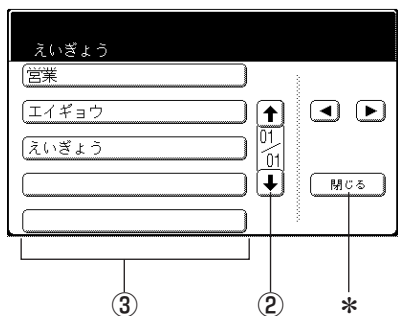
〈数字/記号画面サンプルと入力手順〉



- ① 数字/記号一覧をめくる。(☞83 ページ)
- ② 対象記号を選択する。
- ③ 一覧画面を閉じる。
- ④ キーボード画面に戻る。

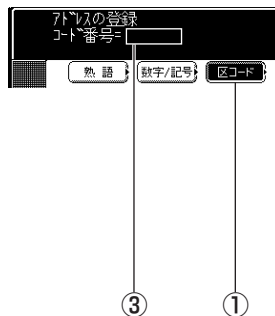
## ■ 文字入力のしかた（つづき）

〈漢字一覧画面サンプルと入力手順〉



- ① かな漢入力モードで文字を入力し、「変換」を押す。
- ② 複数変換対象があるときは、漢字一覧をめくる。
- ③ 対象漢字を選択する。
  - \* 「閉じる」ボタン：  
途中でキーボード画面に戻るとき。

〈区コードと入力手順〉



- ① 「区コード」を押す。
- ② 区コード一覧で文字を検索する。  
(☞ 85 ページ)
- ③ 区コードをテンキーで入力する。

〈文字入力例〉

### 例 1：営業 01

- ① 入力モードが「かな漢」であることを確認する。
- ② キーボードで「eigyau」と入力する。
  - ・「えいぎょう」と表示される。
- ③ 「変換」を押す。
  - ・変換対象一覧が表示される。
- ④ 「営業」を選択する。
  - ・「営業」と表示される
- ⑤ 「スペース」を押す。
- ⑥ 「数字／記号」を押す。
- ⑦ 「0」「1」と押す。
- ⑧ 「閉じる」を押す。
  - ・「営業 01」と表示される。
- ⑨ 「OK」を押す。

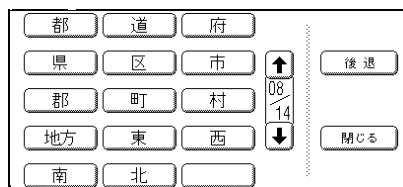
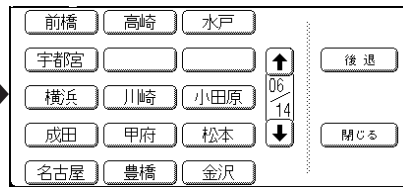
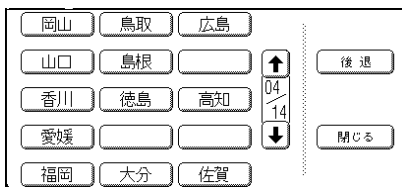
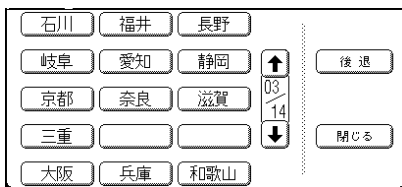
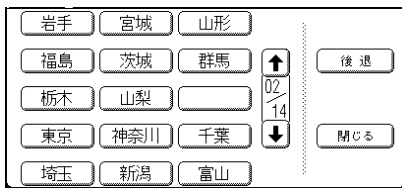
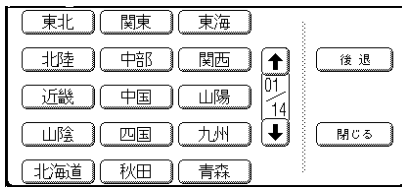
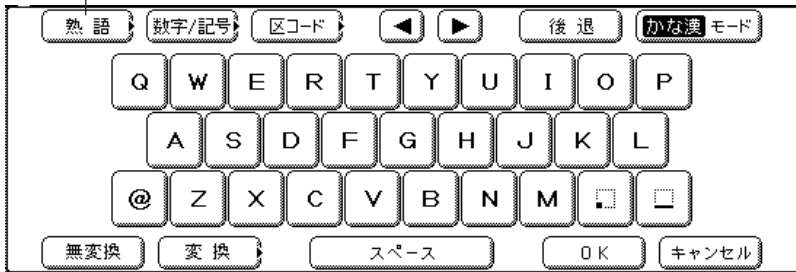
### 例 2：セールス

- ① 入力モードが「カナ」であることを確認する。
- ② キーボードで「SE\_RUSU」と入力する。
  - ・「セールス」と表示される。
- ③ 「OK」を押す。

# 付 録

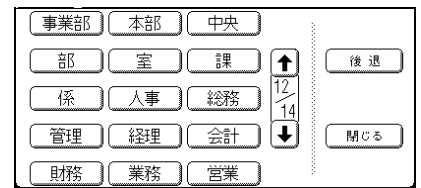
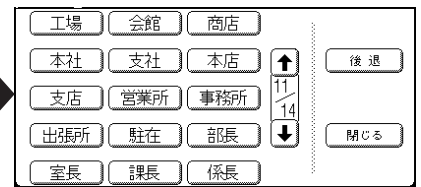
## 熟語一覧

「熟語」ボタン



### ■熟語の入力手順

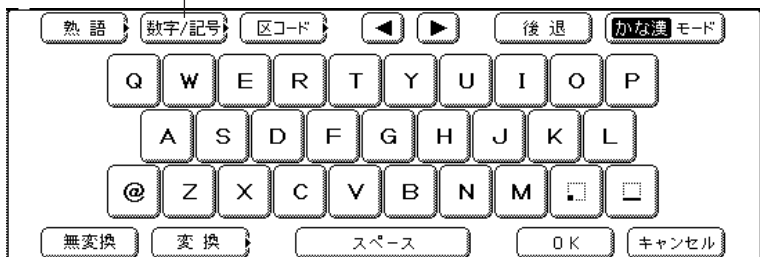
- ①「熟語」ボタンを押すと熟語一覧が表示される。
- ② ページをめくり、対象の熟語を選択する。
- ③「閉じる」を押すと熟語一覧表示が閉じる。



01/14へ戻る

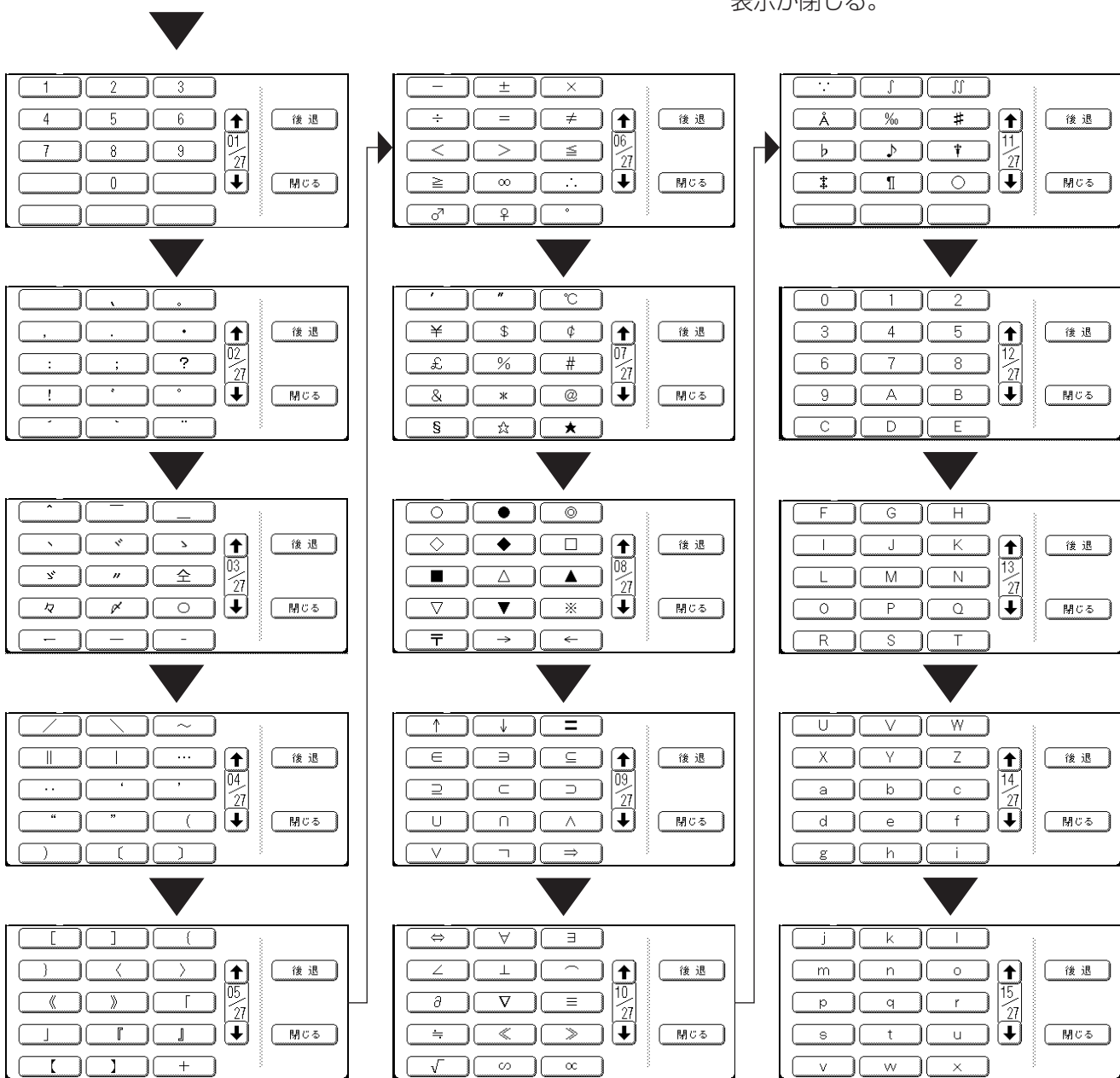
# 数字／記号一覧

「数字／記号」ボタン



## ■数字／記号の入力手順

- ① 「数字／記号」 ボタンを押すと数字／記号一覧が表示される。
- ② ページをめくり、対象の数字／記号を選択する。
- ③ 「閉じる」を押すと数字／記号一覧表示が閉じる。

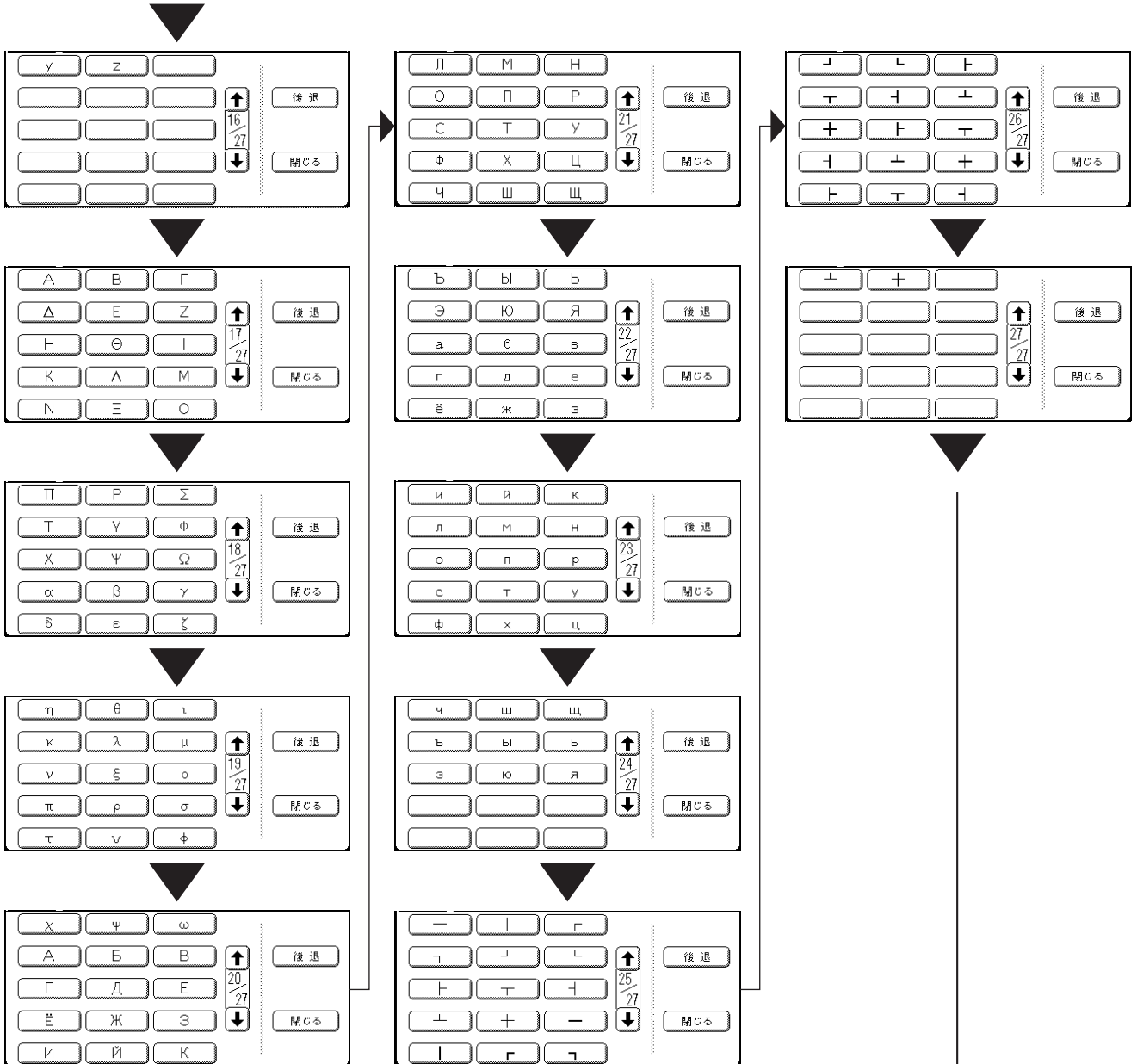


16/27へ進む  
 84ページ)

# 付 録

## 数字／記号一覧 (つづき)

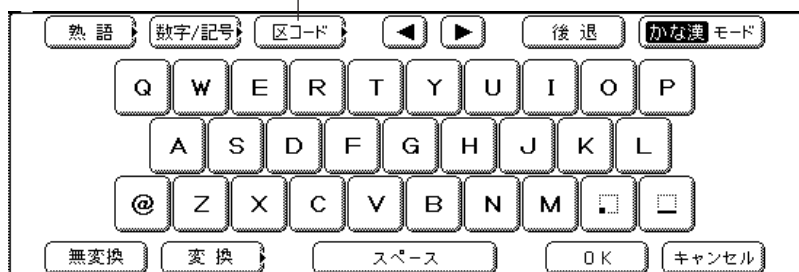
画面 No. 15/27 より  
(☞ 83 ページ)



01/27へ戻る  
(☞ 83 ページ)

## 区コード一覧

「区コード」ボタン



## ■区コードの入力手順

- ①「区コード」ボタンを押す。
- ②下記以降の区コード一覧で文字を検索する。
- ③区コードをテンキーで入力する。

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
20	バ	ズ	シ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ	ク	ニ
39																			
40	"	"	( )	[ ]	{ }		< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >	< >
59																			
60	+	-	±	x	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
79	°	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'	'
80	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇				
95																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	ア	アイ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ			
20	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	セ	ゼ	ソ	タ	ダ	チ	ツ	ツ	テ				
39																			
40	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ			
59																			
60	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	ロ	ウ				
79																			
80	キ	エ	ラ	ン	ヴ	カ	ケ												
86																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	◆	□	■	△	▲	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=						
20																			
39																			
40	Λ	V	∩	⇒	⇌	∪	∩												
59																			
60	∠	⊥	∧	∂	∇	≡	≠	≪	≫	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
79																			
80	Å	%	#	♭	♪	†	‡	¶	■										
95																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T
20	Υ	Φ	X	Ψ	Ω	-	-	-	-										
39																			
40	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω		
59																			
60																			
79																			
80																			
94																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19										0	1	2	3						
20										4	5	6	7	8	9	A	B	C	D
39																			
40	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
59																			
60										a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
79																			
80																			
90																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	A	B	B	Γ	Δ	E	E	Ж	З	И	Й	K	Л	M	N	O	Π	P	Р
20	T	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я					
39																			
40	-	-	-	-	-														
59																			
60																			
79																			
80																			
81																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	あ	あ	い	う	う	え	え	お	お	か	か	が	が	き	き	く	く	げ	こ
20	こ	さ	ざ	じ	じ	ず	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	た	ち	ち	つ	つ	づ	で
39																			
40	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	ひ	び	び	ぶ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ
59																			
60	ほ	ほ	ま	み	む	め	も	ち	ち	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	る	わ	わ
79																			
80	ゐ	ゑ	を	ん															
95																			

区	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
00																			
19	一	丨	冫	冫	冫	冫	冫	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨
20	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨	丨
39																			
40																			
59																			
60																			
79																			
80																			
90																			

次のページへ続く



付録

16 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 ア 亜 哇 阿 哀 愛 挨 始 逢 葵 茜 穉 惡 握 漚 旭 葦 蓼 あ
20 アツ 梓 庄 幹 扱 宛 姐 虻 鮫 綯 綾 貼 或 粟 裕 安 庵 按 暗 案 闇
40 アイ 鞍 杏 以 伊 位 依 偉 困 夷 委 威 尉 惟 意 慰 易 椅 為 畏 異 い
60 イ 移 維 緯 胃 萎 衣 謂 違 遺 医 井 亥 域 育 郁 磯 一 壺 溢 逸
80 いね 稲 茨 芋 錫 允 印 咽 員 因 姻 引 飲 淫 胤 蔭

17 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 院 陰 隱 韻 吋 右 宇 烏 羽 迂 雨 鵠 鷓 鷗 丑 確 臼 渦 嘘 う
20 うた 唄 蔚 蔚 鱗 姥 殿 浦 瓜 閤 樽 云 運 雲 往 韻 餌 宮 嬰 影 映 え
40 え 曳 米 永 泳 洩 瑛 盈 穎 穎 英 衛 詠 銳 液 疫 益 駅 悅 謁 越
60 えのき 閑 櫻 厭 円 園 堰 奄 宴 延 怨 掩 援 沿 演 炎 焰 煙 燕 猿 緣
80 お 艶 苑 遠 遠 鉛 鴛 塙 於 汚 甥 凹 央 輿 往 応

18 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 押 旺 橫 歐 毆 王 翁 襖 薦 鷗 黃 岡 沖 荻 億 屋 憶 臆 桶
20 おす 牡 乙 俺 卸 恩 温 穩 音 下 化 仮 何 伽 伽 佳 加 可 嘉 夏 嫁 か
40 か 家 寡 科 暇 果 架 歌 河 火 珂 禍 禾 稼 箇 花 苛 茄 荷 華 菓
60 か 蝦 課 唾 貨 迦 過 霞 蚊 俄 峨 我 牙 画 臥 芽 蛾 賀 雅 餓 駕
80 かい 介 会 解 回 塊 壞 廻 快 怪 悔 恢 懷 戒 拐 改

19 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 魁 晦 械 海 灰 界 皆 給 芥 蟹 開 階 貝 凱 効 劾 咳 害 崖
20 かい 慨 概 涯 碍 蓋 街 該 鎧 該 漚 鯉 鯉 蛙 垣 柿 蚯 鈎 劃 嚇 各 廓
40 か 拡 攬 格 核 殺 獲 確 獲 角 覺 赫 較 郭 閣 隔 革 字 岳 樂 額
60 かけ 額 掛 笠 煙 櫃 梶 餓 漏 喝 恰 括 活 渴 滑 葛 揭 轄 且 經
80 かい 叶 花 樺 鞞 株 兜 甕 釜 鎌 嚙 鴨 栢 茅 莖

20 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 かい 粥 刈 刈 瓦 乾 侃 冠 寒 刊 勸 卷 喚 堪 姦 完 官 寬 干
20 かん 幹 患 感 慣 憾 換 敢 柑 桓 棺 款 飲 汗 漢 濶 濶 環 甘 監 看
40 かん 竿 管 簡 緩 伍 翰 肝 艦 莞 覬 覷 貫 還 鑑 閭 閑 閑 陌 韓 館
60 かん 舘 丸 含 岸 巖 玩 癩 眼 岩 甌 贗 雁 頑 頑 企 伎 危 喜 器 き
80 かい 基 奇 嬉 寄 岐 希 幾 忌 揮 机 旗 既 期 棋 棄

21 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 機 婦 毅 氣 汽 畿 折 季 稀 紀 徽 規 記 貴 起 軌 輝 飢 騎
20 かい 鬼 龜 儂 儀 妓 宜 戲 技 擬 攬 權 疑 祇 義 蟻 誼 掬 菊 鞠
40 かい 吉 吃 喫 桔 橘 詰 砧 杵 黍 却 客 脚 虐 逆 丘 久 仇 休 及 吸
60 かい 宮 弓 急 救 朽 求 汲 泣 灸 球 究 窮 笈 級 糾 給 旧 牛 去 居
80 かい 巨 拒 拋 舉 渠 虛 許 距 鋸 漁 禦 魚 亨 享 京

22 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 供 俠 僑 兇 競 共 凶 協 匡 卿 叫 喬 境 峽 強 彊 怯 恐 恭
20 かい 挾 教 橋 況 狂 狹 矯 胸 脅 興 喬 鄉 鏡 響 響 驚 仰 凝 堯 曉
40 かい 業 局 曲 極 玉 桐 秆 僅 勤 均 巾 錦 斤 欣 欽 琴 禁 禽 筋 緊
60 かい 芹 菌 衿 襟 謹 近 金 吟 銀 九 俱 句 区 狗 玖 矩 苦 軀 駮 駮 く
80 かい 駒 具 愚 虞 噲 空 偶 寓 遇 隅 申 櫛 釧 屑 屈

23 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 掘 窟 脊 靴 轡 窪 熊 隈 彙 纒 纒 黠 黠 君 薰 訓 群 軍
20 かい 郡 卦 袈 袈 係 傾 刑 兄 啓 圭 珪 契 契 形 徑 患 慶 慧 懸 揭 け
40 かい 携 敬 景 柱 溪 畦 稽 系 經 繼 繫 野 荊 蚩 計 詣 警 輕 頸
60 かい 鴉 芸 迎 鯨 劇 載 擊 激 際 柎 傑 欠 決 潔 穴 結 血 訣 月 件
80 かい 俟 倦 健 兼 券 劍 喧 圈 堅 嫌 建 憲 懸 拳 捲

24 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 檢 權 牽 犬 猷 研 硯 絹 梟 肩 見 謙 賢 軒 遣 鍵 險 顛 驗
20 かい 鯨 元 原 巖 幻 弦 減 源 玄 現 絃 絃 言 諺 限 乎 個 古 呼 固 こ
40 かい 姑 孤 己 庫 弧 戶 故 枯 湖 狐 糊 袴 股 胡 菰 虎 誇 跨 鈎 雇
60 かい 顧 鼓 五 互 伍 午 吳 吾 娛 後 御 悟 梧 檣 瑚 碁 語 誤 護 鬪
80 かい 乞 鯉 交 佼 侯 候 倂 倂 光 公 功 効 勾 厚 口 向

25 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 后 喉 坑 垢 好 孔 孝 宏 工 巧 巷 幸 広 庚 康 弘 恒 慌 抗
20 かい 拘 控 攻 昂 晃 更 抗 校 梗 構 江 洪 浩 港 溝 甲 皇 硬 稿 糠
40 かい 紅 紘 絞 綱 耕 考 肯 肱 腔 膏 航 荒 行 衡 講 貢 購 郊 靜 鉞
60 かい 砧 鋼 閭 降 項 香 高 鴻 剛 劫 号 合 壕 拷 濼 豪 轟 龜 剋 刻
80 かい 告 国 穀 酷 鵠 黑 獄 漉 腰 甌 忽 惚 骨 拍 込

26 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 此 頃 今 困 坤 壘 婚 恨 懇 昏 昆 根 梱 混 痕 紺 良 魄 些 さ
20 かい 佐 又 峻 嵯 左 差 查 沙 磋 砂 詐 鎖 鏤 坐 座 挫 債 催 再 最
40 かい 哉 塞 妻 宰 彩 才 採 栽 歲 濟 災 采 犀 碎 砦 祭 齋 細 菜 裁
60 かい 載 際 劑 在 材 罪 財 牙 坂 阪 堺 榭 肴 咲 崎 崎 崎 駕 作 削
80 かい 昨 搾 昨 朔 柵 窄 策 索 錯 桜 鮭 笹 匙 冊 刷

27 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 察 撈 撮 擦 札 殺 薩 雜 臯 鑄 銷 鏝 晒 三 參 參 山
20 かい 慘 撒 散 棧 燦 珊 產 算 纂 蚤 讚 贊 酸 餐 斬 暫 殘 仕 仔 何 し
40 かい 使 刺 司 史 嗣 四 士 始 姉 姿 子 屍 市 師 志 思 指 支 攷 斯
60 かい 施 旨 枝 止 死 氏 獅 社 私 糸 紙 紫 肢 脂 至 視 詞 詩 試 誌
80 かい 詔 資 賜 雌 飼 齒 事 似 侍 兒 字 寺 慈 持 時

付録

28 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 次滋治爾璽痔磁示而耳自蒔辞
20 軸穴鞏七叱執失嫉室悉湿漆疾質美部篠悃柴芝
40 屢蕊篇舍写射捨赦斜煮社紗者謝車遮蛇邪借勺
60 尺杓灼爵酌鞞錫若寂弱惹主取守手朱殊狩珠種
80 腫趣酒首儒受呪寿授樹綬需囚収周

29 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 宗就州修愁拾洲秀秋終績習臭舟菟衆襲響蹴
20 輯遇酋酬集醜什住充十從戎柔汁淡獸縱重銃叔
40 夙宿淑祝縮肅塾熟出術述俊春瞬竣昇駿准循
60 旬楯殉淳準潤盾純巡遵醇順処所暑曙渚庶緒
80 署書薯薯諸助叙女序徐恕鋤除傷償

30 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 勝匠升召哨商唱嘗獎妾娼宵将小少尚庄床廠
20 彰承抄招掌捷昇昌昭品松梢樵樵沼涉消湘燒焦
40 照症省硝確確祥称章笑粧紹肖莖蔣薰衝裝訟証詔
60 詳象賞醬鉦鍾鐘障鞞上丈丞乘冗刺城場壤孃常
80 情擾条杖淨状量穰蒸讓釀錠囑埴飾

31 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 拭植殖燭織職色触食蝕辱尻伸信侵唇娠寢審
20 心慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳邑芯薪親診
40 身辛進針震仁刃塵壬尋甚尽腎訊迅陣鞞箇誨
60 須醉囟厨逗吹垂帥推水炊睡粹翠衰遂醉錘鍾隨
80 瑞髓崇嵩數枢趨雛据杉相菅頤雀裾

32 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 澄摺寸世瀨畝是凄制勢姓征性成政整星晴樓
20 栖正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青静齐稅
40 脆隻席惜戚斥昔析石積籍續脊責赤跡蹟頑切拙
60 接摺折設窃節說雪絶舌蟬仙先千占宣專尖川戰
80 扇撰栓柗泉淺洗染潜煎煽旋穿箭線

33 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 織羨腺舛舩薦詮賤踐選遷錢銃閃鉞前善漸然
20 全禪繕膳糧嗜塑岨措會曾楚狙疏疎礎祖粗粗素
40 組蘇訴阻遜鼠借創双叢倉奏壯奏爽宋厖匠惣想
60 搜掃挿搔操早曹巢槍槽漕燥争瘦相窓糟綜綜聡
80 草莊葬蒼藻裝走送遭鎗籍駮像增憎

34 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 臧藏贈造促側則息捉束測足速俗属賊族統
20 卒袖其揃存孫尊損村遜他多太汰記唾墮妥情打
40 柁舵椅陀馱駢体堆對耐岱帶待怠態戴替泰滯胎
60 腿苔袋貸退遠隊黛鯛代台大第醒題鷹瀟瀟卓啄
80 宅托挾拓沢濯琢託鐸濁諾荳夙蛸只

35 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 叩但達辰奪脱巽豎迥棚谷狸鱧樽誰丹单嘆坦
20 担探旦歎淡湛炭灰端單綻耽胆蛋誕鍛団壇彈斷
40 暖壇段男談値知地弛恥智池痴稚置致蚰遲馳馳
60 畜竹筑蓄逐秩窠茶矯着中仲由忠抽屋柱注虫衷
80 註耐鑄駐櫓瀦猪苧著貯丁兆凋隤寵

36 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 帖帳庁弔張彫徵懲挑暢朝潮暎町眺聴脹腸蝶
20 調謀超跳鋤長頂鳥勅抄直朕沈珍賃鎮陳津墜椎
40 槌追鎗痛通塚柁搗機佃漬柁辻寫綴鏽梧漬坪壺
60 孀細爪吊釣鶴亭低停偵剃貞呈堤定帝底庭廷弟
80 悌抵挺提梯汀碇禎程締艇訂諦諦蹄

37 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴的笛適適滯哲徹撤撤迭
20 鉄典填天展店添纏甜貼転顛点伝殿澱田電兔吐
40 堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砺努度士奴
60 怒倒党冬凍刀唐塔塘套宕島嶋悼投搭東桃構棟
80 盜淘湯涛灯燈当痘痔等答筒糖統到

38 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 董蕩藤討膳豆踏逃透鏗陶頭騰騰働動同堂導
20 懂撞河瞳童胴苟道銅味鴿匿得德洩特督禿篤毒
40 独読柘椽凸突椽届薦舌東西瀨噸吨悖敦沌豚遁
60 頓呑曇鈍奈那内乍風薙謎灘捺鍋櫛馴繩罽南楠
80 軟難汝尼式迓勾賑肉虹廿日乳入に

39 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 如尿管任妊忍認濡襦祢寧葱猫熱年念捻燃燃
20 粘乃迺之楚囊惱濃納能脳膿農視蜜巴把播霸把
40 波派琶破婆罵芭馬俳麩痒排敗杯盃牌背肺輩配
60 倍培媒梅媒煤狼買壳陪陪這罍矧矧荻伯剥博拍
80 柏泊白箔粕舶薄泊曝曝爆縛縛莫駁駁

次のページへ続く

付

録

付録

40 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 函箱 裕筭 箸筭 櫛幡 肌焄 晶八 鉢澆 瓮醜 髮伐 罰
20 拔茂 閱鳩 鳩鳩 鳩鳩 鳩鳩 判半 反叛 帆撥 斑斑 板汜 汎版
40 犯班 畔繁 股股 藩販 範煩 煩煩 飯晚 晚盤 盤盤 番番 匪
60 卑否 妃庇 彼悲 扉批 披斐 比泌 疲皮 碑秘 緋緋 肥被
80 誹費 遊非 飛樋 篋備 尾微 批毘 毘眉 美

41 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 鼻稜 稜匹 疋疋 疋疋 疋疋 疋疋 疋疋 疋疋 疋疋 疋疋
20 百謬 依彪 彪標 水漂 飄票 票評 豹廟 描稿 秒苗 錨鉞 赫
40 蛭鱗 品彬 斌浜 瀕貧 貧頻 瓶不 付埠 夫婦 富富 布
60 府怖 扶敷 斧普 浮父 符腐 膚芙 譜負 賦赴 阜附 侮撫
80 武舞 葡蕪 部封 楓風 葦葦 落伏 副復 幅服

42 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 福腹 複覆 淵弗 弘沸 仏物 鮒分 吻噴 填填 扮扮 焚奮
20 粉糞 紛雰 文聞 丙併 兵兵 弊弊 弊柄 並蔽 閉閉 陞米 貢
40 僻壁 癖癖 君別 警蔑 篋篋 偏變 片篇 編邊 返返 便勉 婉弁
60 鞞保 鋪鋪 圃圃 捕步 甫補 輔輔 穗募 募募 戊暮 母簿 菩傲
80 俸包 呆報 奉寶 峰峯 崩崩 庖庖 抱捧 放方 朋

43 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 法泡 烹砲 縫胞 芳萌 蓬蓬 褒訪 豐邦 鋒鋒 飽飽 鳳鵬 乏
20 亡傍 剖坊 妨帽 忘忙 房暴 望某 棒冒 紡防 膨謀 貌貌 質
40 鋒防 吠類 北僕 卜墨 撲牧 牧睦 穆卸 勃沒 殆堀 曉奔
60 本翻 凡盆 摩磨 魔麻 埋味 味味 枚每 哩槓 幕膜 枕枕 鉤枉 末
80 鱗樹 亦侯 又抹 末沫 迄俣 藹藹 磨萬 慢滿

44 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 漫蔓 味未 魅已 箕岬 密蜜 湊湊 蕞稔 脈妙 耗民 眠眠
20 夢無 牟牟 霧霧 鷓棕 婿婿 冥名 命明 盟迷 銘鳴 姪牝 滅め
40 綿綿 緬緬 麵麵 模模 茂茂 孟毛 猛盲 網耗 蒙儲 木默 も
60 目全 勿餅 尤辰 矴貫 問問 紋紋 門門 也治 夜爺 耶野 弥や
80 矢厄 役約 葉葉 詛躍 靖柳 藪藪 愉愈 油癒 ゆ

45 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 諭輸 唯佑 優勇 友有 幽悠 憂損 有柚 湧涌 猶猷 猷由
20 祐裕 誘遊 邑郵 雄融 夕予 余與 譽譽 預備 幼妖 容庸 よ
40 揚搖 擁擁 暈暈 樣洋 溶熔 用窯 羊耀 葉蓉 要謔 踊遙 陽
60 養慾 抑欲 沃浴 翌翼 澁羅 螺裸 來萊 賴雷 洛絡 落酪 ら
80 亂卵 嵐嵐 濫濫 藍藍 覽覽 利史 履李 梨理 璃り

46 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 痢裏 裡里 離陸 律率 立律 掠略 劉流 溜溜 琉留 疏粒
20 隆龜 龍侶 慮旅 虜了 亮僚 兩凌 寮寮 料梁 涼涼 獺獺 瞭瞭
40 糧良 諒遼 量陵 領力 綠倫 厘林 淋淋 淋淋 臨臨 輪輪 麟麟
60 瑠瑠 望淚 累類 令伶 伶伶 冷勵 嶺嶺 伶玲 礼礼 苓鈴 隸隸 零靈 麗
80 齡齡 曆曆 列劣 烈裂 廉廉 恋戀 憐憐 連連 煉煉 練練 聯

47 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 蓮連 鍊鍊 呂魯 櫓櫓 路路 露露 勞勞 廊廊 弄朗 樓樓 榔榔 漏漏
20 牢狼 籠籠 老聾 蠟蠟 郎八 麓麓 祿祿 助錄 論論 倭和 話話 歪歪 賄賄 惑惑
40 梓鷲 互互 巨鱈 託託 藁藁 蕨蕨 槐槐 灣灣 碗碗 腕腕
60
80

第2水準

48 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 弑巧 丕个 卍卍 井ノ 乂乖 乘亂 豫爭 舒式 于亞
20 亟一 亢京 毫毫 亶从 仍仄 仆仗 仗仗 仍仍 仟价 伉伉 估估 佛
40 伺伺 佇佇 估估 侏侏 侏侏 佻佻 佩佩 佰佰 侑侑 侑侑 侑侑 俚俚 俚俚
60 備備 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚 俚俚
80 偃偃 會會 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕 偕偕

49 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉
20 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉 僉僉
40 岡岡 菁菁 冤冤 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏 冏冏
60 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几 几几
80 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓 劓劓

50 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
00 辦劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬 劬劬
20 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸 甸甸
40 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄 厄厄
60 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭 叭叭
80 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒 咒咒

51 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 𠵽 晒 咤 佬 尙 听 哥 哦 唏 唔 唛 啱 啖 啖 啖 啖 啖  
 20 售 啜 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖 啖  
 40 噏 喇 哧 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚 嗚  
 60 嘴 嘶 嘲 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱  
 80 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱 噱

52 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 圈 國 圍 團 團 團 團 團 團 圪 圪 圪 圪 圪 圪 圪 圪 圪  
 20 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳 坳  
 40 堡 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢 塢  
 60 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟 墟  
 80 天 卒 夸 夾 奇 奕 奕 奎 奚 奕 奕 奕 奕 奕 奕 奕 奕 奕

53 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 奸 妁 妝 佞 佞 妣 妣 妣 姜 妍 姪 姚 娥 娟 娑 娜 娉 娉  
 20 姘 姘 姘 姘 姘 姘 姘 姘 媽 媽 媽 媽 媽 媽 媽 媽 媽 媽 媽  
 40 嬌 嬋 嬋 嬋 嬋 嬋 嬋 嬋 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀  
 60 學 孛 孛 一 它 宦 宸 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃 寃  
 80 寶 冠 將 專 對 尔 尠 尠 尸 尹 屈 屈 屎 屎

54 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐 屐  
 20 峇 峙 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇 峇  
 40 嵌 岳 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠 嶠  
 60 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖 巖  
 80 幟 幟 幣 幫 幵 幵 麼 广 庠 廁 廂 廂 廂 廂

55 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 廖 廣 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝 廝  
 20 彝 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋 弋  
 40 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃 徃  
 60 惠 忿 怡 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠  
 80 協 恆 恆 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠

56 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 梢 俊 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖 悖  
 20 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆  
 40 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆  
 60 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆  
 80 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆 愆

57 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛 戛  
 20 抓 抖 拔 扑 环 劫 扭 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈  
 40 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈 拈  
 60 掉 掙 掙 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫 捫  
 80 攝 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗 搗

58 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 據 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒 擒  
 20 擺 攀 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪 攪  
 40 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞 敞  
 60 无 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
 80 晟 哲 晰 罪 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈 暈

59 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽 睽  
 20 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶 朶  
 40 枷 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯 柯  
 60 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀 桀  
 80 梵 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂 柂

60 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 楫 棧 棕 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻 櫻  
 20 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫  
 40 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫  
 60 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫  
 80 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫 楫

61 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩 槩  
 20 機 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱 鬱  
 40 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻 矻  
 60 毳 毫 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳 毳  
 80 汾 汨 汨 沒 沐 泄 決 泓 沽 泗 泗 汨 汨 汨 汨

62 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 泔 泛 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎 汎  
 20 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚 浚  
 40 浙 淺 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙 淙  
 60 湃 渺 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑 灑  
 80 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥 溥

# 付 錄

63 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 漾 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂  
 20 澳 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂 滂  
 40 瀏 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟 瀟  
 60 炮 烟 然 蒸 烙 焉 烽 焜 焙 煥 熙 熙 熙 煥 煌 煥 煥 燻 燻 燻  
 80 煩 熨 熬 爛 熨 熨 燒 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉 燉

64 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 熨 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻 燻  
 20 犁 犁 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇 犇  
 40 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗 猗  
 60 獺 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃 玃  
 80 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁 瑁

65 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠 瓠  
 20 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦 甦  
 40 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊 疊  
 60 痣 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞 痞  
 80 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰 瘰

66 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊 竊  
 20 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍 盍  
 40 眸 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇 睇  
 60 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽 瞽  
 80 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵 砵

67 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧 磧  
 20 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊 禊  
 40 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟 稟  
 60 窖 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩 窩  
 80 竦 竭 竭 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱 笱

68 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 筐 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍  
 20 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍 筍  
 40 族 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐  
 60 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐 籐  
 80 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽 粽

69 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂  
 20 經 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉 綉  
 40 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨  
 60 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵  
 80 辦 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵 縵

70 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇 罇  
 20 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈 羈  
 40 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦 翦  
 60 聚 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳 聳  
 80 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛

71 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 隋 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴 腴  
 20 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔 腔  
 40 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣 檣  
 60 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦 艦  
 80 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜

72 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵  
 20 莫 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎 莎  
 40 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂  
 60 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂 蒂  
 80 芳 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡 蔡

73 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁 蕁  
 20 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉 藉  
 40 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺 虺  
 60 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔 蛔  
 80 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮 蝮

74 区 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 00 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻  
 20 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻 蟻  
 40 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫 岫  
 60 袍 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘 裘  
 80 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱 褱





# 索引

1 ビンサドルフィニッシャー(DA-FS355A) …	78
2 ビンサドルフィニッシャー(DA-FS605) …	74
2 ビンフィニッシャー (DA-FS330) …	76
2 ビンフィニッシャー (DA-FS600) …	74
N イン1 コピー …	24
OHP 合紙 …	42
SADF モード …	28

## ■ あ行

合紙 …	41
合紙／合成モード …	39
イメージリピート …	38
ウィークリタイマーを設定する …	73
エッジ …	34
オートズームコピー …	33

## ■ か行

各部の名前と働き …	8
片面→両面コピー …	21
片面／両面モード …	20
基本モード …	9
区コード一覧 …	85
原稿混載 …	27
合成 …	44
コピー動作組み合わせ …	53
コンカレントコピー …	48
コントロールパネル …	8
こんなことができます …	3

## ■ さ行

仕上げモード …	30
終了通知 …	19
熟語一覧 …	82
縮小・拡大コピー …	9
ジョブメモリーモード …	47
ジョブリスト …	18
数字／記号一覧 …	83
ズームコピー …	32
ズーム／編集モード …	31
スカイショットモード …	51
スタンプ印字 (管理ナンバー印字) …	37

スタンプ印字 (日付印字) …	36
スタンプ印字 (ページ付け) …	35
節電 …	49
センタリング …	38
操作早見表 …	4

## ■ た行

試しコピー …	10
タンデムコピー …	11
とじ代 …	34

## ■ な行

ネガ／ポジ …	38
---------	----

## ■ は行

パンチユニット (DA-SP31) …	74
パンチユニット (DA-SP41) …	78
表紙 …	40
ファイル編集 …	45
ファンクション設定のしかた (例) …	69
ファンクション設定モード (概要／基本設定手順) …	54
ファンクション設定モード (コピー機能) …	56
ファンクション設定モード (コピー機能：キーオペレーター専用) …	66
ファンクション設定モード (共通機能) …	55
ファンクション設定モード (共通機能：キーオペレーター専用) …	61
ファンクション設定モード (スキャナー機能) …	60
ファンクション設定モード (プリンター機能) …	58
ファンクション設定モード (プリンター機能：キーオペレーター専用) …	68
フォーム合成 …	46
ブック …	34
ブック→両面コピー …	22
ブックレットコピー …	26
部門カウンター管理 …	70
プレゼンテーション …	43
ページ連写コピー …	23
本書の使い方 …	2

## ■ ら行

リモートコピー .....	11
両面→片面コピー .....	21
両面→両面コピー .....	21

## ■ わ行

割り込み .....	49
------------	----



便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年 月 日	品番
販売店名		電話 ( ) -
サービス 実施会社名		電話 ( ) -

パナソニック コミュニケーションズ株式会社  
オフィスネットワークカンパニー

K1106-1097(04)  
PJQMC0615ZB  
September 2007  
Published in Japan